

Jリーグ スタジアム観戦者調査2011 サマリーレポート

J.LEAGUE™ FAN SURVEY 2011 SUMMARY REPORT



スポーツで、もっと、幸せな国へ。 **Jリーグ百年構想**

Summary

主な調査結果	3
--------	---

Survey Design

調査の概要	4
-------	---

J.League and the Community

Jリーグとコミュニティ

社会貢献への評価	6
----------	---

Sample Profile

観戦者のプロフィール

性別	13
年齢	16
居住地	21
自由裁量所得（おこづかい）	23
観戦歴	24
サポーター歴	25
サッカー・フットサルの経験	26

Fans' Motivation

スタジアム観戦の動機

動機やきっかけ	29
勧誘行動	34
被勧誘行動	35

Fans' Behavior

観戦行動の特徴

観戦頻度	38
アクセス時間	47
同伴者	51
情報の入手経路	60
チケット入手方法	62
チケット入手方法（自由回答）	63
シーズンチケットの購入理由	64

Appendix

付録	66
----	----





調査概要

調査の対象は、38クラブのホームゲーム観戦者、11歳以上の男女個人、17,125名とし、16,468票の有効回答を得た(有効回収率96.2%)。調査の時期は、2011年5月15日から10月22日であった。

Jリーグとコミュニティ

Jリーグとコミュニティとの関係については、ホームタウンで「Jクラブが重要な役割を果たしている」(83.9%)「大きな貢献をしている」(79.6%)という意見が支持されており、肯定的な評価が目立った。

観戦者のプロフィール

観戦者の平均年齢は38.6歳で、男性の割合は62.0%であった。クラブの活動区域(都道府県)内に居住する割合は87.0%、自由に使えるおこづかいの平均は、1か月あたり33,700円であった。また、10年以上、特定クラブを応援している層は35.1%である。

観戦の特徴

2010シーズンの年間観戦頻度の平均は、J1観戦者で12.2回、J2で11.6回。スタジアムまでの平均所要時間は51.5分で、2人で観戦する人が42.7%、家族で観戦する人が54.2%であった。

チケット

シーズンチケットを購入している割合は45.4%であり、シーズンチケット購入理由としては、「クラブに愛着があるから」(73.8%)が主なものであった。

観戦動機と勧誘行動

「サッカー観戦が好きだから」「好きなクラブの応援のために」などが主な観戦の動機となっていた。周囲を観戦に誘うとした割合は61.4%、周囲から観戦に誘われるとした割合は40.4%であった。

Jリーグとコミュニティ

Jクラブはホームタウンで重要な役割を果たしている	83.9%
Jクラブはホームタウンに大きく貢献している	79.6%
サッカーは若い人たちにいい影響を与えることができる	78.8%
サッカー選手は社会の模範として重要な役割を果たしている	68.7%
Jクラブは東日本大震災の被災地復興に重要な役割を果たしている	86.3%*

観戦者のプロフィール

性別	男性構成比	62.0%
年齢	平均年齢	38.6歳
居住地	活動区域内居住率	87.0%
自由裁量所得(おこづかい)	月額平均	33,700円
観戦歴	2003シーズン以降開始	52.0%
サポーター歴	10年以上	35.1%

観戦行動の特徴

観戦頻度(2010シーズン)	J1平均	12.2回/シーズン
	J2平均	11.6回/シーズン
アクセス	平均所要時間	51.5分
同伴者	同伴者数(平均)	2.9名(回答者含)
	2人で観戦する割合	42.7%
	家族と観戦する割合	54.2%

チケット

シーズンチケット購入率	45.4%
シーズンチケット購入理由	クラブに愛着(73.8%)

観戦動機と勧誘行動

観戦動機	サッカー観戦が好き	平均4.57点(5点満点)
	好きなクラブの応援	平均4.56点(5点満点)
勧誘行動	周囲を観戦に誘う	61.4%
被勧誘行動	周囲から観戦に誘われる	40.4%

*震災関連の結果は、筑波大学がJ12クラブ(仙台、山形、川崎F、横浜FM、甲府、千葉、F東京、横浜FC、湘南、鳥取、愛媛、鳥栖 n=3,960)を対象に調査したもの

Survey Design

調査の概要

調査時期	2011年5月15日～10月22日	
調査対象	スタジアム観戦者、11歳以上男女個人	
調査方法	スタジアム内における集合配布法を用いた質問紙調査法	
回収状況	有効回収数 16,468票 (J1:8,037票 J2:8,431票)	
協力	筑波大学体育系准教授	仲澤 眞
	早稲田大学スポーツ科学学術院教授	原田 宗彦
	大阪体育大学大学院スポーツ科学研究科教授	藤本 淳也
実査協力	筑波大学体育系准教授	高橋 義雄
	仙台大学スポーツ科学研究科准教授	永田 秀隆
	新潟経営大学スポーツマネジメント学科准教授	福田 拓哉
	日本福祉大学客員准教授	荒深 裕規
	岐阜経済大学経営学部准教授	大野 貴司
	びわこ成蹊スポーツ大学スポーツビジネスコース講師	吉田 政幸
	岡山大学スポーツ教育センター助教	高岡 敦史
	徳島大学大学院ソシオアーツアンドサイエンス研究部講師	行實 鉄平
	北九州市立大学都市政策研究所准教授	南 博
	佐賀大学文化教育学部教授	坂元 康成
	鹿屋体育大学スポーツ人文・応用社会科学系講師	隅野 美砂輝
日本文理大学経営経済学部スポーツビジネスコース准教授	竹田 隆行	
筑波大学体育系特任助教	岩村 聡	

対象試合	節	開催日	対戦クラブ	スタジアム	キックオフ時刻	天候	入場者数	配布数	有効回収数		有効回収率	
									有効回収数	ホームクラブ応援者		
J1	仙台	28	10月2日	C大阪	ユアスタ	15:04	曇	16,407	416	413	392	99.3
	山形	26	9月17日	川崎F	NDスタ	19:04	曇	10,333	426	410	378	96.2
	鹿島	30	10月22日	神戸	カシマ	17:04	晴	13,248	406	406	378	100.0
	浦和	25	9月11日	山形	埼玉	18:03	晴	27,709	417	416	407	99.8
	大宮	5	7月17日	横浜FM	NACK	19:03	晴	11,037	492	451	396	91.7
	柏	24	8月28日	川崎F	柏	18:03	晴	10,703	413	409	364	99.0
	川崎F	16	6月18日	広島	等々力	19:05	雨のち曇	13,605	415	414	375	99.8
	横浜FM	19	7月30日	大宮	日産ス	19:03	曇のち雨	21,214	409	397	326	97.1
	甲府	20	8月6日	広島	中銀スタ	18:35	曇	11,193	375	375	346	100.0
	新潟	18	6月25日	C大阪	東北電ス	19:03	曇	24,947	868	805	764	92.7
	清水	22	8月20日	C大阪	アウスタ	18:34	曇	12,823	411	411	380	100.0
	磐田	27	9月24日	新潟	ヤマハ	19:03	晴	9,251	405	402	378	99.3
	名古屋	18	6月25日	浦和	豊田ス	19:03	屋内	28,515	455	408	320	89.7
	G大阪	28	10月2日	浦和	万博	17:04	曇	20,053	495	473	450	95.6
	C大阪	19	7月31日	鹿島	長居	18:04	晴のち雨	28,039	499	472	418	94.6
	神戸	19	7月30日	甲府	ホームズ	19:07	晴のち雨	9,231	494	462	435	93.5
	広島	24	8月27日	新潟	広島ビ	19:04	曇のち雨	14,852	500	476	440	95.2
	福岡	19	7月31日	名古屋	レベスタ	19:04	晴	19,421	497	437	333	87.9
	J1計									8,393	8,037	7,280
J2	札幌	12	5月15日	鳥取	札幌ド	14:03	屋内	9,326	500	488	463	97.6
	水戸	31	10月16日	東京V	Ksスタ	13:04	曇のち晴	3,947	401	398	309	99.3
	栃木	28	9月18日	富山	栃木グ	18:04	晴	5,425	433	422	384	97.5
	草津	19	7月2日	水戸	正田スタ	19:34	曇	3,654	414	382	330	92.3
	千葉	22	7月23日	札幌	フクアリ	19:03	曇	10,989	422	421	400	99.8
	F東京	17	6月19日	徳島	味スタ	18:04	曇	14,530	417	413	386	99.0
	東京V	26	8月27日	熊本	国立	18:03	曇	4,602	467	400	267	85.7
	横浜FC	15	6月4日	東京V	ニッパ球	15:04	晴	4,442	415	413	300	99.5
	湘南	23	7月31日	熊本	平塚	19:03	曇	7,751	500	464	404	92.8
	富山	26	8月28日	F東京	富山	18:04	曇	8,663	499	496	355	99.4
	岐阜	26	8月27日	鳥取	長良川	18:04	晴	3,519	336	325	265	96.7
	京都	18	6月26日	横浜FC	西京極	18:04	曇	8,075	495	494	389	99.8
	鳥取	20	7月10日	北九州	とりスタ	18:03	晴	3,390	311	302	275	97.1
	岡山	17	6月19日	水戸	カンスタ	18:03	曇	7,031	500	484	441	96.8
	徳島	23	7月30日	富山	鳴門大塚	18:34	曇	5,189	500	487	428	97.4
	愛媛	21	7月18日	京都	ニנסスタ	19:04	曇時々雨	2,213	329	325	282	98.8
	北九州	28	9月17日	札幌	本城	18:03	曇	4,693	466	453	332	97.2
	鳥栖	22	7月24日	京都	ベアスタ	19:03	晴	4,825	385	381	360	99.0
	熊本	16	6月12日	F東京	熊本	19:04	雨	5,204	442	432	384	97.7
	大分	20	7月9日	F東京	大銀ド	19:05	晴時々曇	27,519	500	451	385	90.2
J2計									8,732	8,431	7,139	平均 96.6
J1,J2合計									17,125	16,468	14,419	平均 96.2

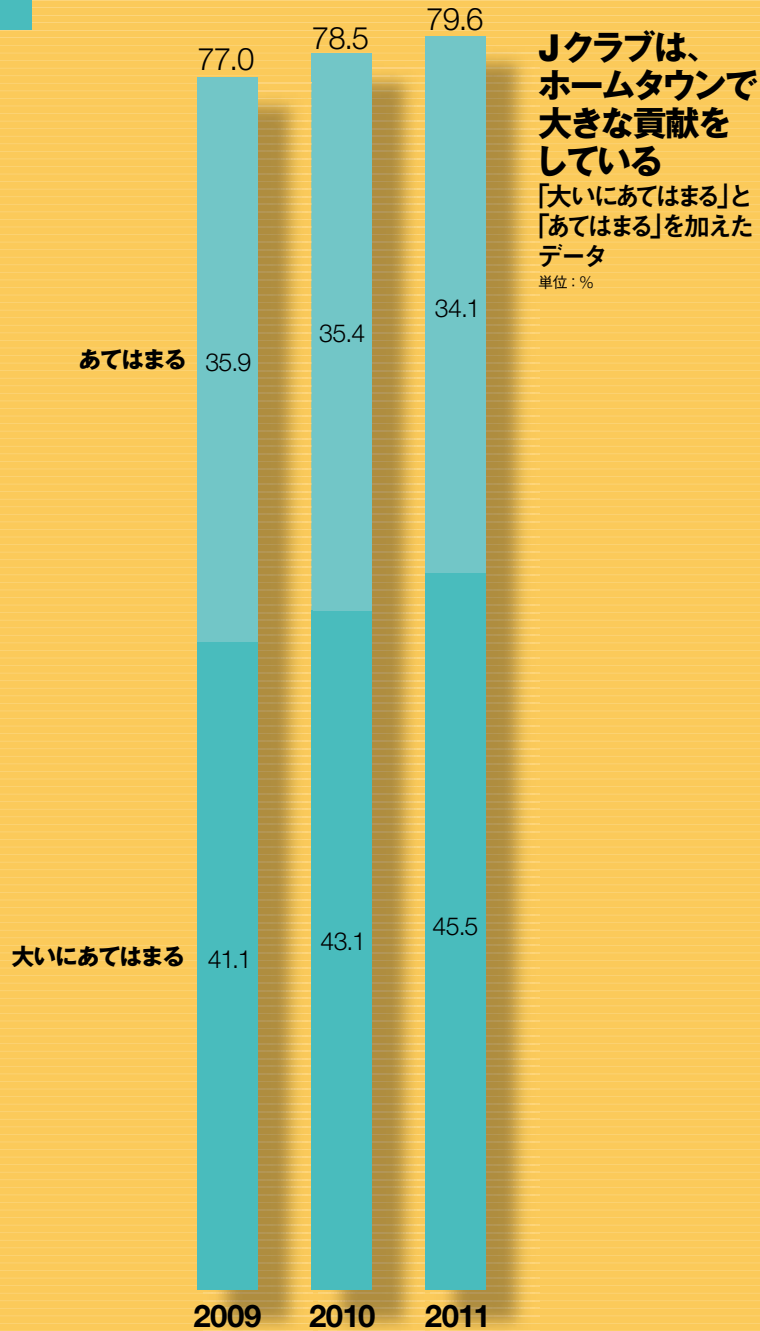
◀◀ 2011 J1・J2リーグ戦の観戦者を対象に質問紙調査を行い、本報告書を作成した。調査の対象は、38クラブのホームゲーム観戦者、11歳以上の男女個人、17,125名で、16,468票の有効回答を得た(有効回収率96.2%)。調査の時期は、2011年5月15日から10月22日。調査の対象となったゲームおよび会場等については、左に示すとおりである。

J.League and the Community



サッカーそのもの、
あるいはJクラブ、サッカー選手が
ホームタウンや地域社会にどのような影響を
与えているかをスタジアム観戦者に聞いた。

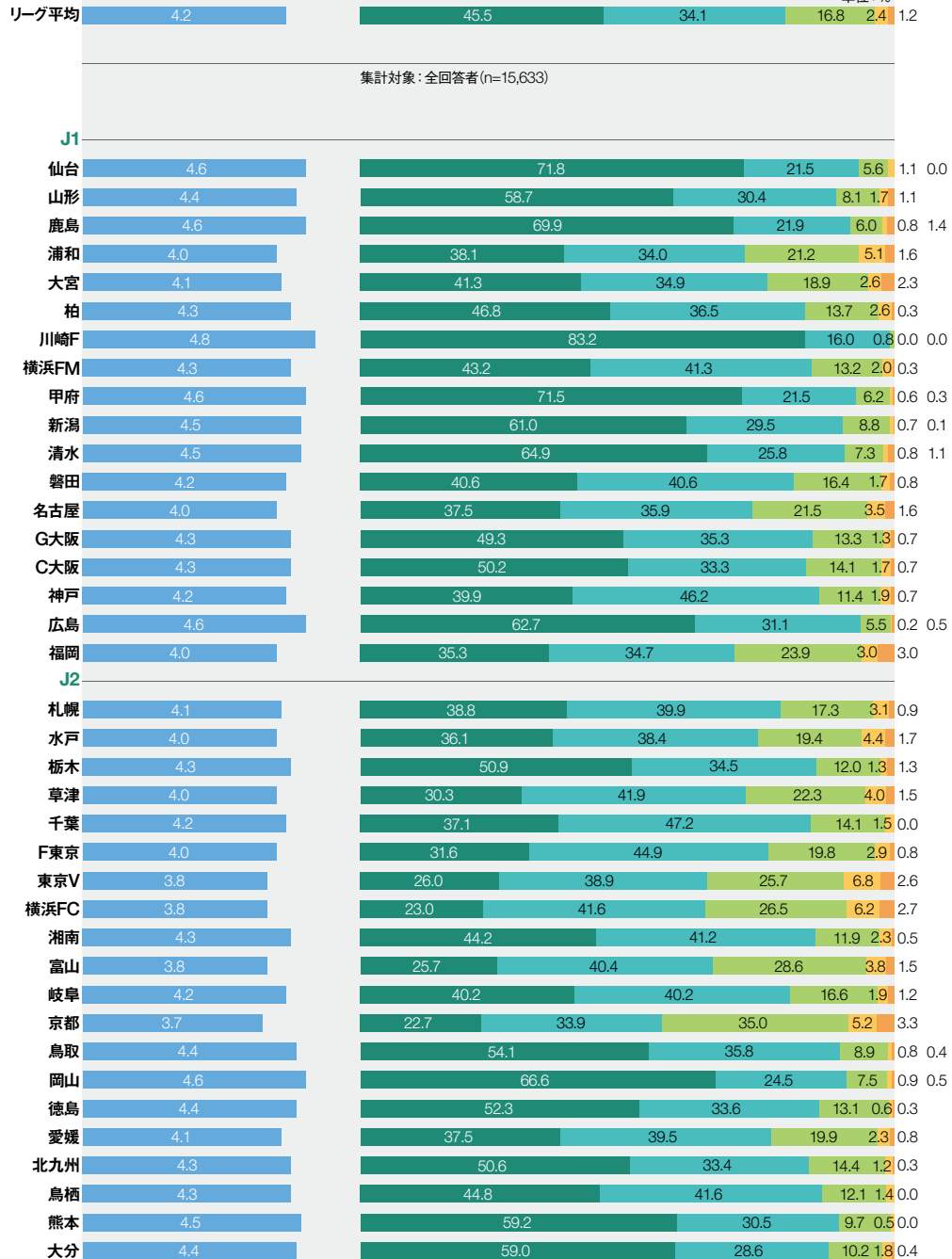
1



集計対象 [リーグ平均]: 全回答者
 (2011 n=15,633 / 2010 n=15,483
 2009 n=15,259)

2 Jクラブは、ホームタウンで大きな貢献をしている

単位:%



79.6%(大いにあてはまる+あてはまる)がホームタウンへの貢献を認めている。

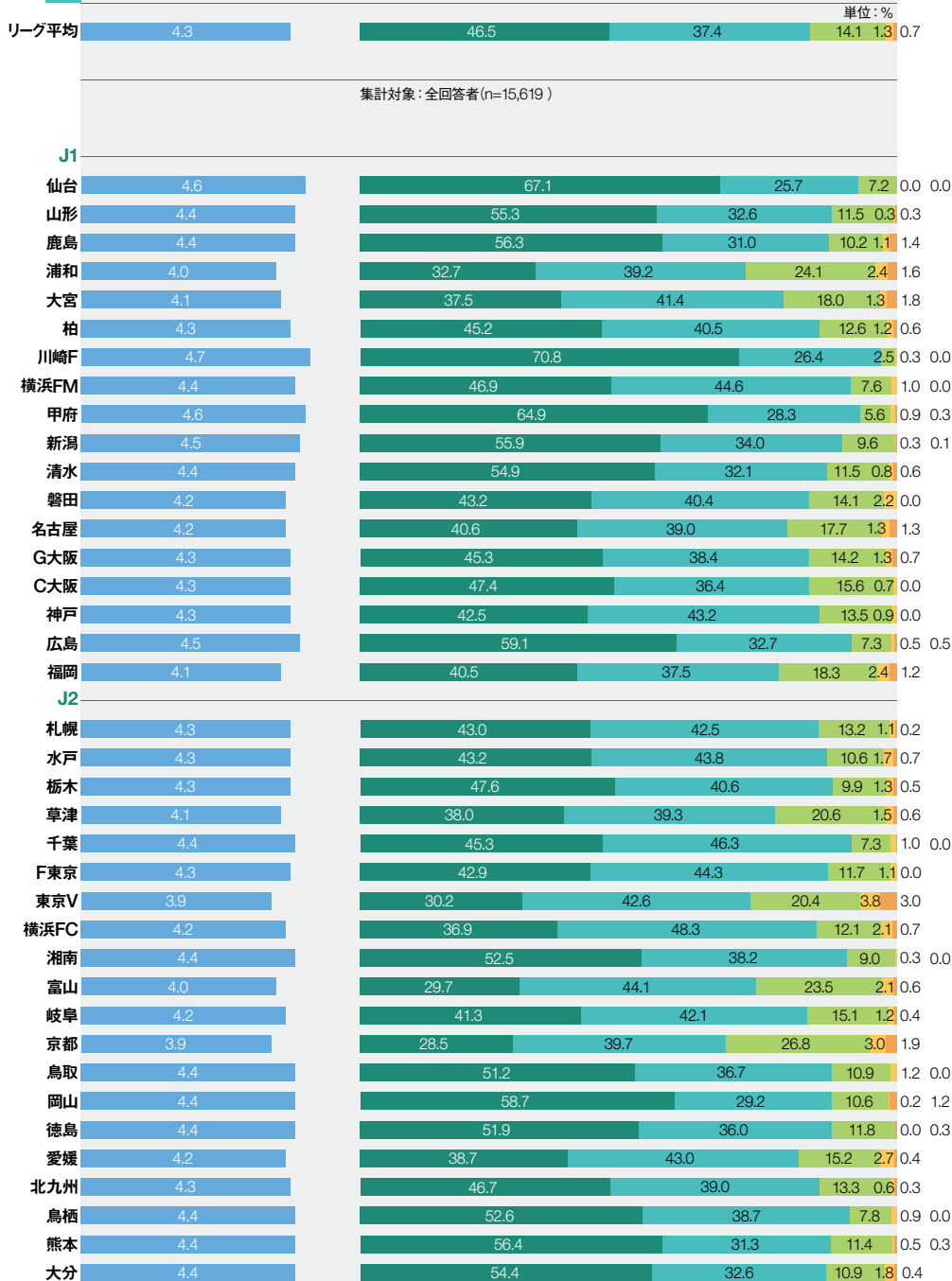
▶▶ 「Jクラブは、ホームタウンで大きな貢献をしている」という見解に対して、観戦者全体の79.6%(45.5%+34.1%)が肯定的であった。クラブ別にみると、川崎Fが4.8ポイントと最も高く、ついで仙台、鹿島、甲府、広島、岡山(4.6)の観戦者に強く肯定する傾向がみられた。

*平均値は、5段階評定尺度(大いにあてはまる:5~まったくあてはまらない:1)で求めたスコア

■ 大いにあてはまる ■ あてはまらない
■ あてはまる ■ まったくあてはまらない
■ どちらともいえない

集計対象: ホームクラブ応援者(n=13,777)

3 Jクラブは、それぞれのホームタウンで重要な役割を果たしている



**83.9%(大いにあてはまる
+あてはまる)が
地域での重要な役割を
果たしていると感じている。**

◀◀ 「Jクラブは、それぞれのホームタウンで重要な役割を果たしている」という見解に対して、観戦者全体の83.9%(46.5%+37.4%)が肯定的であった。クラブ別にみると、川崎F(4.7)、仙台、甲府(4.6)の観戦者に、強く肯定する傾向がみられた。

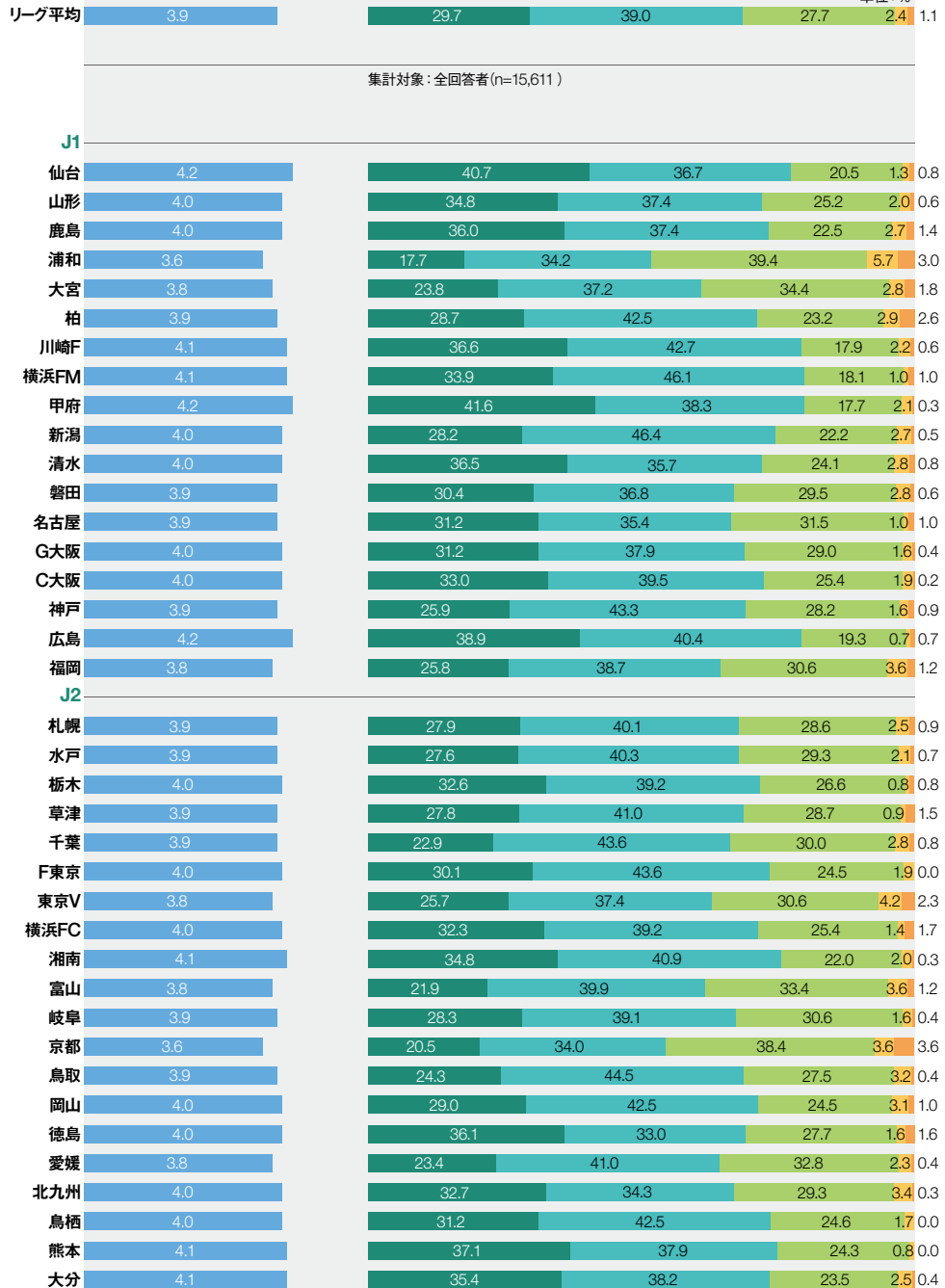
*平均値は、5段階評定尺度(大いにあてはまる：5～まったくあてはまらない：1)で求めたスコア

■ 大いにあてはまる ■ あてはまらない
■ あてはまる ■ まったくあてはまらない
■ どちらともいえない

集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,756)

4 サッカー選手は、社会の模範として重要な役割を果たしている

単位：%



**68.7%(大いにあてはまる
+あてはまる)が
サッカー選手を社会の
模範として重要だと
考えている。**

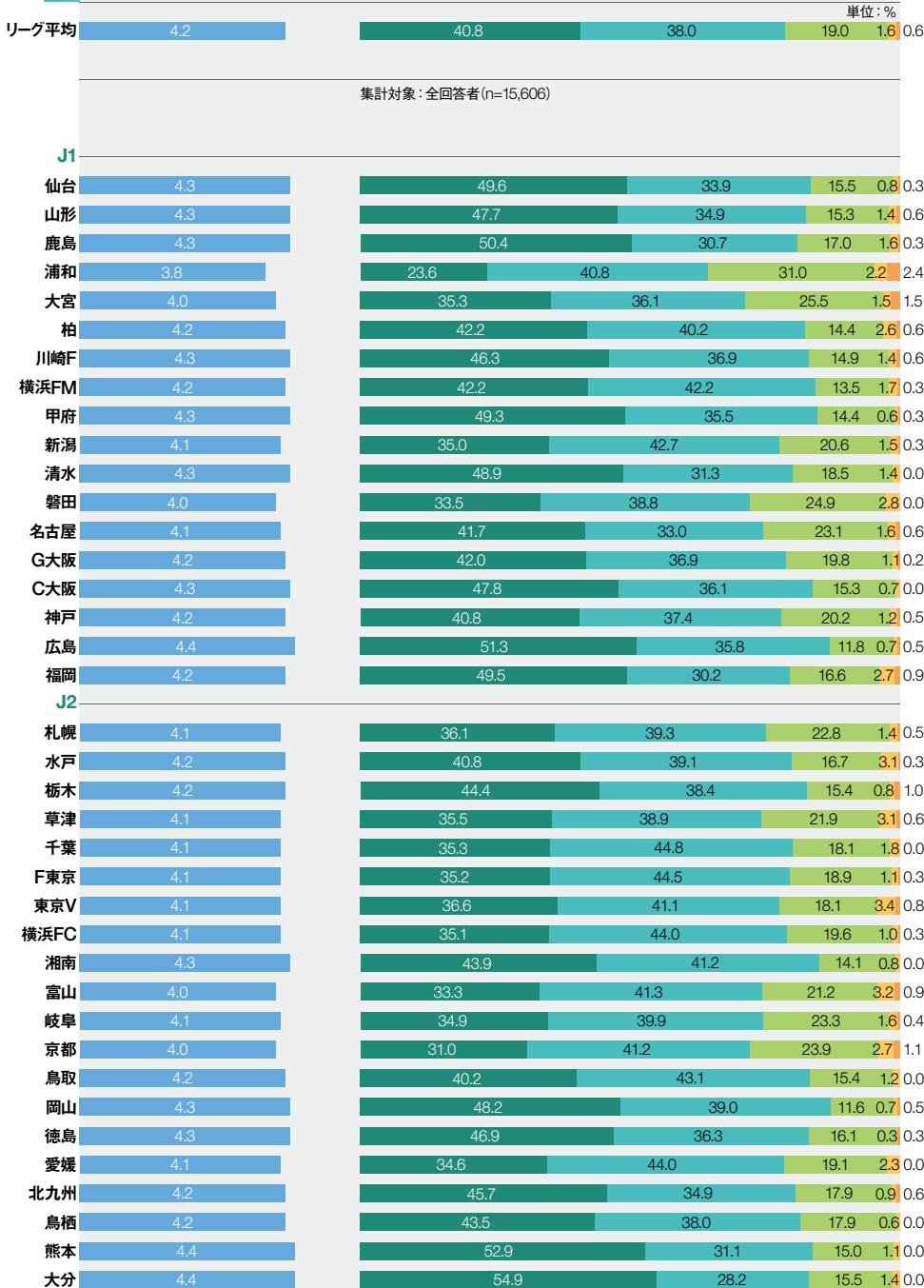
▶▶ 「サッカー選手は社会の模範として重要な役割を果たしている」という見解に対して、観戦者全体の68.7% (29.7% + 39.0%) が肯定的であった。2010シーズン(61.9%)よりも肯定する傾向が強くなっていた。クラブ別にみると、仙台、甲府、広島(4.2)の観戦者に、強く肯定する傾向がみられた。

*平均値は、5段階評定尺度(大いにあてはまる：5～まったくあてはまらない：1)で求めたスコア

■ 大いにあてはまる ■ あてはまらない
■ あてはまる ■ まったくあてはまらない
■ どちらともいえない

集計対象：ホームクラブ応援者 (n=13,745)

5 サッカーは、若い人たちの生活に、いい影響を与えることができる



78.8%(大いにあてはまる+あてはまる)がサッカーが若者にいい影響を与えると考えている。

◀◀「サッカーは、若い人たちの生活に、いい影響を与えることができる」という見解に対して、観戦者全体の78.8%(40.8%+38.0%)が肯定的であった。クラブ別にみると、広島、熊本、大分(4.4)の観戦者に、強く肯定する傾向がみられた。

*平均値は、5段階評定尺度(大いにあてはまる:5~まったくあてはまらない:1)で求めたスコア

■ 大いにあてはまる ■ あてはまらない
■ あてはまる ■ まったくあてはまらない
■ どちらともいえない

集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,741)

6 Jリーグのイメージ

単位：%

	全国的な	よくメディアで見聞きする	地域社会とのつながりを感じる	盛り上がる感じができる	会場が一体になって	シンボルとなっている	そのスポーツが地域を代表する	スター選手が多い	若者向けの	ファンを大切に	活気がある	熱狂できる	話題になっている	試合が面白い	観ている共感し、感動できる	憧れを感じる	夢を与えてくれる	家族と一緒に観たい	自分にとって身近に感じる	友人と一緒に観たい	国際的な	社会的意義のある	伝統がある
2011 Jリーグ平均 (n=4,711)	46.1	42.0	25.7	16.7	16.5	16.0	14.8	14.5	14.4	10.2	10.0	8.6	5.5	5.2	4.9	4.6	4.5	4.1	3.3	3.1			
2011 J1リーグ戦 (n=4,706)	46.0	40.8	17.0	15.8	14.5	15.7	13.5	11.3	13.6	9.8	8.8	7.8	4.9	4.5	4.4	3.3	4.1	3.7	2.8	2.7			
2011 J2リーグ戦 (n=4,414)	16.9	14.0	24.3	8.8	12.2	2.0	8.7	10.9	6.0	4.4	3.4	3.8	2.7	2.1	2.5	2.8	2.3	1.0	2.5	1.3			

脚注：全国の15～59歳男女個人、6,581サンプルを対象にした
iMIネット利用のWEB調査。調査期間は2011年11月29日～12月9日
調査主：株式会社博報堂DYメディアパートナーズ

7 好感もてる地域活動

単位：%

	子どもを対象にサッカー教室を開く	トップ選手を目指す子ども (小学生～高校生)を指導する	ホームタウンの清掃活動を行う	スタジアムのゴミを分別・削減する	障害者のためのサッカー教室を開く	地域の小学校を選手が訪問し、 夢や将来について話す	交通安全運動や献血、 教科書などにクラブが協力する	老人ホームや地元の病院に 選手が訪問する	一般の住民が使用できる スポーツ施設を新設・整備する	「○○選手シート」など、 試合を観戦する機会を提供する
2011 全回答者 (n=5,000)	46.4	39.1	37.0	36.6	31.6	29.5	28.9	28.2	28.0	27.0
2010 全回答者 (n=5,000)	43.0	39.0	36.0	36.5	27.8	28.2	26.1	26.2	28.3	24.4
2009 全回答者 (n=5,000)	42.2	36.6	39.1	39.6	30.4	28.5	28.7	27.7	29.9	26.2
2011 Jリーグに関心のある層 (n=1,266)	58.2	53.9	47.8	46.5	41.4	40.6	39.9	39.8	37.4	42.9
2010 Jリーグに関心のある層 (n=1,441)	55.6	52.0	44.5	45.9	36.4	38.3	34.1	34.8	35.0	38.3
2009 Jリーグに関心のある層 (n=1,261)	59.7	54.2	50.6	50.9	42.3	42.3	40.9	41.7	39.6	43.1

脚注：全国の15～59歳男女個人、6,581サンプルを対象にした
iMIネット利用のWEB調査。調査期間は2011年11月29日～12月9日
調査主：株式会社博報堂DYメディアパートナーズ

▲Jリーグとコミュニティについては、スタジアム観戦者だけでなく広く一般市民を対象としたインターネットによる全国調査(脚注参照)を実施した。一般市民においても、Jリーグは「地域社会とのつながりを感じる」25.7%、「地域を代表するシンボルとなっている」16.5%などのイメージが共有されており、調査結果はJリーグ

が地域社会に浸透していることを示していた。好感もてる地域活動については、「子どもを対象にサッカー教室を開く」「トップ選手を目指す子ども(小学生～高校生)を指導する」「ホームタウンの清掃活動を行う」といった活動が、全回答者・Jリーグに関心のある層とも、上位にあげられていた。

Sample Profile

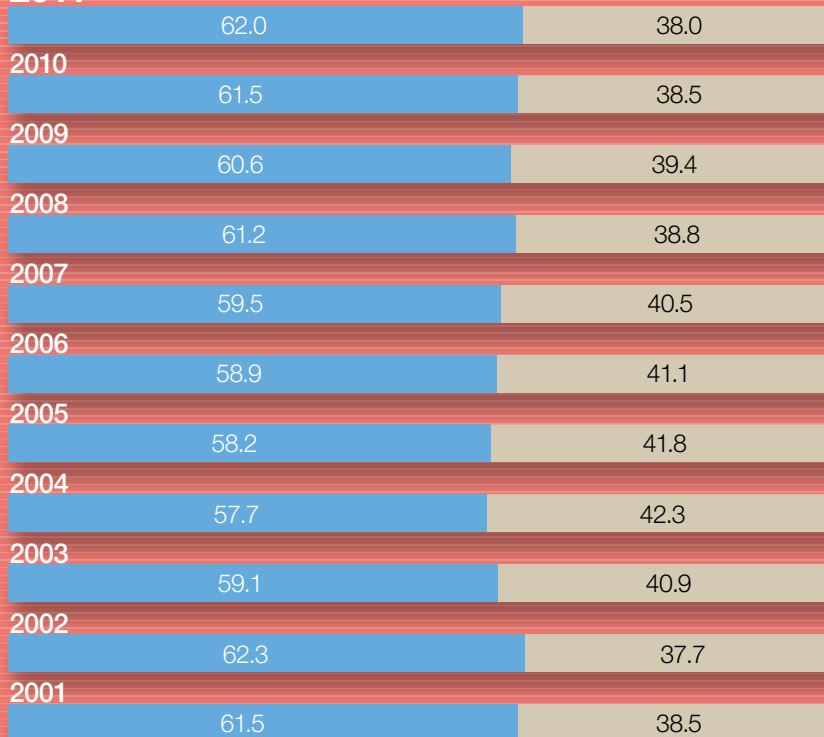
スタジアムに足を運ぶ
観戦者像をさまざまな
角度から探った。



性別(Jリーグ平均)

2011

単位：%



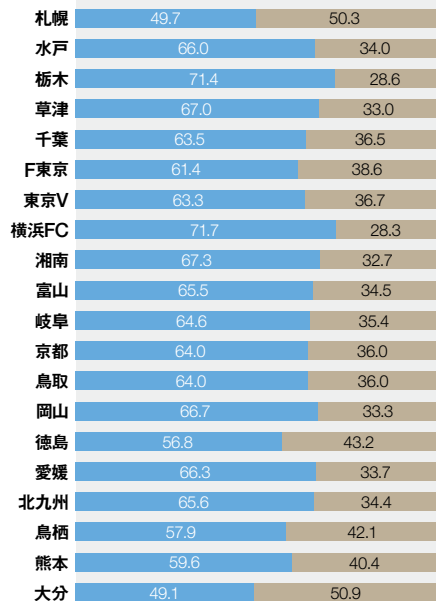
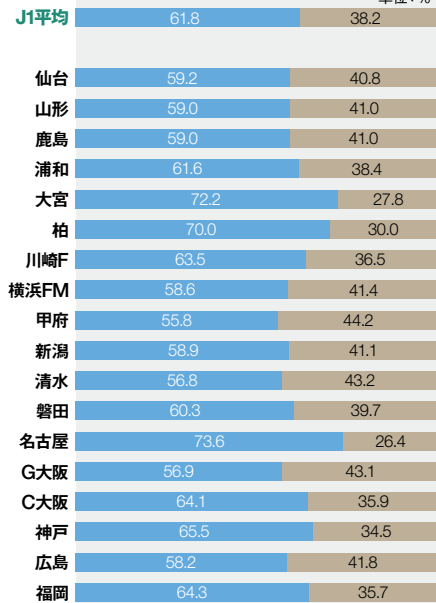
■ 男性
■ 女性

集計対象：全回答者

2011:n=16,457 /2010:n=16,359
 2009:n=16,033 /2008:n=14,452
 2007:n=12,973 /2006:n=12,937
 2005:n=13,003 /2004:n=12,131
 2003:n=11,633 /2002:n=19,270
 2001:n=7,390

9 2011性別(クラブ別)

単位：%



■ 男性
■ 女性

集計対象：ホームクラブ応援者(n=14,413)

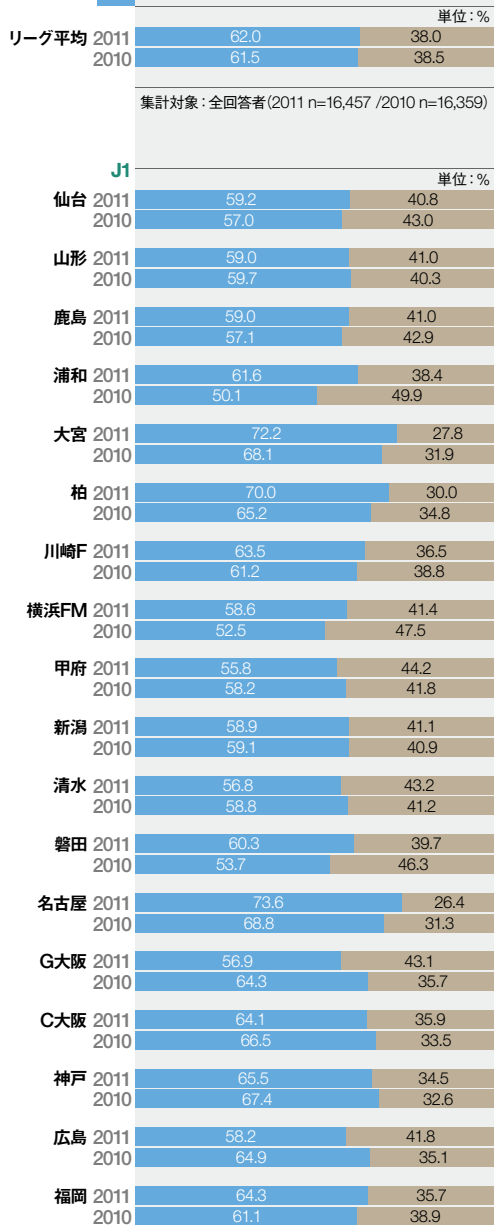


変わらない男女率。 男性6割、女性4割。

◀ 観戦者の性別をリーグ全体でみると、男性62.0%、女性38.0%で、例年とほぼ同様の傾向であった。J1とJ2で性別構成に特に違いはみられない。J1では、名古屋(73.6%)、

大宮(72.2%)の男性率が高く、J2では、横浜FC(71.7%)、栃木(71.4%)の男性率が高かった。女性率の高いクラブは大分(50.9%)、札幌(50.3%)である。

10 J1性別(2010/2011比較)

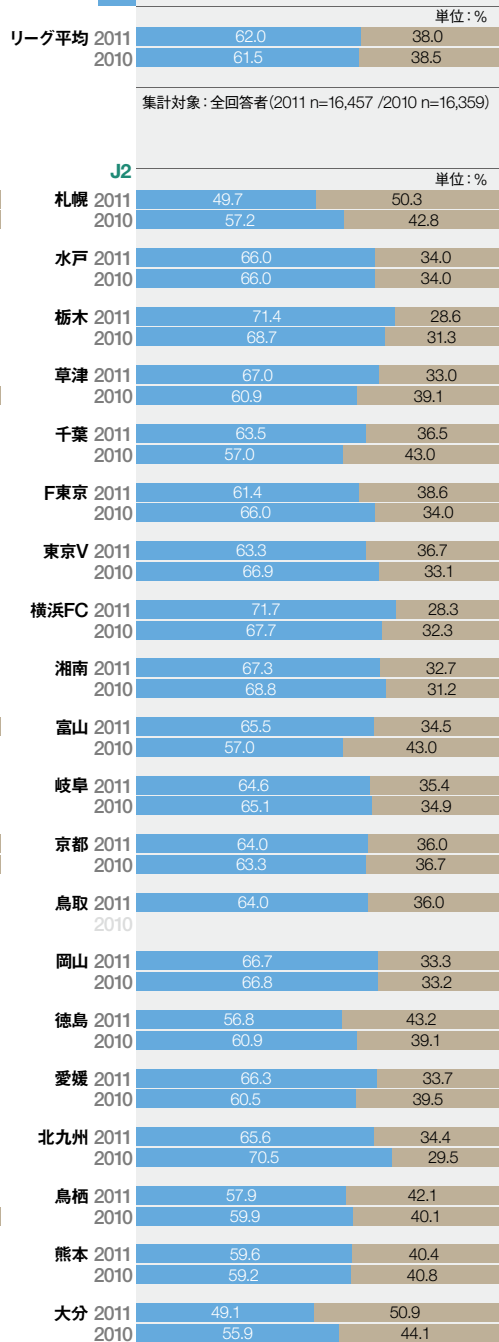


浦和、富山で
男性観戦者増加。
札幌、G大阪で
女性率アップ。

▶▶ 2010シーズンと比較すると、浦和(男性率11.5%アップ)、富山(同8.5%アップ)などで男性率が高くなり、札幌(女性率7.5%アップ)、G大阪(同7.4%アップ)などで女性率が高くなった。

■ 男性 集計対象：ホームクラブ応援者
■ 女性 (2011 n=7,276 /2010 n=7,173)

11 J2性別(2010/2011比較)



■ 男性 集計対象：ホームクラブ応援者
■ 女性 (2011 n=7,137 /2010 n=6,817)
*鳥取は、2011シーズンよりJリーグに加入

12 平均年齢(2010/2011比較)

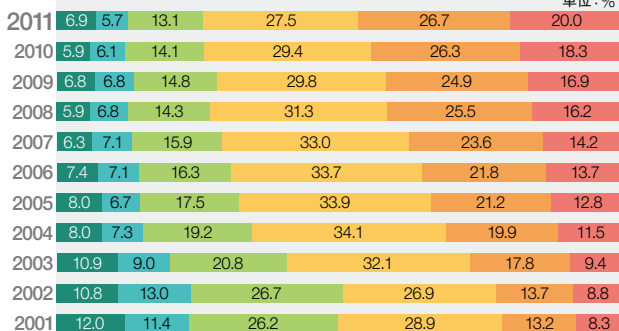
単位：歳



集計対象：全回答者(2011 n=16,318 / 2010 n=16,222)

13 年齢分布の推移(リーグ平均)

単位：%

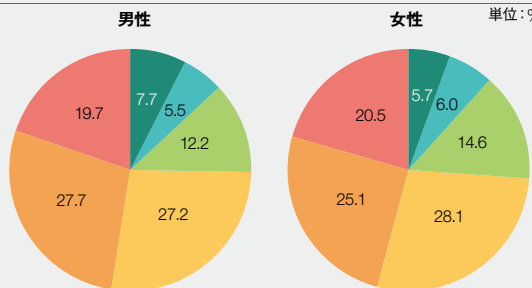


集計対象：全回答者

(2011 n=16,318 / 2010 n=16,222 / 2009 n=15,887
2008 n=14,281 / 2007 n=12,823 / 2006 n=12,806
2005 n=12,885 / 2004 n=11,993 / 2003 n=11,663
2002 n=19,270 / 2001 n=7,390)

14 2011 年齢分布(男女別)

単位：%



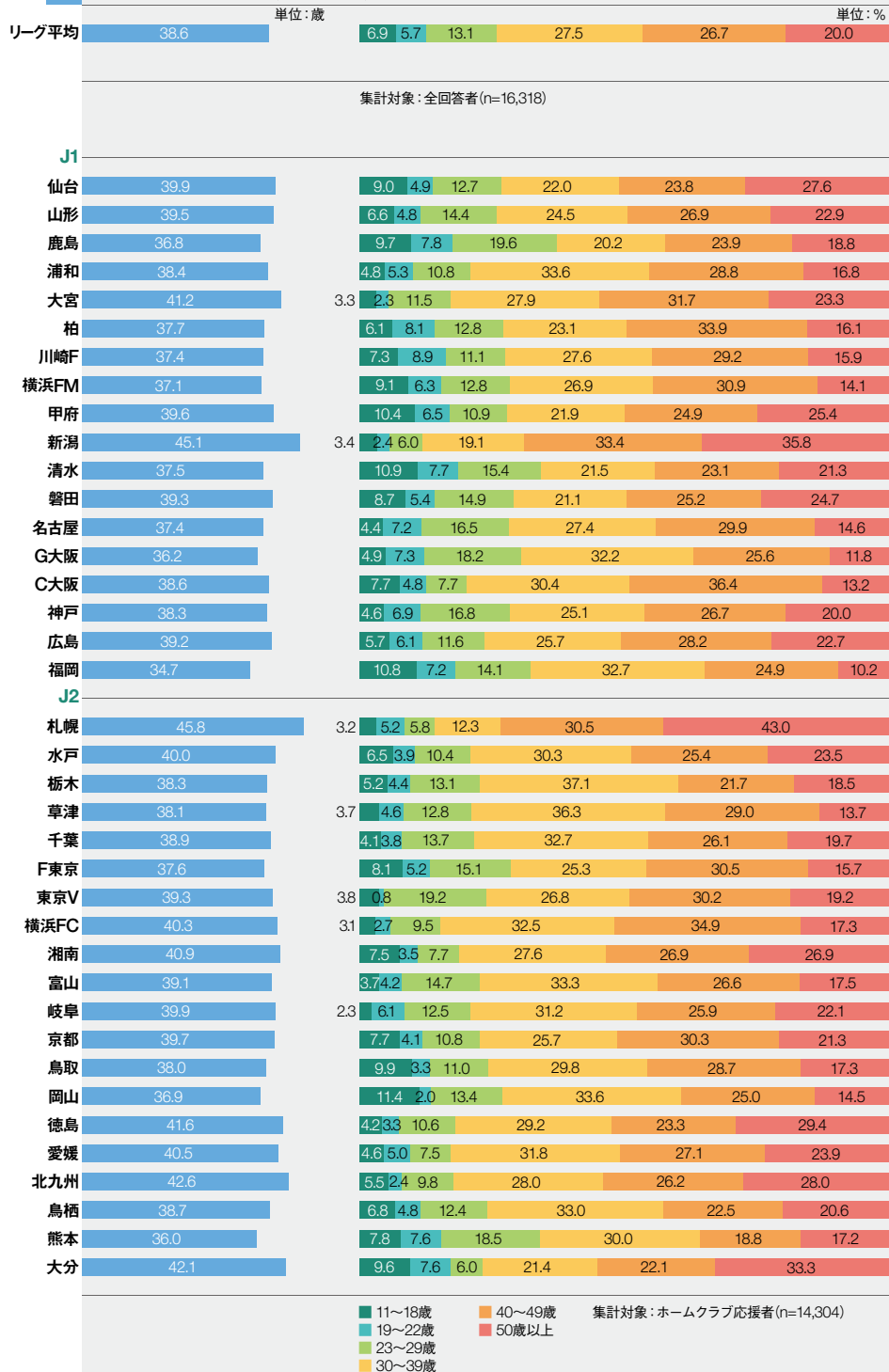
集計対象：全回答者(n=16,315)

観戦者のプロフィールとして記載された内容は、調査方法(調査対象年齢など)による一定の制限を受けたものであり、調査対象の特徴である。
なお、調査対象を11歳以上としたため、観戦者全体の平均年齢は38.6歳を下回ると思われる。

平均年齢は38.6歳。

◀◀ 観戦者の平均年齢は全体で38.6歳となり、2010シーズンより0.4歳上がった。中心となる年齢層は、30代(27.5%)、40代(26.7%)である。性別による年齢構成比に大きな違いはなかった。

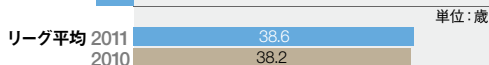
15 平均年齢・年齢分布(クラブ別)



平均年齢が最も高いのは札幌の45.8歳。最も若いのは福岡の34.7歳。

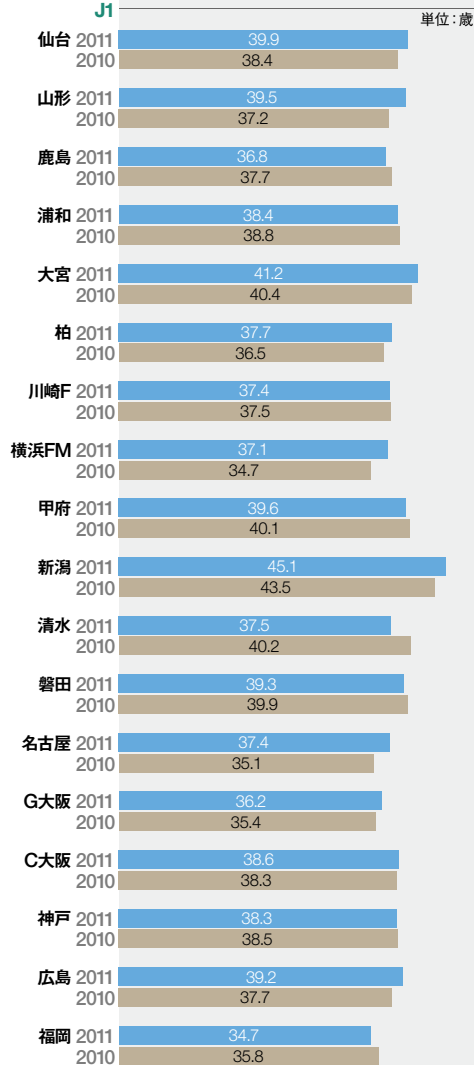
▶▶ 札幌(45.8歳)、新潟(45.1歳)、北九州(42.6歳)で平均年齢が高かった一方、福岡(34.7歳)、熊本(36.0歳)、G大阪(36.2歳)では低かった。

16 平均年齢(2010/2011比較)

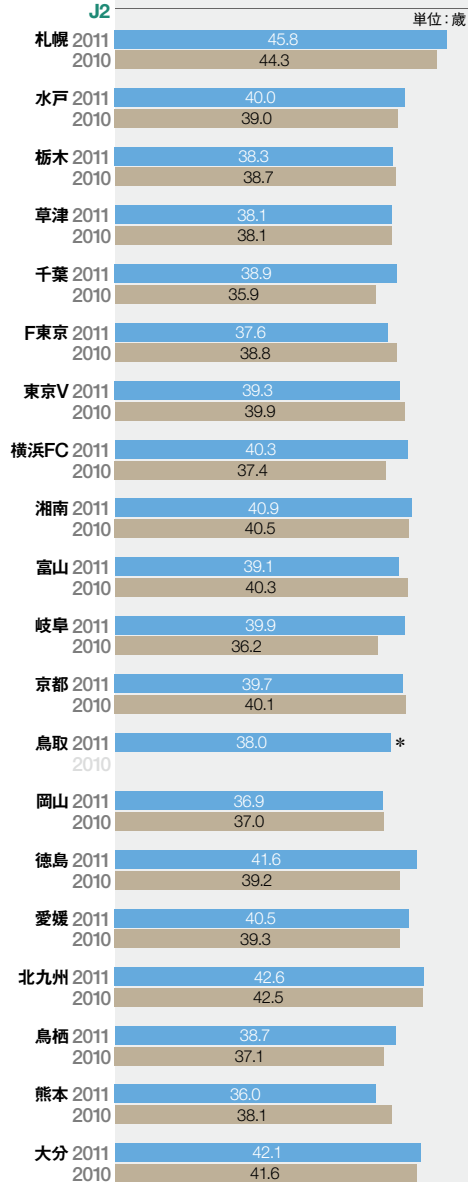


集計対象：全回答者(2011 n=16,318 / 2010 n=16,222)

J1



J2

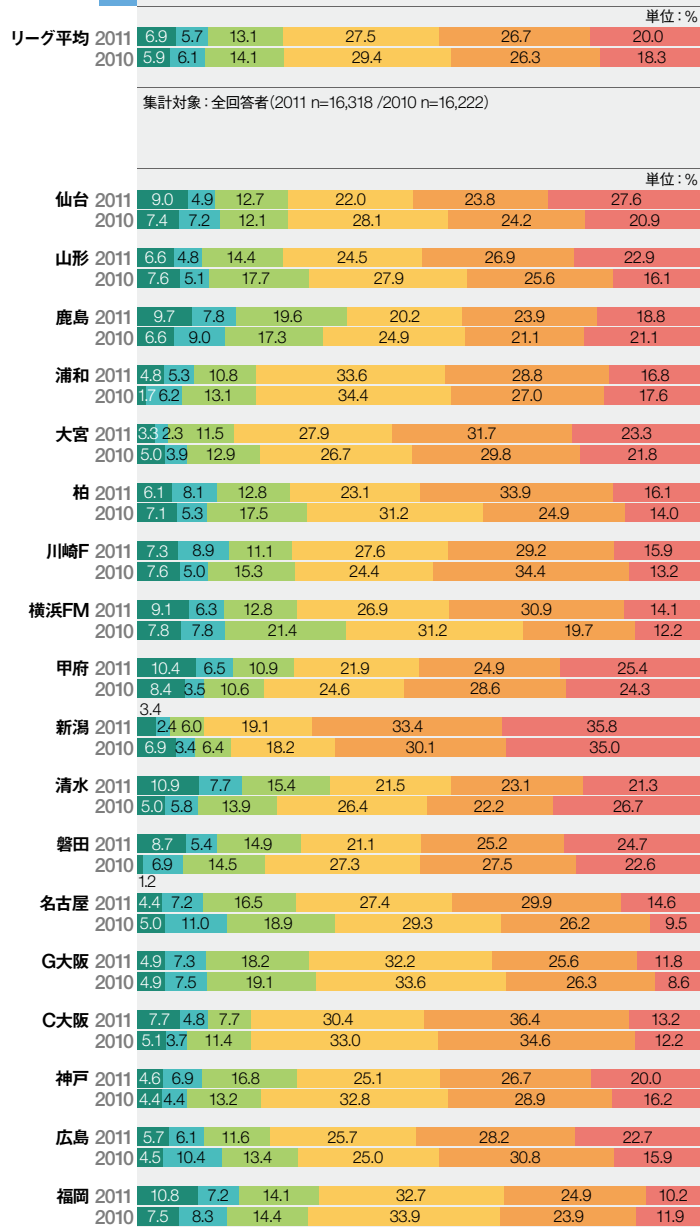


集計対象：ホームクラブ応援者
(2011 n=14,304 / 2010 n=13,881)
*鳥取は2011シーズンよりJリーグに入会

**平均年齢が最もアップしたのは岐阜(+3.7)。
最も下がったのは清水(-2.7)。**

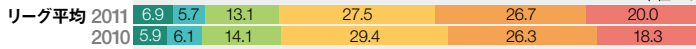
◀◀ 2011シーズンからJリーグに入会した鳥取を除き、平均年齢がアップしたのが21クラブ。下がったのが15クラブ。平均年齢が最もアップしたのはJ1では横浜FM(+2.4)、J2では岐阜(+3.7)となった。逆に、J1では清水(-2.7)、J2では熊本(-2.1)の下げ幅が最も大きかった。

17 J1年齢分布(2010/2011比較)



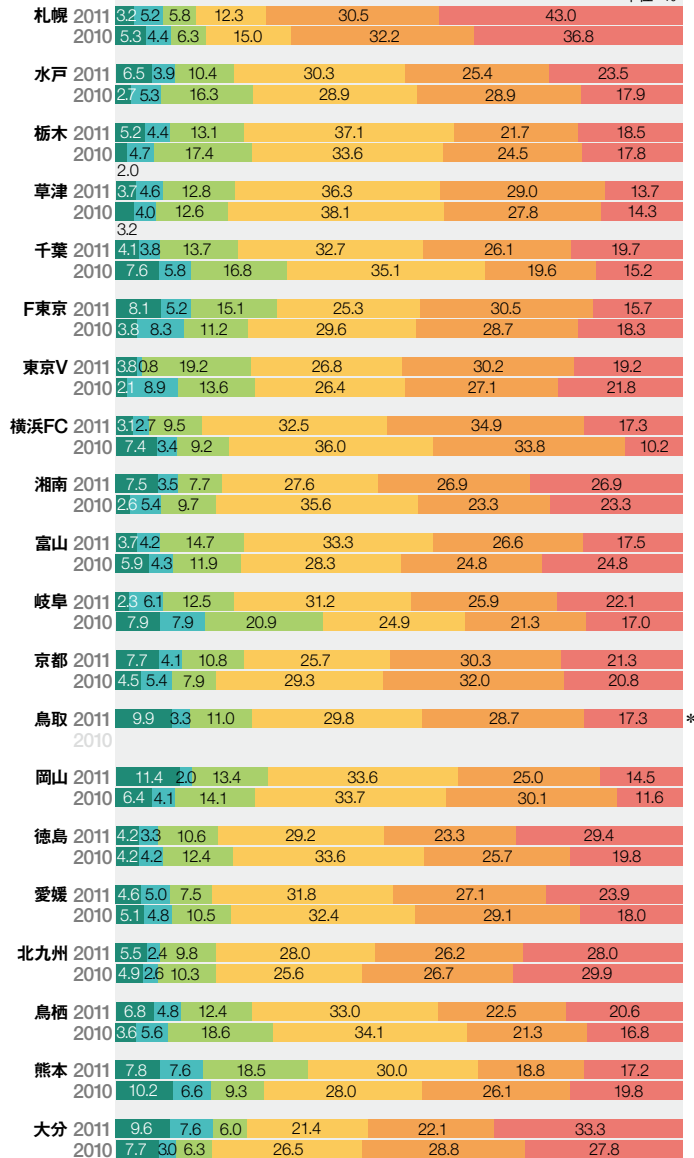
18 J2年齢分布(2010/2011比較)

単位：%



集計対象：全回答者(2011 n=16,318 /2010 n=16,222)

単位：%



集計対象：ホームクラブ応援者
(2011 n=7,094 /2010 n=6,772)
*鳥取は2011シーズンよりJリーグに加入

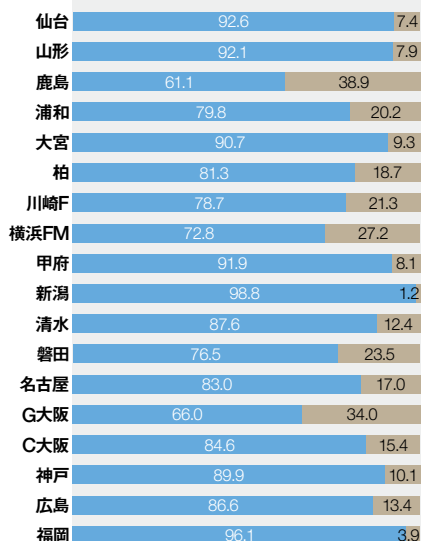
19 居住地(活動区域・市区郡内訳)

単位：%

リーグ平均 87.0 13.0

集計対象：ホームクラブ応援者(n=14,363)

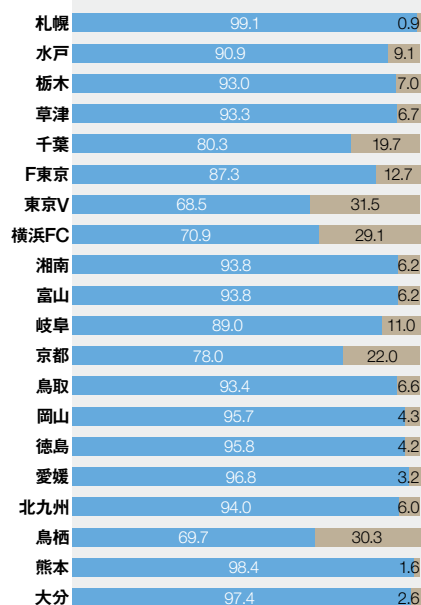
J1



**87.0%が
ホームタウンのある
都道府県内から。**

▶▶ 全体の87.0%がホームタウンのある都道府県に居住していた。鹿島(61.1%)、G大阪(66.0%)、東京V(68.5%)ではホームタウンのある都道府県からの観戦者が少ない傾向がみられ、札幌(99.1%)、新潟(98.8%)、熊本(98.4%)ではその反対の傾向が示された。

J2



居住地(都道府県下詳細)上位3市区郡

単位：%

仙台市	65.6	黒川郡	5.4	大崎市	3.8
山形市	29.1	天童市	15.3	米沢市	8.2
水戸市	10.3	ひたちなか市	6.3	鹿嶋市	3.7
さいたま市	30.9	川口市	8.9	越谷市	4.2
さいたま市	56.8	鴻巣市	3.3	上尾市	2.8
柏市	39.1	流山市	13.5	松戸市	9.4
川崎市	63.2	横浜市	9.9	相模原市	1.1
横浜市	50.0	川崎市	3.6	横須賀市・藤沢市	3.3
甲府市	31.2	笛吹市	10.7	南アルプス市	9.2
新潟市	62.2	長岡市	9.2	三条市	4.3
静岡市	49.2	富士市	6.1	焼津市	5.8
浜松市	36.2	磐田市	19.0	袋井市	3.2
豊田市	20.7	名古屋市	20.4	岡崎市	3.4
吹田市	10.0	大阪市	9.3	高槻市	7.1
大阪市	50.5	堺市	9.9	東大阪市・茨木市	2.6
神戸市	60.7	明石市	5.1	西宮市	4.1
広島市	53.4	安芸郡	6.4	呉市	4.8
福岡市	42.9	糟屋郡	13.2	春日市	7.5
札幌市	75.4	千歳市	2.8	北広島市	2.8
水戸市	29.8	ひたちなか市	8.7	那珂市	8.7
宇都宮市	38.3	佐野市	5.2	下都賀郡	5.2
前橋市	33.9	高崎市	15.2	伊勢崎市	8.2
千葉市	34.8	市原市	18.0	船橋市	3.8
調布市	10.9	府中市	7.5	世田谷区	7.3
練馬区	7.9	世田谷区	5.2	八王子市	4.5
横浜市	54.2	川崎市	4.0	大和市	2.3
平塚市	42.7	茅ヶ崎市	9.9	藤沢市	6.2
富山市	45.5	高岡市	12.1	射水市	6.2
岐阜市	38.0	大垣市	6.1	各務原市	6.1
京都市	53.7	宇治市	7.4	城陽市	4.3
鳥取市	63.5	倉吉市	7.7	米子市	6.2
岡山市	55.6	倉敷市	14.5	笠岡市	3.9
徳島市	50.7	板野郡	17.3	鳴門市	5.8
松山市	50.4	新居浜市	13.5	今治市	8.2
北九州市	81.3	行橋市	2.7	遠賀郡	2.7
佐賀市	23.1	鳥栖市	21.4	三養基郡	4.7
熊本市	65.4	上益城郡	7.0	菊池郡	4.7
大分市	67.5	別府市	6.8	豊後大野市・遠見郡	3.1

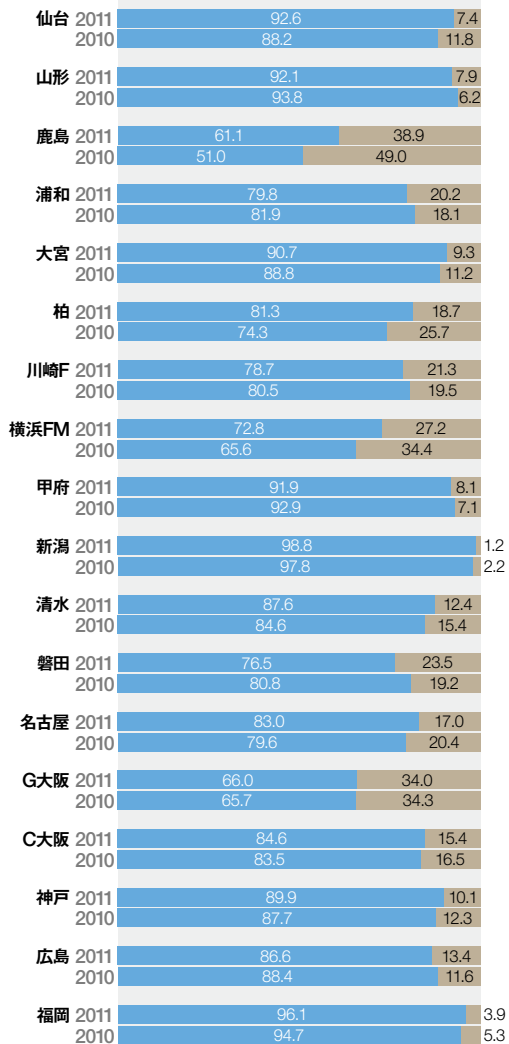
■ 活動区域内
■ 活動区域外

集計対象：ホームクラブ応援者(n=14,363)

20 J1居住地(活動区域2010/2011比較)

単位：%

J1

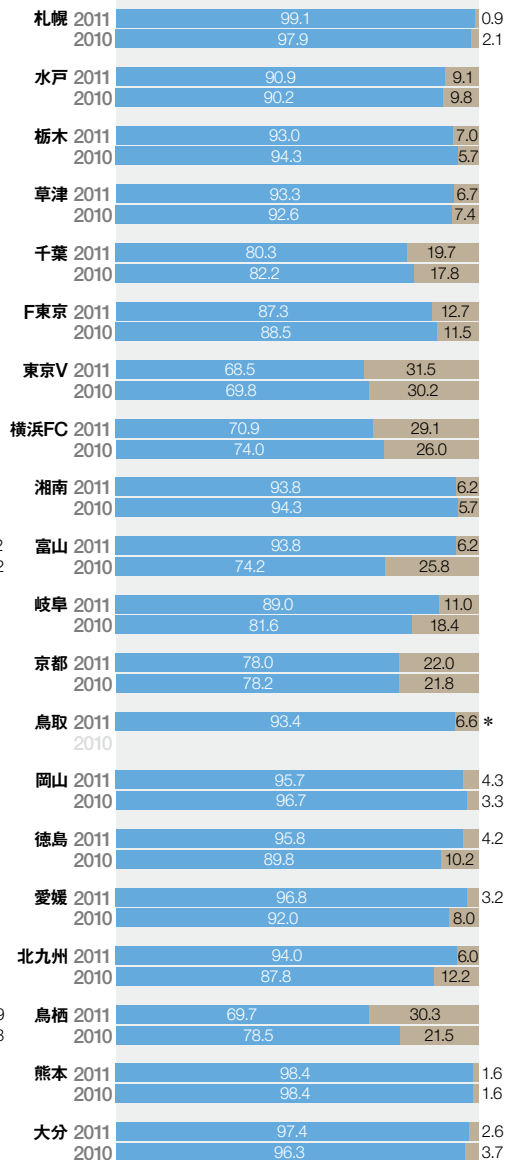


■ 活動区域内 集計対象：ホームクラブ応援者 (2011 n=7,228 /2010 n=7,110)
■ 活動区域外

21 J2居住地(活動区域2010/2011比較)

単位：%

J2

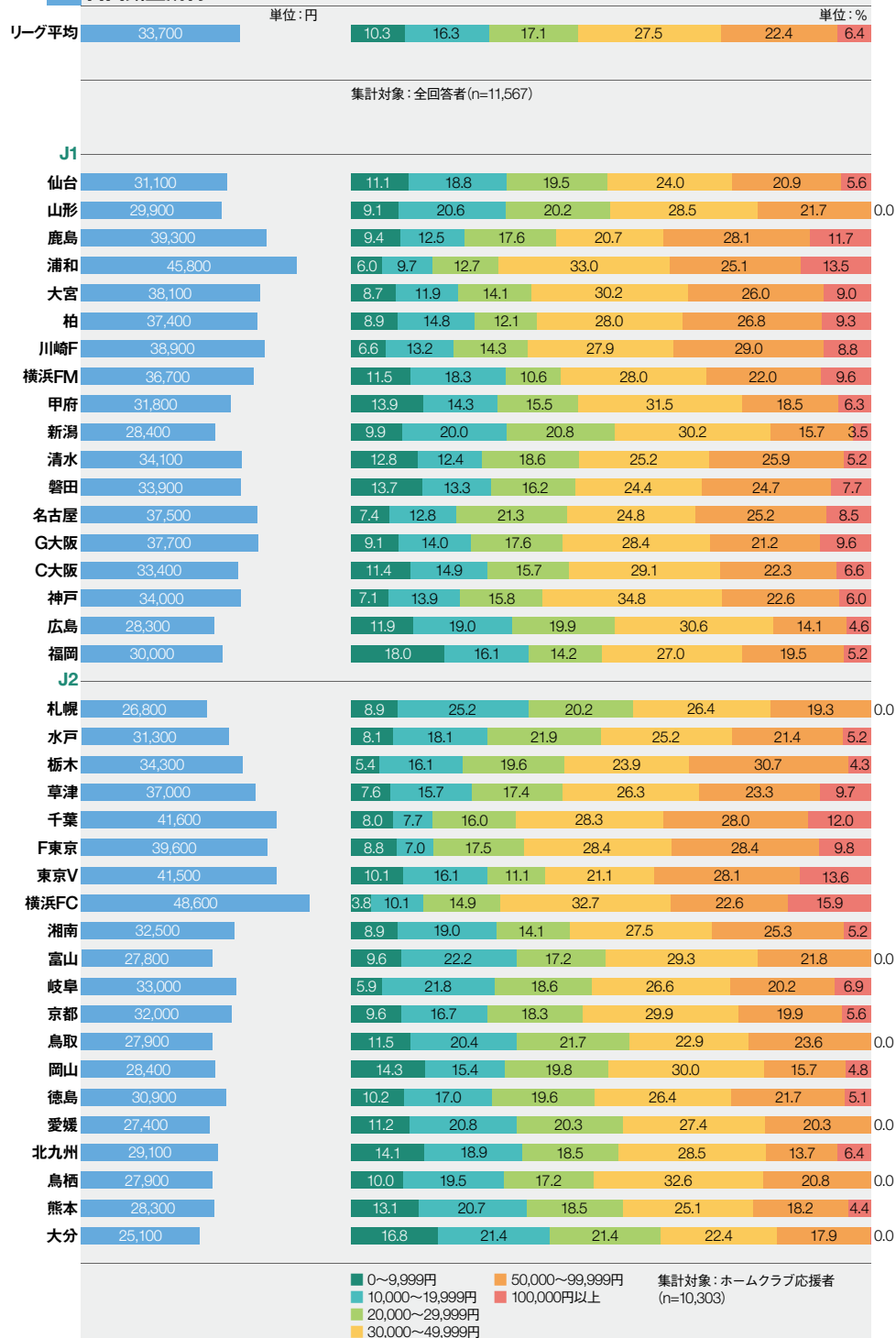


■ 活動区域内 集計対象：ホームクラブ応援者 (2011 n=7,135 /2010 n=6,805)
■ 活動区域外 *鳥取は2011シーズンよりJリーグに入会

19クラブが活動区域内からの来場者90%以上。

◀◀ 2011シーズンと比べて大きく活動区域内からの観戦者を増やしたのは富山(74.2%→93.8%)、鹿島(51.0%→61.1%)。総じて、大都市圏にある、または優勝経験のあるクラブに活動区域内からの観戦者割合が低い傾向が見てとれる。

22 自由裁量所得 (レジャーや趣味等、自由に使える1か月のおこづかい)



おこづかいは、
わずかに減って
33,700円。

▶▶ 観戦者が1か月にレジャーや趣味等に自由に使える金額(おこづかい)のリーグ平均は、33,700円となった。2010シーズンと比べて、100円の減少となった。

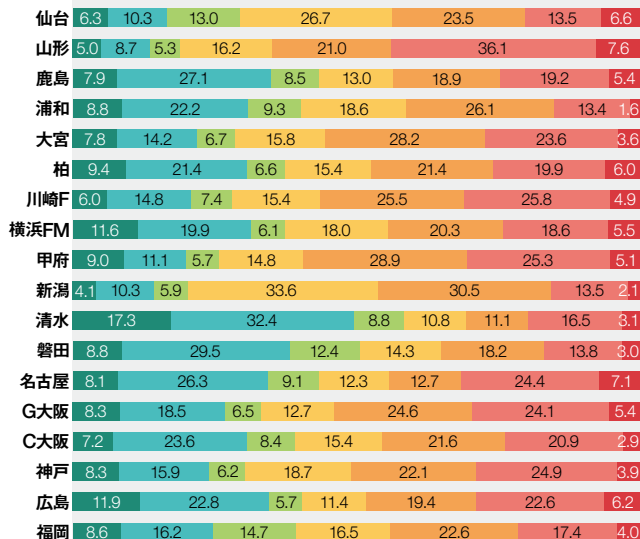
23 観戦歴

単位：%

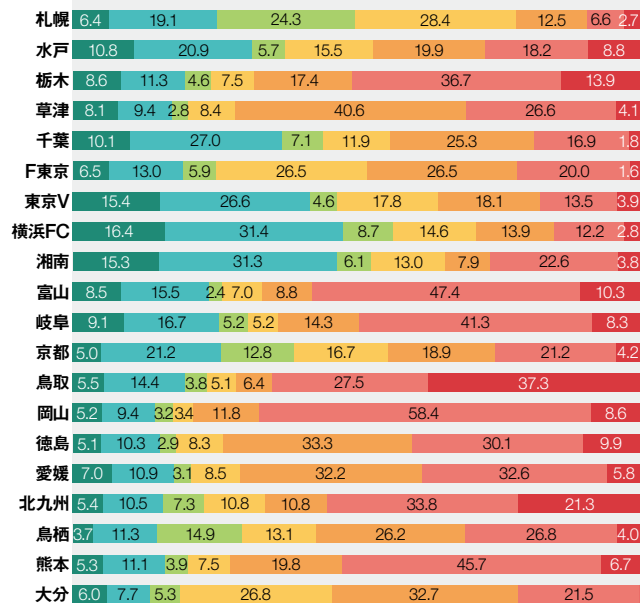
リーグ平均 8.3 17.2 7.4 15.0 20.5 23.5 8.0

集計対象：全回答者(n=15,416)

J1



J2



■ 1992年以前 ■ 2003～2006年頃 ■ 集計対象：ホームクラブ応援者 (n=13,625)
■ 1993～1995年頃 ■ 2007～2010年頃 ■ 2011シーズンから
■ 1996～1998年頃 ■ 2011シーズンから
■ 1999～2002年頃



2011シーズンから スタジアムに足を運び出した人は、8.0% (2010年度比0.5%アップ)。

◀ 2003シーズン以降にJリーグを観戦し始めた人は全体の52.0%だった。2011シーズンから観戦を始めた新規参入層は8.0%（2010シーズンは7.5%）。この新規参入層が多いクラブは、鳥取(37.3%)、北九州(21.3%)、栃木(13.9%)である。Jリーグ開幕以前より観戦を

していた人は全体の8.3%であり、清水(17.3%)、横浜FC(16.4%)、東京V(15.4%)、湘南(15.3%)が多かった。また、Jリーグ開幕直後(1993～1995シーズン)に観戦し始めた人は全体の17.2%。清水(32.4%)、横浜FC(31.4%)、湘南(31.3%)の観戦者に、その時期に観戦を始めた人が多いことがわかった。

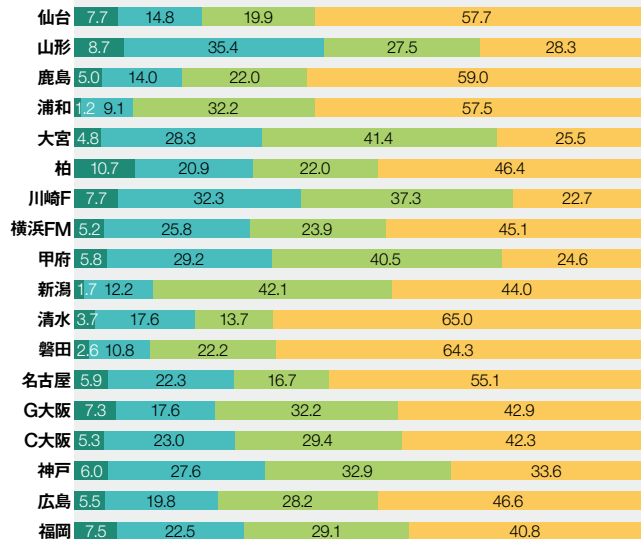
24 サポーター歴

単位：%

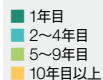
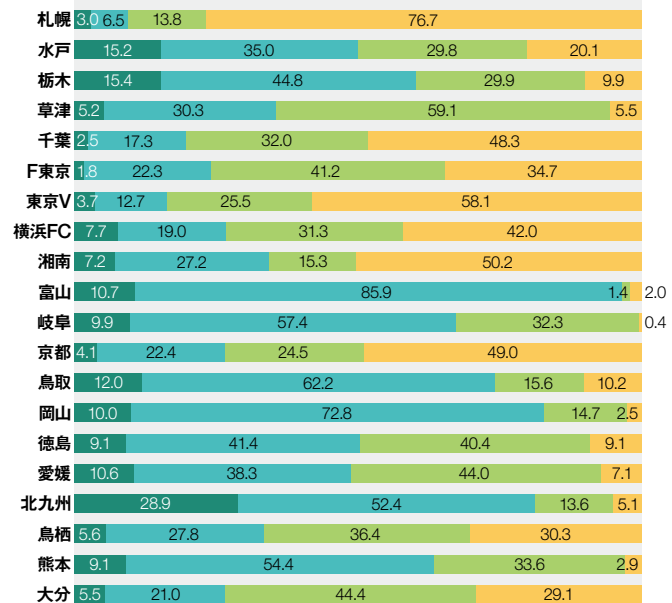
リーグ平均 7.0 28.8 29.0 35.1

集計対象：ホームクラブ応援者(n=14,422)

J1



J2



集計対象：ホームクラブ応援者(n=14,422)

新たにサポーターになった人は7.0%。

▶▶ 観戦者に、どのくらいの期間、特定のクラブを応援しているかについて尋ねたところ、10年以上とする割合が最も高く35.1%となっていた。10年以上の長いサポーター歴をもつ観戦者の割合が高いクラブは、札幌(76.7%)、清水(65.0%)、磐田(64.3%)、鹿島(59.0%)、東京V(58.1%)があげられる。今シーズンからサポーターになったとする観戦者は、全体の7.0%であった。その割合が高いクラブは、北九州(28.9%)であった。

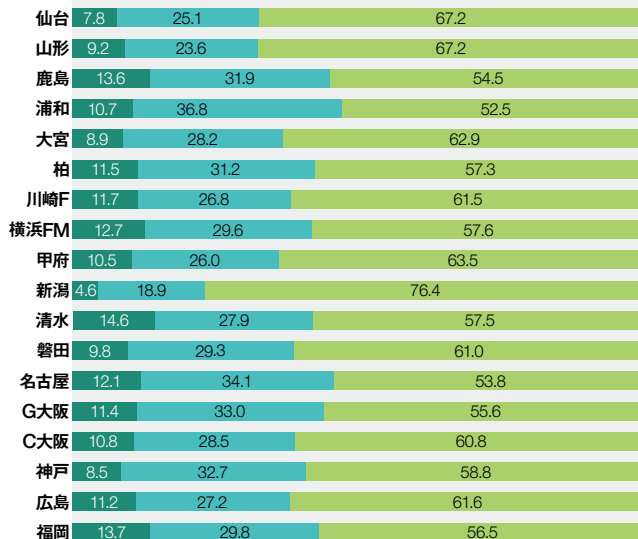
25 サッカーの経験

単位：%

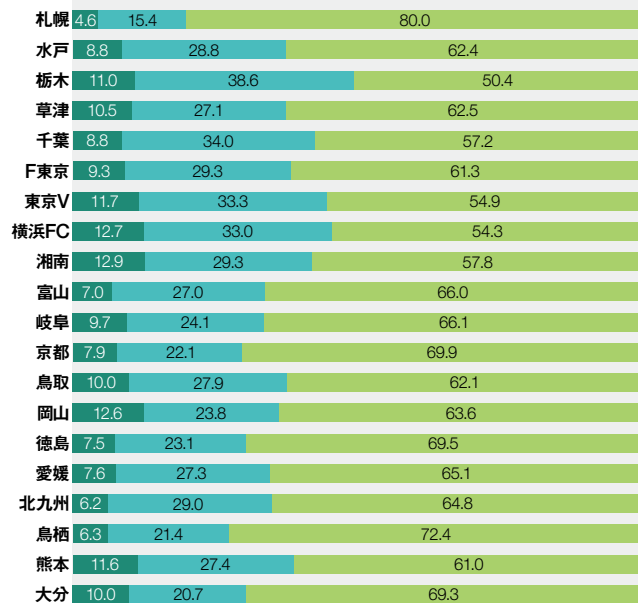
リーグ平均 10.4 27.7 61.9

集計対象：全回答者(n=15,902)

J1



J2



■ している
■ 過去にしていた
■ したことはない

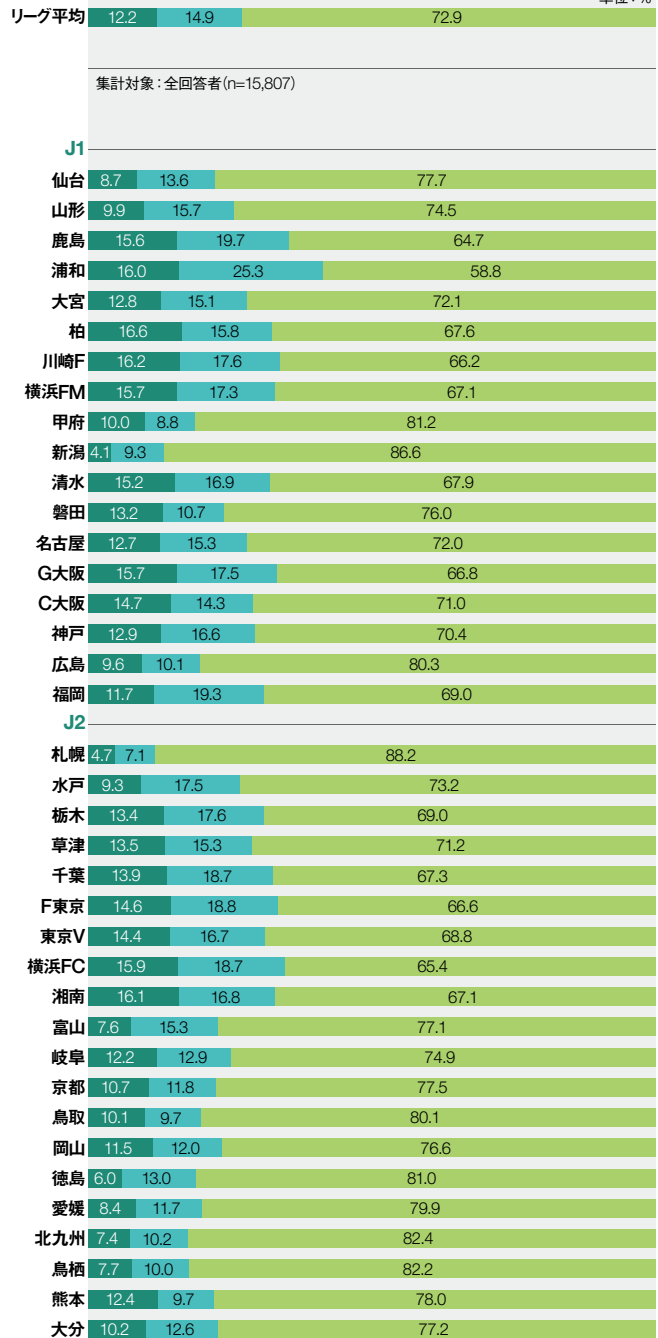
集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,969)

61.9%がサッカー未経験者。

◀◀ スタジアム観戦者のうち、61.9%がサッカー未経験者である。なかでも札幌(80.0%)、新潟(76.4%)、鳥栖(72.4%)でその傾向が強く表れていた。反対にサッカー経験者が多いのは、栃木(49.6%)、浦和(47.5%)、名古屋(46.2%)であった。

26 フットサルの経験

単位：%



**フットサル経験者は
サッカーより少なく
27.1%（している＋
過去にしていた）。**

▶▶ 「フットサルをしている」(12.2%)と「フットサルをしていた」(14.9%)を合わせても27.1%しか経験者はおらず、サッカーに比べるとスポーツとしての新しさが伺える。多くのクラブ観戦者約60～80%が未経験者であり、浦和は未経験者の割合が58.8%と最も低かった。

■ している
■ 過去にしていた
■ したことはない

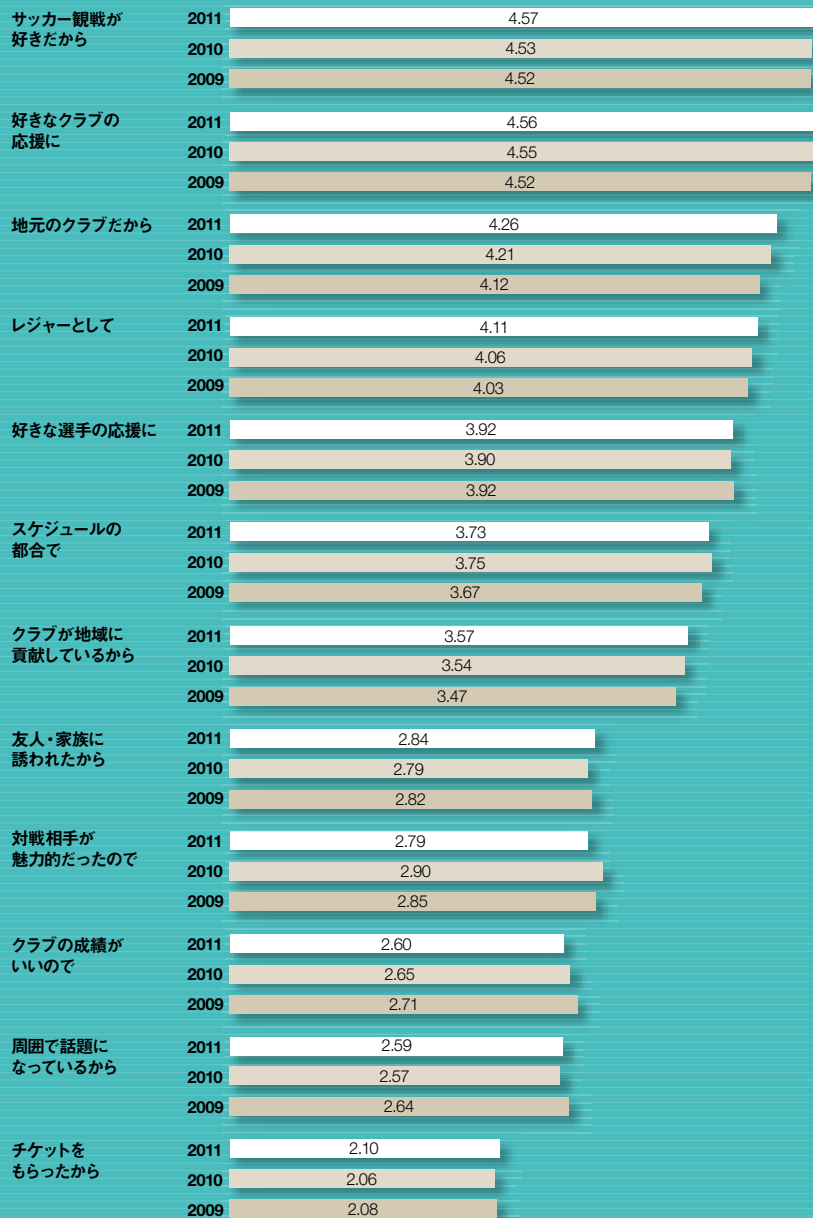
集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,885)

Fans' Motivation

観戦者は、どのような
動機やきっかけでスタジアムに
足を運んでいるのだろうか。

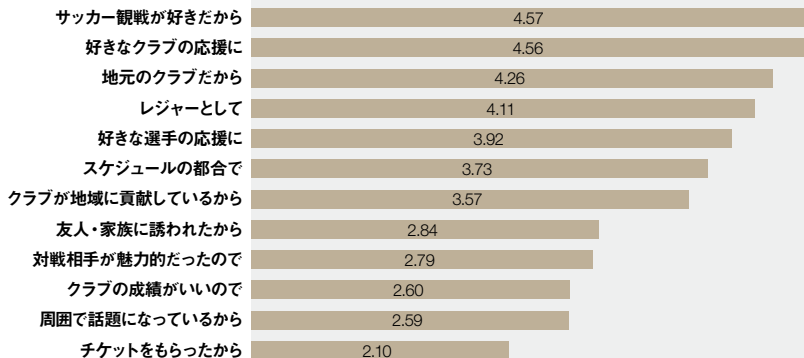


観戦の動機やきっかけ



集計対象：全回答者
 (2011 n=15,002 / 2010 n=14,963 / 2009 n=14,768)
 *数値は、5段階評定尺度(大いにあてはまる：5～まったくあてはまらない：1)で求めたスコアの平均値

28 観戦の動機やきっかけ



1位は「サッカー観戦が好きだから」。

▶▶ 観戦の動機やきっかけとしては、観戦者全体では、「サッカー観戦が好きだから」(4.57)、「好きなクラブの応援に」(4.56)が主なものとなっている。次いで、「地元のクラブだから」(4.26)、「レジャーとして」(4.11)と続く。各動機におけるクラブごとの偏差値換算スコアは右表の通りである。

	サッカー観戦が好きだから	好きなクラブの応援に	地元のクラブだから	レジャーとして
1	G大阪 52.8	G大阪 52.4	熊本 53.7	熊本 52.4
2	川崎F 51.9	F東京 51.9	札幌 53.3	広島 52.1
3	清水 51.9	札幌 51.7	栃木 53.2	仙台 51.9
4	C大阪 51.9	川崎F 51.6	福岡 53.1	神戸 51.9
5	神戸 51.8	C大阪 51.6	岡山 53.1	岡山 51.8
6	千葉 51.6	仙台 51.4	北九州 52.8	北九州 51.7
7	福岡 51.5	千葉 51.4	大分 52.8	川崎F 51.5
8	横浜FM 51.3	鹿島 51.3	愛媛 52.6	清水 51.4
9	磐田 51.2	清水 51.3	富山 52.5	鹿島 51.2
10	仙台 51.0	神戸 51.1	徳島 52.5	鳥取 51.2
11	F東京 51.0	浦和 50.9	山形 52.3	G大阪 51.1
12	柏 50.9	柏 50.9	草津 52.1	水戸 50.9
13	札幌 50.9	横浜FM 50.9	仙台 51.9	名古屋 50.8
14	鹿島 50.7	広島 50.9	岐阜 51.9	C大阪 50.8
15	広島 50.4	栃木 50.9	新潟 51.8	徳島 50.7
16	熊本 50.4	磐田 50.8	広島 51.8	柏 50.4
17	甲府 50.3	東京V 50.6	神戸 51.6	栃木 50.4
18	名古屋 50.0	山形 50.3	鳥取 51.5	福岡 50.2
19	湘南 50.0	甲府 50.2	甲府 51.4	草津 50.2
20	草津 49.7	福岡 49.8	名古屋 51.4	甲府 50.1
21	浦和 49.6	鳥栖 49.8	水戸 51.4	山形 50.0
22	水戸 49.6	熊本 49.7	清水 50.6	大分 50.0
23	鳥栖 49.6	名古屋 49.5	C大阪 50.1	鳥栖 49.9
24	栃木 49.4	水戸 49.5	湘南 49.4	千葉 49.7
25	大分 49.4	草津 49.4	鳥栖 49.4	磐田 49.3
26	新潟 49.3	横浜FC 49.2	大宮 49.2	札幌 49.3
27	愛媛 49.3	湘南 49.2	京都 49.1	愛媛 49.3
28	東京V 49.1	岡山 49.2	F東京 49.0	横浜FM 49.2
29	山形 49.0	新潟 48.9	柏 47.6	新潟 49.2
30	横浜FC 48.8	大宮 48.7	川崎F 47.6	岐阜 49.2
31	京都 48.8	京都 48.7	千葉 47.1	F東京 49.0
32	大宮 48.4	大分 48.7	G大阪 46.3	東京V 48.8
33	岡山 48.1	岐阜 48.4	磐田 46.0	湘南 48.6
34	岐阜 48.0	北九州 48.4	浦和 44.9	富山 48.3
35	北九州 48.0	徳島 48.1	横浜FM 43.9	大宮 48.0
36	富山 47.5	愛媛 47.6	鹿島 43.5	横浜FC 48.0
37	徳島 47.5	鳥取 47.5	横浜FC 42.5	京都 47.5
38	鳥取 47.4	富山 45.7	東京V 41.9	浦和 44.0

*数値は、5段階評定尺度(大いにてはまる:5~まったくあてはまらない:1)で求めたスコアを偏差値換算したもの

集計対象：全回答者(n=15,002)
 *数値は、5段階評定尺度
 (大いにあてはまる：5～まったくあてはまらない：1)
 で求めたスコアの平均値



	好きな選手の応援に	スケジュールの都合で	クラブが地域貢献しているから	友人・家族に誘われたから	対戦相手が魅力的だったので	クラブの成績がいいので	周囲で話題になっているから	チケットをもらったから
1	G大阪 53.6	北九州 52.4	熊本 54.7	徳島 53.5	熊本 58.0	徳島 59.8	鳥取 55.2	北九州 56.6
2	横浜FM 52.8	鹿島 52.1	甲府 54.2	鳥取 52.8	富山 57.5	G大阪 58.9	熊本 54.9	徳島 55.4
3	広島 52.6	岡山 52.1	仙台 53.8	熊本 52.8	名古屋 56.0	栃木 58.1	岡山 54.4	大分 54.8
4	C大阪 52.3	清水 51.9	岡山 53.2	広島 52.7	G大阪 55.6	熊本 56.7	大分 53.8	岐阜 53.5
5	川崎F 52.2	広島 51.9	山形 53.2	岡山 52.5	福岡 54.4	仙台 56.5	甲府 53.0	鹿島 52.8
6	磐田 52.1	水戸 51.9	川崎F 53.2	北九州 52.5	C大阪 54.3	北九州 56.5	栃木 53.0	鳥取 52.4
7	F東京 51.6	山形 51.9	鳥取 52.8	鹿島 52.4	大分 53.9	横浜FM 56.3	北九州 53.0	広島 52.1
8	清水 51.5	鳥取 51.9	大分 52.5	清水 52.2	北九州 53.4	名古屋 55.0	徳島 52.9	熊本 52.0
9	鹿島 51.2	徳島 51.9	北九州 52.2	大分 51.8	京都 53.2	広島 54.4	仙台 52.2	新潟 51.8
10	水戸 51.1	富山 51.7	広島 51.9	山形 51.7	草津 52.4	柏 54.1	山形 51.9	清水 51.6
11	東京V 51.1	名古屋 51.5	栃木 51.8	名古屋 51.6	仙台 52.2	鳥取 53.4	広島 51.8	甲府 51.3
12	熊本 50.8	大分 51.4	新潟 51.5	仙台 51.3	川崎F 52.1	鹿島 53.2	柏 51.0	富山 51.3
13	千葉 50.7	栃木 51.3	岐阜 51.2	栃木 51.1	甲府 51.9	川崎F 52.8	川崎F 51.0	愛媛 50.9
14	神戸 50.6	仙台 51.2	水戸 50.8	富山 50.8	柏 51.3	岡山 52.3	清水 50.9	京都 50.7
15	柏 50.4	熊本 50.9	徳島 50.7	G大阪 50.7	山形 51.1	草津 51.8	名古屋 50.6	水戸 50.5
16	鳥取 50.4	磐田 50.8	愛媛 50.6	甲府 50.4	水戸 50.4	千葉 51.2	鹿島 50.6	名古屋 50.4
17	仙台 50.3	岐阜 50.6	札幌 50.5	鳥栖 50.2	清水 49.6	清水 51.0	鳥栖 50.6	川崎F 50.2
18	鳥栖 50.2	横浜FM 50.3	鳥栖 50.3	川崎F 50.1	鳥取 49.6	C大阪 51.0	横浜FM 50.4	福岡 50.1
19	甲府 50.1	G大阪 50.1	神戸 50.2	横浜FM 50.1	神戸 49.5	磐田 50.0	新潟 50.3	栃木 50.1
20	福岡 49.9	草津 50.1	福岡 50.1	新潟 49.7	大宮 49.2	愛媛 49.9	G大阪 50.3	横浜FM 49.9
21	名古屋 49.8	甲府 49.9	湘南 50.1	草津 49.6	愛媛 48.9	鳥栖 49.4	愛媛 49.6	仙台 49.7
22	横浜FC 49.6	愛媛 49.9	C大阪 49.7	岐阜 49.6	横浜FC 48.8	大分 47.8	富山 49.4	C大阪 49.6
23	岡山 49.3	C大阪 49.7	草津 49.6	福岡 49.6	新潟 48.7	甲府 47.3	大宮 49.1	草津 49.6
24	栃木 49.2	新潟 49.4	清水 49.5	愛媛 49.6	広島 48.5	新潟 47.1	草津 49.0	湘南 49.5
25	湘南 49.2	神戸 49.4	大宮 49.3	C大阪 49.5	C大阪 48.5	山形 46.9	C大阪 48.9	山形 49.1
26	浦和 49.0	京都 49.3	柏 49.3	磐田 49.4	岐阜 48.4	東京V 46.8	磐田 48.8	柏 48.8
27	愛媛 48.9	福岡 49.1	鹿島 48.5	水戸 49.1	鳥栖 48.2	京都 46.6	千葉 48.6	磐田 48.6
28	徳島 48.7	柏 49.0	富山 48.4	柏 48.9	鹿島 48.0	F東京 46.1	岐阜 48.0	神戸 48.5
29	山形 48.6	川崎F 48.7	G大阪 48.1	大宮 48.3	栃木 47.7	湘南 46.1	水戸 47.9	岡山 48.4
30	大宮 48.6	大宮 48.4	名古屋 47.9	京都 48.3	横浜FM 47.6	大宮 45.2	湘南 47.7	G大阪 48.1
31	大分 48.6	札幌 48.4	千葉 47.5	神戸 48.2	岡山 47.6	水戸 45.0	神戸 47.2	鳥栖 47.9
32	札幌 48.5	F東京 48.1	横浜FM 47.3	浦和 48.0	磐田 47.1	神戸 44.5	浦和 47.1	大宮 47.8
33	草津 48.5	鳥栖 47.9	磐田 47.2	湘南 47.8	千葉 46.6	富山 44.2	京都 47.0	F東京 47.6
34	京都 48.5	湘南 47.4	F東京 46.8	東京V 47.2	F東京 45.6	浦和 43.6	福岡 47.0	東京V 47.6
35	新潟 48.0	東京V 47.2	京都 45.8	札幌 47.2	湘南 44.7	岐阜 42.9	F東京 46.7	横浜FC 47.0
36	北九州 47.7	横浜FC 47.0	東京V 44.9	千葉 47.1	東京V 44.7	福岡 42.4	東京V 46.1	札幌 46.3
37	富山 47.4	浦和 46.9	横浜FC 44.8	F東京 46.8	札幌 43.5	横浜FC 42.2	札幌 45.9	千葉 46.1
38	岐阜 46.7	千葉 46.5	浦和 42.4	横浜FC 46.2	浦和 42.9	札幌 42.2	横浜FC 44.8	浦和 45.9

29 観戦の動機やきっかけ(2010/2011比較・クラブ別)

	好きなクラブの応援に		好きな選手の応援に		サッカー観戦が好きだから		クラブが地域貢献しているから									
	2011	2010	2011	2010	2011	2010	2011	2010								
1	G大阪	52.4	鹿島	52.2	G大阪	53.6	横浜FM	53.3	G大阪	52.8	神戸	52.8	熊本	54.7	甲府	55.4
2	F東京	51.9	清水	52.2	横浜FM	52.8	G大阪	53.1	川崎F	51.9	鹿島	52.0	甲府	54.2	岡山	54.0
3	札幌	51.7	F東京	52.1	広島	52.6	川崎F	52.4	清水	51.9	G大阪	51.9	仙台	53.8	山形	53.8
4	川崎F	51.6	千葉	51.9	C大阪	52.3	広島	52.2	C大阪	51.9	千葉	51.8	岡山	53.2	熊本	53.8
5	C大阪	51.6	浦和	51.8	川崎F	52.2	神戸	52.1	神戸	51.8	清水	51.8	山形	53.2	川崎F	53.4
6	仙台	51.4	神戸	51.6	磐田	52.1	千葉	52.1	千葉	51.6	C大阪	51.7	川崎F	53.2	新潟	53.0
7	千葉	51.4	川崎F	51.3	F東京	51.6	清水	51.8	福岡	51.5	広島	51.6	鳥取	52.8	広島	52.4
8	鹿島	51.3	札幌	51.3	清水	51.5	鹿島	51.2	横浜FM	51.3	山形	51.5	大分	52.5	大分	52.1
9	清水	51.3	柏	51.2	鹿島	51.2	山形	51.0	磐田	51.2	F東京	51.4	北九州	52.2	清水	51.7
10	神戸	51.1	東京V	51.1	水戸	51.1	名古屋	51.0	仙台	51.0	磐田	51.1	広島	51.9	徳島	51.6
11	浦和	50.9	湘南	51.1	東京V	51.1	柏	50.9	F東京	51.0	川崎F	51.0	栃木	51.8	湘南	51.3
12	柏	50.9	広島	51.1	熊本	50.8	C大阪	50.8	柏	50.9	福岡	50.8	新潟	51.5	岐阜	51.3
13	横浜FM	50.9	G大阪	51.1	千葉	50.7	F東京	50.7	札幌	50.9	横浜FM	50.6	岐阜	51.2	鳥栖	50.7
14	広島	50.9	C大阪	51.1	神戸	50.6	東京V	50.7	鹿島	50.7	柏	50.6	水戸	50.8	大宮	50.2
15	栃木	50.9	甲府	51.0	柏	50.4	磐田	50.6	広島	50.4	仙台	50.6	徳島	50.7	札幌	50.0
16	磐田	50.8	福岡	50.6	鳥取	50.4	甲府	50.4	熊本	50.4	横浜FC	50.3	愛媛	50.6	北九州	50.0
17	東京V	50.6	横浜FC	50.4	仙台	50.3	岡山	50.2	甲府	50.3	甲府	50.3	札幌	50.5	仙台	49.9
18	山形	50.3	草津	50.3	鳥栖	50.2	大宮	50.1	名古屋	50.0	名古屋	50.3	鳥栖	50.3	福岡	49.9
19	甲府	50.2	岡山	50.2	甲府	50.1	新潟	49.7	湘南	50.0	草津	50.1	神戸	50.2	柏	49.3
20	福岡	49.8	仙台	50.2	福岡	49.9	富山	49.7	草津	49.7	新潟	49.8	福岡	50.1	富山	49.3
21	鳥栖	49.8	磐田	50.1	名古屋	49.8	福岡	49.6	浦和	49.6	京都	49.8	湘南	50.1	G大阪	49.3
22	熊本	49.7	大分	50.1	横浜FC	49.6	熊本	49.6	水戸	49.6	札幌	49.7	C大阪	49.7	水戸	49.2
23	名古屋	49.5	大宮	49.9	岡山	49.3	栃木	49.6	鳥栖	49.6	水戸	49.7	草津	49.6	草津	49.1
24	水戸	49.5	新潟	49.5	栃木	49.2	草津	49.3	栃木	49.4	栃木	49.6	清水	49.5	名古屋	48.9
25	草津	49.4	名古屋	49.5	湘南	49.2	仙台	49.2	大分	49.4	湘南	49.6	大宮	49.3	神戸	48.8
26	横浜FC	49.2	横浜FM	49.1	浦和	49.0	京都	49.0	新潟	49.3	大宮	49.6	柏	49.3	愛媛	48.6
27	湘南	49.2	栃木	49.1	愛媛	48.9	鳥栖	48.9	愛媛	49.3	岡山	49.2	鹿島	48.5	栃木	48.6
28	岡山	49.2	山形	49.1	徳島	48.7	横浜FC	48.8	東京V	49.1	大分	49.1	富山	48.4	C大阪	48.4
29	新潟	48.9	京都	49.0	山形	48.6	湘南	48.8	山形	49.0	東京V	49.0	G大阪	48.1	千葉	48.3
30	大宮	48.7	富山	48.9	大宮	48.6	愛媛	48.8	横浜FC	48.8	熊本	49.0	名古屋	47.9	鹿島	48.0
31	京都	48.7	水戸	48.3	大分	48.6	大分	48.5	京都	48.8	愛媛	49.0	千葉	47.5	横浜FC	47.5
32	大分	48.7	鳥栖	48.1	札幌	48.5	徳島	48.5	大宮	48.4	富山	48.7	横浜FM	47.3	東京V	46.9
33	岐阜	48.4	愛媛	48.0	草津	48.5	岐阜	48.4	岡山	48.1	浦和	48.5	磐田	47.2	F東京	46.9
34	北九州	48.4	熊本	47.9	京都	48.5	水戸	48.2	岐阜	48.0	徳島	47.3	F東京	46.8	浦和	45.9
35	徳島	48.1	岐阜	45.9	新潟	48.0	札幌	48.1	北九州	48.0	岐阜	47.1	京都	45.8	横浜FM	45.9
36	愛媛	47.6	徳島	45.9	北九州	47.7	浦和	47.7	富山	47.5	北九州	46.3	東京V	44.9	磐田	45.5
37	鳥取	47.5	北九州	45.0	富山	47.4	北九州	44.5	徳島	47.5	鳥栖	45.4	横浜FC	44.8	京都	45.0
38	富山	45.7			岐阜	46.7			鳥取	47.4			浦和	42.4		

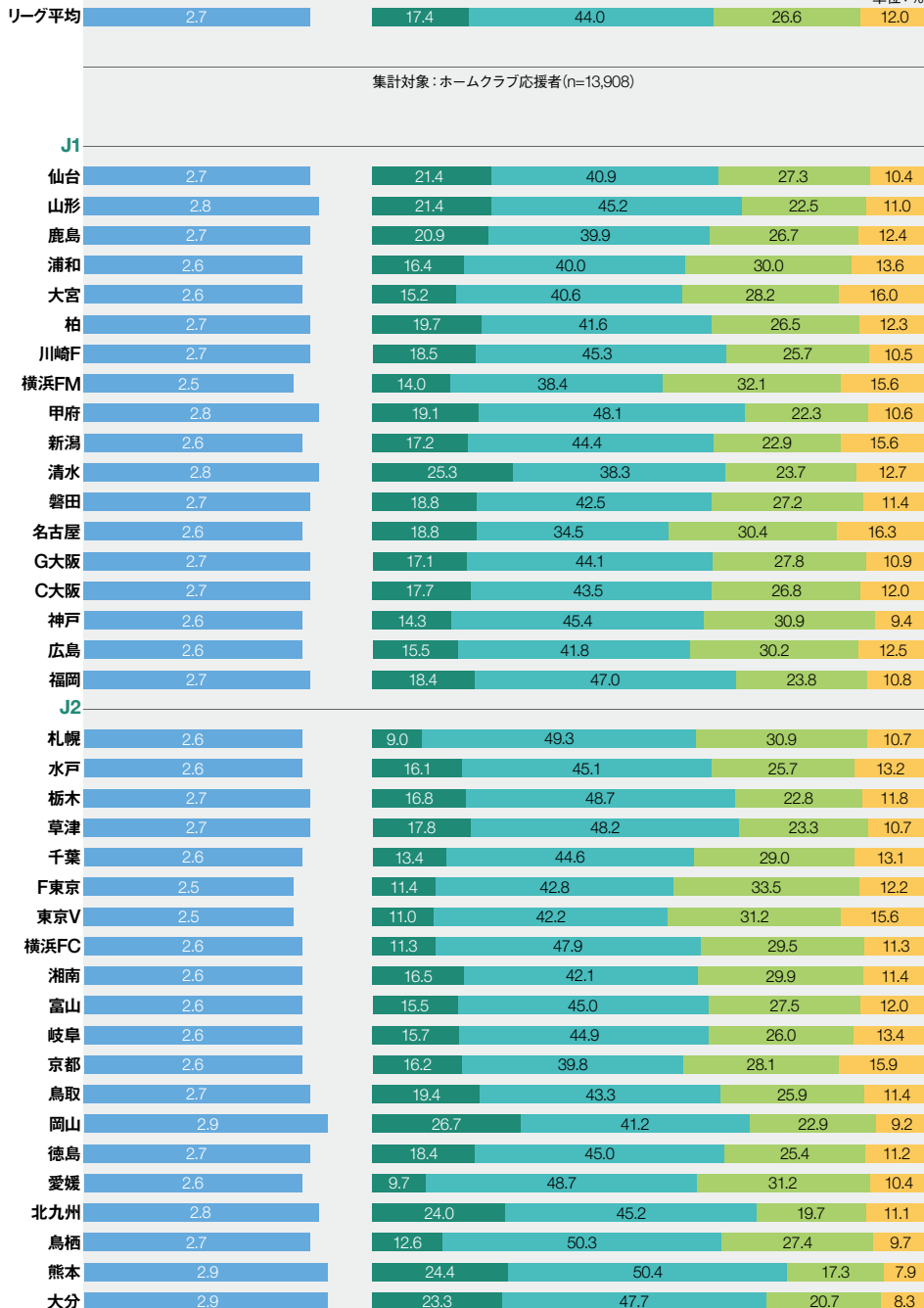
*数値は、5段階評定尺度(大いにてはまる:5~まったくあてはまらない:1)で求めたスコアを偏差値換算したもの



	周囲で話題になっているから		レジャーとして		友人・家族に誘われたから		チケットをもらったから	
	2011	2010	2011	2010	2011	2010	2011	2010
1	鳥取 55.2	甲府 55.7	熊本 52.4	広島 52.3	徳島 53.5	甲府 52.9	北九州 56.6	北九州 55.1
2	熊本 54.9	熊本 54.1	広島 52.1	岡山 51.8	鳥取 52.8	岐阜 52.8	徳島 55.4	徳島 54.8
3	岡山 54.4	山形 53.7	仙台 51.9	仙台 51.4	熊本 52.8	熊本 52.6	大分 54.8	熊本 54.6
4	大分 53.8	名古屋 53.4	神戸 51.9	山形 51.4	広島 52.7	名古屋 52.6	岐阜 53.5	広島 53.7
5	甲府 53.0	鳥栖 53.2	岡山 51.8	川崎F 51.3	岡山 52.5	徳島 52.5	鹿島 52.8	岐阜 52.9
6	栃木 53.0	岡山 53.2	北九州 51.7	名古屋 51.1	北九州 52.5	清水 52.5	鳥取 52.4	新潟 52.5
7	北九州 53.0	徳島 52.5	川崎F 51.5	清水 51.1	鹿島 52.4	広島 52.4	鹿島 52.1	名古屋 52.1
8	徳島 52.9	清水 52.2	清水 51.4	甲府 51.1	清水 52.2	鹿島 51.8	熊本 52.0	甲府 51.9
9	仙台 52.2	新潟 52.0	鹿島 51.2	熊本 51.0	大分 51.8	北九州 51.5	新潟 51.8	C大阪 51.9
10	山形 51.9	川崎F 51.5	鳥取 51.2	神戸 50.9	山形 51.7	横浜FM 51.5	清水 51.6	名古屋 51.6
11	広島 51.8	岐阜 51.5	G大阪 51.1	大宮 50.9	名古屋 51.6	山形 51.2	甲府 51.3	水戸 50.9
12	柏 51.0	大分 51.4	水戸 50.9	徳島 50.9	仙台 51.3	G大阪 51.2	富山 51.3	福岡 50.6
13	川崎F 51.0	広島 51.3	名古屋 50.8	水戸 50.7	栃木 51.1	鳥栖 50.9	愛媛 50.9	愛媛 50.5
14	清水 50.9	柏 50.9	C大阪 50.8	鳥栖 50.5	富山 50.8	新潟 50.5	京都 50.7	大分 50.5
15	名古屋 50.6	横浜FM 50.8	徳島 50.7	草津 50.4	G大阪 50.7	C大阪 50.3	水戸 50.5	横浜FM 50.2
16	鹿島 50.6	北九州 50.6	柏 50.4	鳥栖 50.4	甲府 50.4	福岡 50.2	名古屋 50.4	清水 50.1
17	鳥栖 50.6	栃木 50.6	C大阪 50.4	C大阪 50.4	鳥栖 50.2	仙台 50.2	川崎F 50.2	大宮 49.8
18	横浜FM 50.4	仙台 50.3	福岡 50.2	東京V 50.3	川崎F 50.1	愛媛 50.2	福岡 50.1	川崎F 49.8
19	新潟 50.3	G大阪 49.9	草津 50.2	G大阪 50.3	横浜FM 50.1	栃木 49.9	栃木 50.1	富山 49.5
20	G大阪 50.3	鹿島 49.7	甲府 50.1	千葉 50.2	新潟 49.7	岡山 49.9	横浜FM 49.9	鹿島 49.3
21	愛媛 49.6	愛媛 49.1	山形 50.0	新潟 50.0	草津 49.6	川崎F 49.8	仙台 49.7	草津 49.1
22	富山 49.4	大宮 49.0	大分 50.0	柏 49.7	岐阜 49.6	磐田 49.6	C大阪 49.6	湘南 49.0
23	大宮 49.1	富山 48.9	鳥栖 49.9	湘南 49.7	福岡 49.6	大宮 49.5	草津 49.6	栃木 49.0
24	草津 49.0	湘南 48.8	千葉 49.7	栃木 49.7	愛媛 49.6	千葉 49.5	湘南 49.5	山形 49.0
25	C大阪 48.9	千葉 48.3	磐田 49.3	横浜FM 49.6	C大阪 49.5	富山 49.3	山形 49.1	柏 48.9
26	磐田 48.8	C大阪 48.2	札幌 49.3	福岡 49.6	磐田 49.4	柏 49.2	柏 48.8	鳥栖 48.8
27	千葉 48.6	磐田 47.9	愛媛 49.3	北九州 49.5	水戸 49.1	水戸 49.2	磐田 48.6	仙台 48.7
28	岐阜 48.0	水戸 47.8	横浜FM 49.2	富山 49.3	柏 48.9	京都 48.9	神戸 48.5	磐田 48.4
29	水戸 47.9	神戸 47.6	新潟 49.2	横浜FC 49.3	大宮 48.3	大分 48.6	岡山 48.4	G大阪 48.3
30	湘南 47.7	福岡 47.3	岐阜 49.2	岐阜 49.3	京都 48.3	神戸 48.5	G大阪 48.1	神戸 48.2
31	神戸 47.2	東京V 47.3	F東京 49.0	F東京 49.2	神戸 48.2	浦和 47.9	鳥栖 47.9	東京V 48.0
32	浦和 47.1	札幌 47.2	東京V 48.8	大分 48.9	浦和 48.0	草津 47.9	大宮 47.8	千葉 47.3
33	京都 47.0	草津 47.2	湘南 48.6	磐田 48.7	湘南 47.8	湘南 47.5	F東京 47.6	F東京 47.2
34	福岡 47.0	京都 47.0	富山 48.3	愛媛 48.5	東京V 47.2	札幌 47.2	東京V 47.6	横浜FC 47.1
35	F東京 46.7	浦和 46.4	大宮 48.0	F東京 48.0	札幌 47.2	東京V 47.0	横浜FC 47.0	札幌 46.7
36	東京V 46.1	横浜FC 45.5	横浜FC 48.0	京都 47.4	千葉 47.1	横浜FC 46.5	札幌 46.3	岡山 46.7
37	札幌 45.9	F東京 45.1	京都 47.5	浦和 45.1	F東京 46.8	F東京 45.8	千葉 46.1	浦和 46.1
38	横浜FC 44.8		浦和 44.0		横浜FC 46.2		浦和 45.9	

30 スタジアム観戦についての勧誘行動

単位：%



*平均値は、4段階評定尺度
(よく誘う：4～まったく誘わない：1)
で求めたスコア

■ よく誘う
■ 時々誘う
■ あまり誘わない
■ まったく誘わない

集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,908)

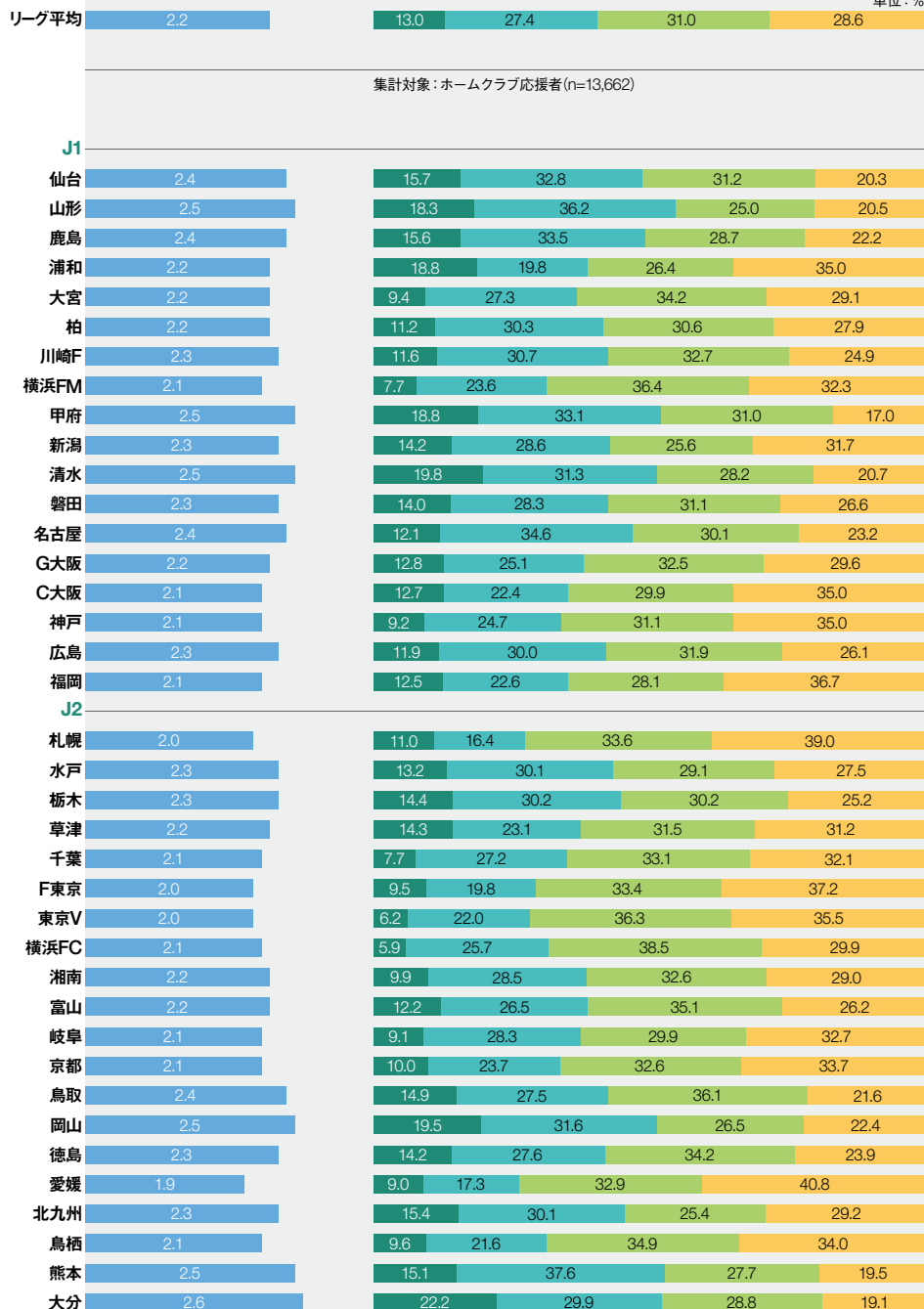


61.4%(よく誘う+時々誘う)の人がJリーグ観戦に誘っている。

◀◀ 周囲の人をJリーグ観戦に誘う勧誘行動については、「よく誘う」(17.4%)と「時々誘う」(44.0%)を合わせ、61.4%の観戦者が勧誘行動をしていた。特に岡山、熊本、大分(2.9)の観戦者に勧誘行動が活発である傾向がみられた。

31 スタジアム観戦についての被勧誘行動

単位：%



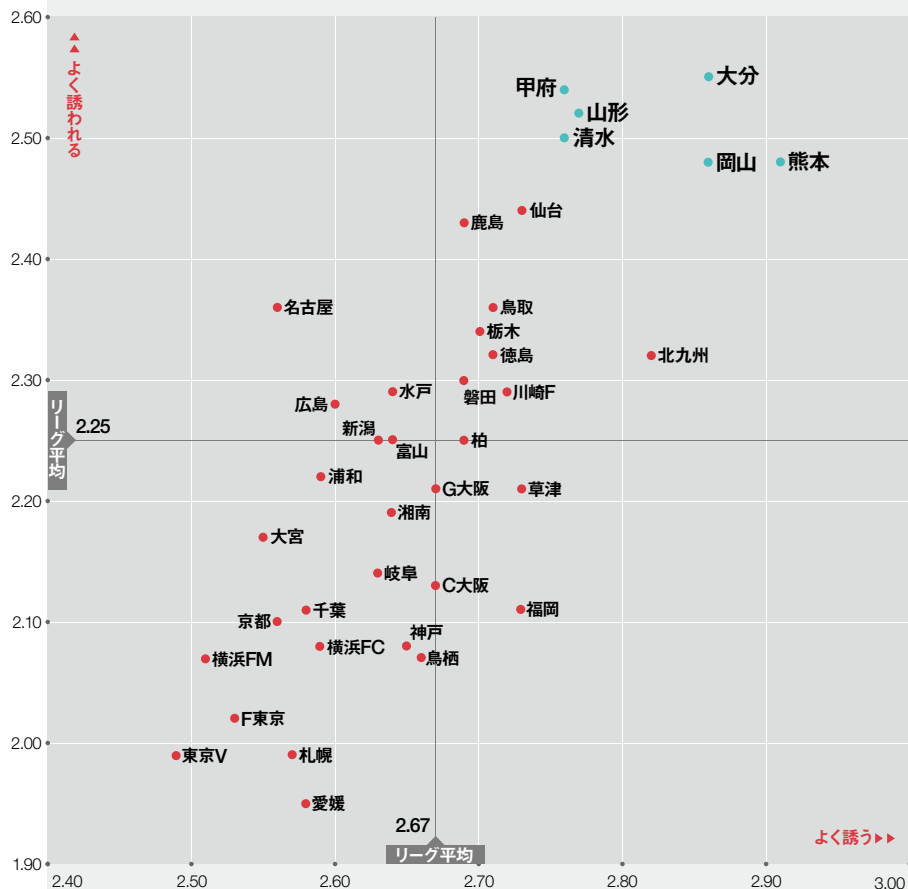
*平均値は、4段階評定尺度
(よく誘われる：4～まったく誘われない：1)
で求めたスコア

■ よく誘われる
■ 時々誘われる
■ あまり誘われない
■ まったく誘われない

集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,662)

40.4% (よく誘われる +時々誘われる)の人が Jリーグ観戦に 誘われている。

▶▶ 周りからJリーグ観戦に誘われる「被勧誘行動」については、「よく誘われる」(13.0%)と「時々誘われる」(27.4%)を合わせ、40.4%の観戦者が周囲の人から勧誘されていた。特に大分(2.6)で被勧誘行動のスコアが高く、愛媛(1.9)と札幌、F東京、東京V(2.0)では、そのスコアが低くなっていた。



**よく誘い合うのは
大分、熊本、岡山、山形、
甲府、清水。**

◀◀ 勧誘行動 (P34) と被勧誘行動 (P35) の関係から、各クラブをプロットした。これによると、大分、熊本、岡山、山形、甲府、清水の各クラブで、「誘う」「誘われる」両方の行動が比較的多いことが見てとれる。

*平均値は、4段階評定尺度
(よく誘う：4～まったく誘わない：1)および
(よく誘われる：4～まったく誘われない：1)
で求めたスコア

Fans' Behavior

観戦者は試合の情報をどのように手に入れ、
誰とどこからやってくるのか。
そしてそれはどのくらいの頻度なのか。



J1

J1・J2観戦頻度*

単位：回



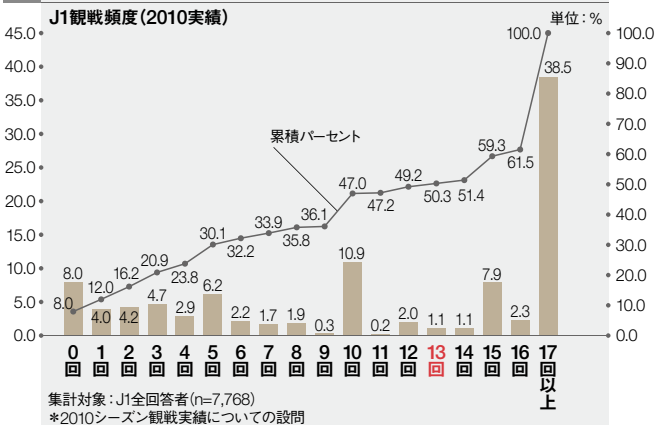
J1、横ばい、J2、低下。

◀◀ 3シーズンにわたる平均観戦頻度をみてみると、J1では大きな変動は見られないが、J2では、2009シーズンに上がったものの、2010シーズンは2008シーズンよりも低い水準となった。ただし2010シーズンのJ2は、試合数が51試合から36試合に減少しているため、観戦頻度が下がったと考えられる。

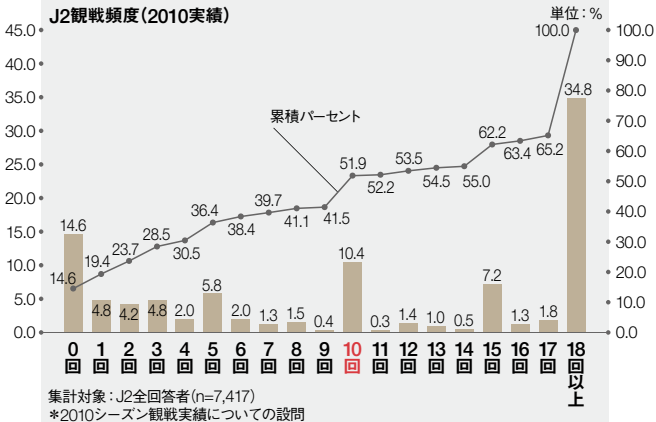
J2

集計対象：J1全回答者
 (2010 n=7,768 / 2009 n=7,785 / 2008 n=7,782)
 J2全回答者
 (2010 n=7,417 / 2009 n=6,981 / 2008 n=5,790)
 *各調査年における前シーズンの観戦実績についての設問

34 観戦頻度(2010シーズン実績*)

年間観戦頻度中央値
J1は13回、J2は10回。

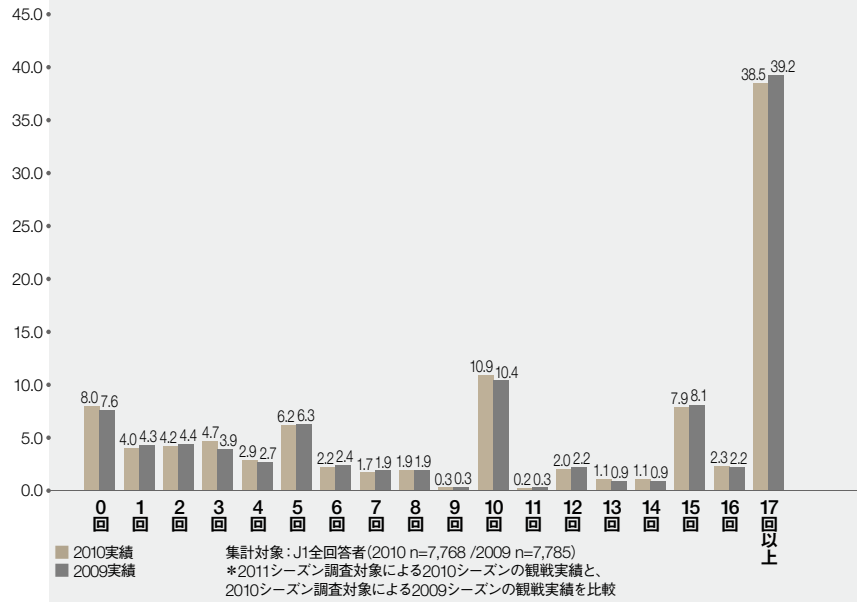
▶▶ J1の観戦者の38.5%が、「シーズンあたり17回以上」来場観戦すると回答し、J2では34.8%の人が、「シーズンあたり18回以上」来場観戦するとしていた。J1では13回が、J2では10回が年間観戦頻度の中央値で、2009シーズンの値から微減となった。



35 観戦頻度(2009/2010比較*)

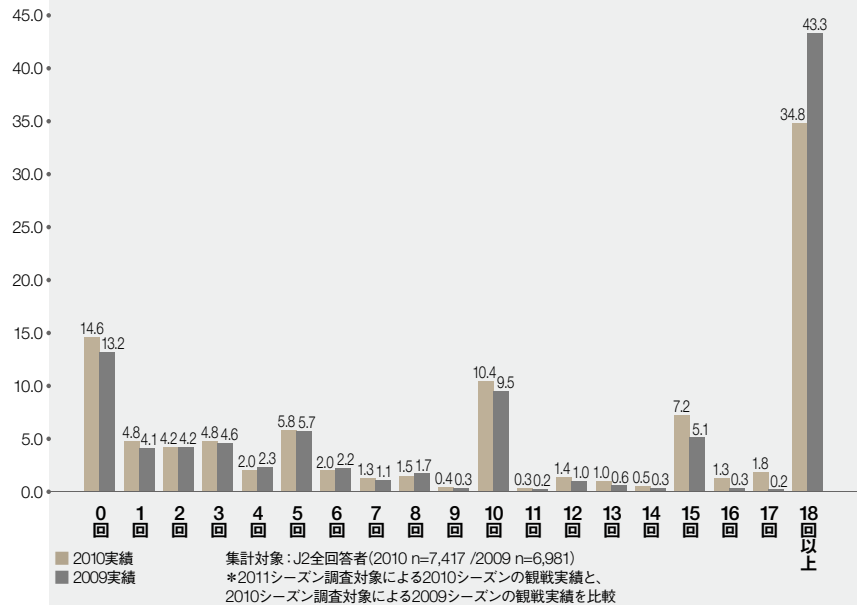
J1観戦頻度(2009/2010比較)

単位：%

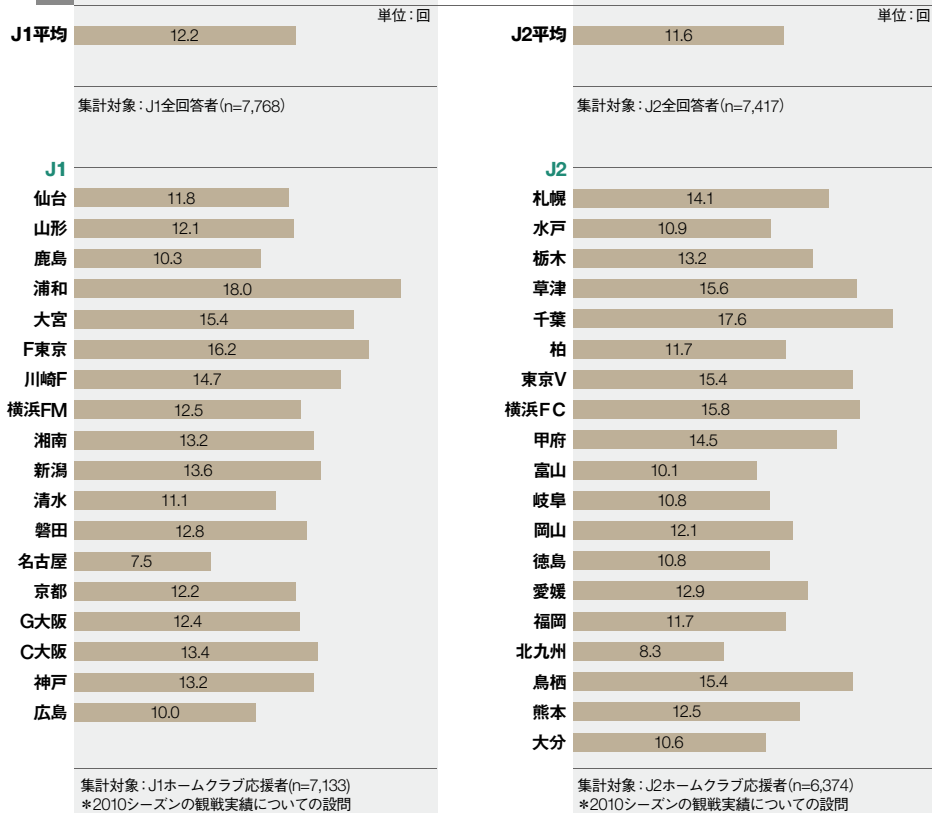


J2観戦頻度(2009/2010比較)

単位：%



36 平均観戦頻度(2010シーズン実績*・クラブ別)

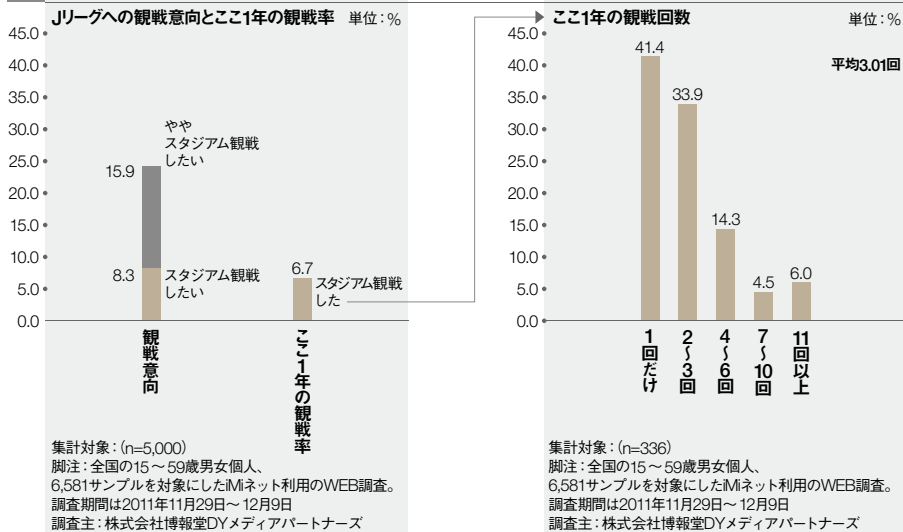


**J1は横ばいの12.2回、
J2は減って11.6回。**

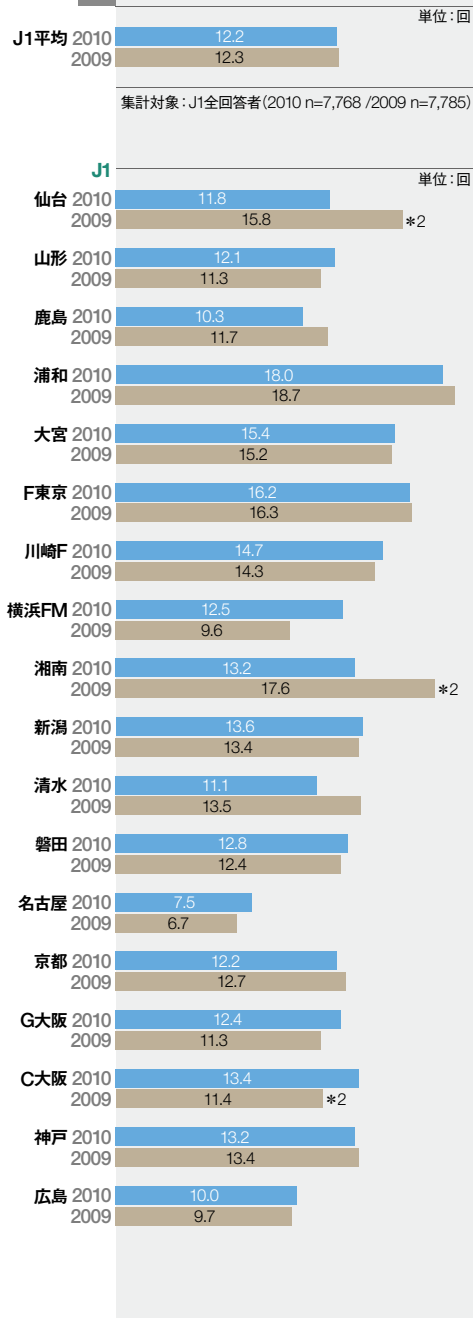
▶▶年間平均観戦頻度は、J1「12.2回」、J2「11.6回」。J1では、浦和(18.0回)、F東京(16.2回)で、J2では、千葉(17.6回)で高い傾向がみられた。またJ2は2009シーズン(14.2回)と比べて2.6回の低下。J1で観戦頻度が高い傾向が読み取れる。

37 Jリーグのスタジアム観戦率

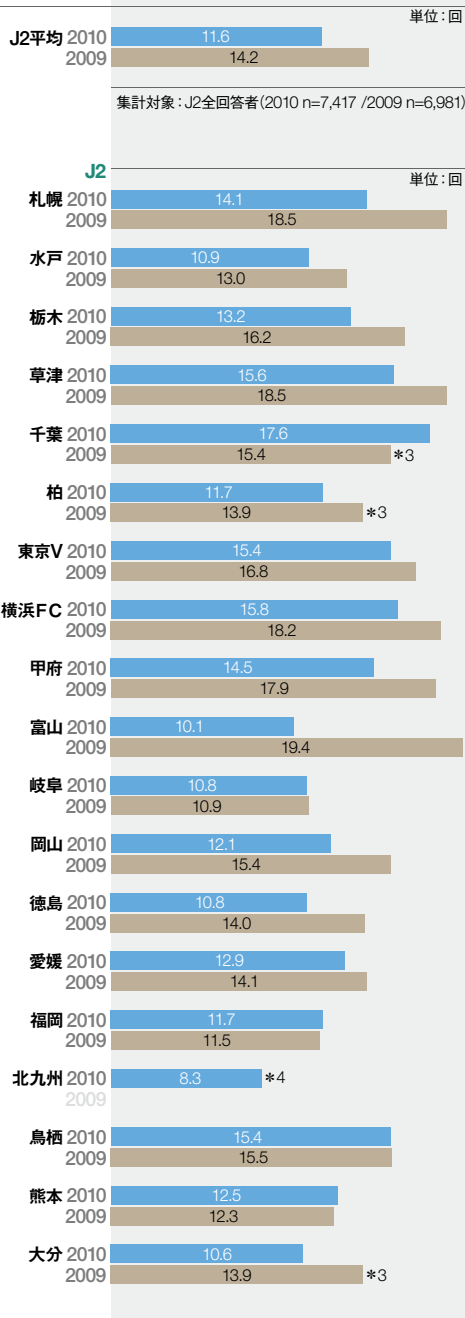
▶▶一般生活者を対象にした全国調査(脚注)によれば、過去1年間にJリーグをスタジアムで観戦した人の割合は6.7%、その平均観戦頻度は3.01回となっている。また、一般生活者において、Jリーグへの観戦意向がある人の割合は全体の24.2%であった。



38 平均観戦頻度(2009/2010比較*1)



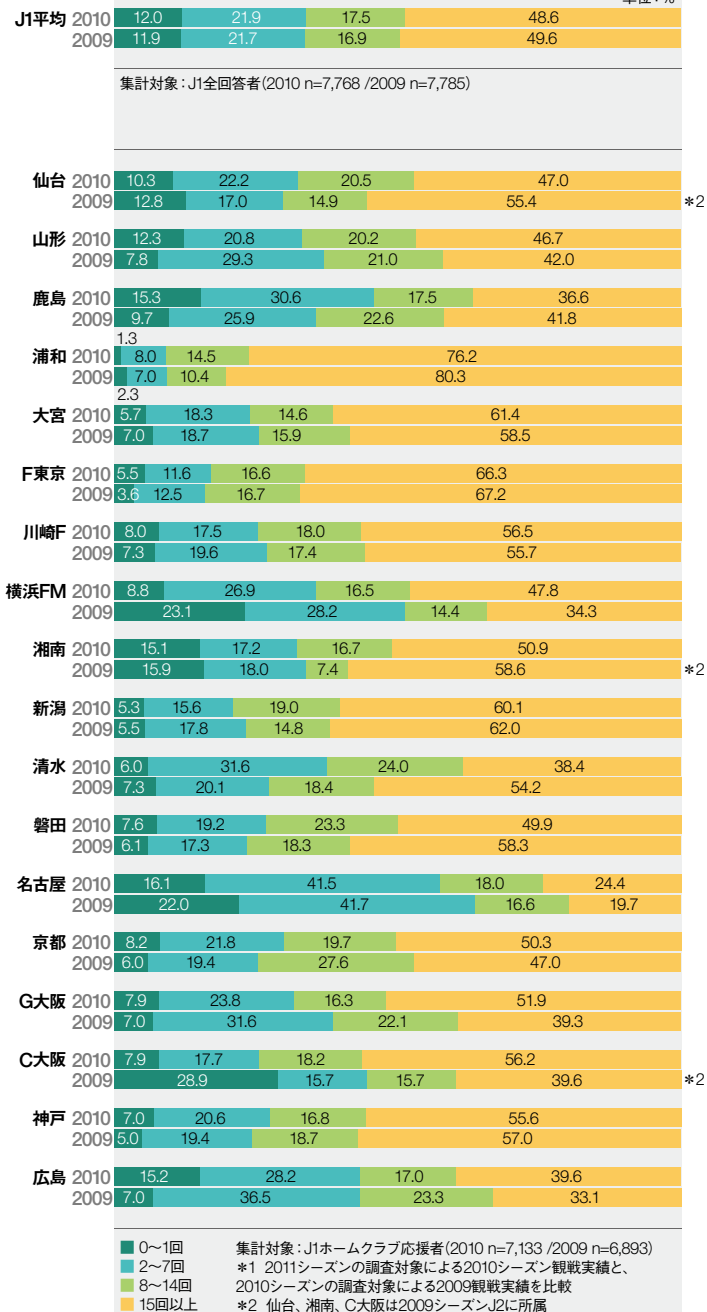
集計対象: J1ホームクラブ応援者
(2010 n=7,133 /2009 n=6,893)
*1 2011シーズンの調査対象による
2010シーズン観戦実績と、
2010シーズンの調査対象による
2009観戦実績を比較
*2 仙台、湘南、C大阪は2009シーズンJ2に所属



集計対象: J2ホームクラブ応援者
(2010 n=6,374 /2009 n=6,025)
*1 2011シーズンの調査対象による
2010シーズン観戦実績と、2010シーズンの
調査対象による2009観戦実績を比較
*3 千葉、柏、大分は2009シーズンJ1に所属
*4 北九州は2010シーズンよりJリーグに入会

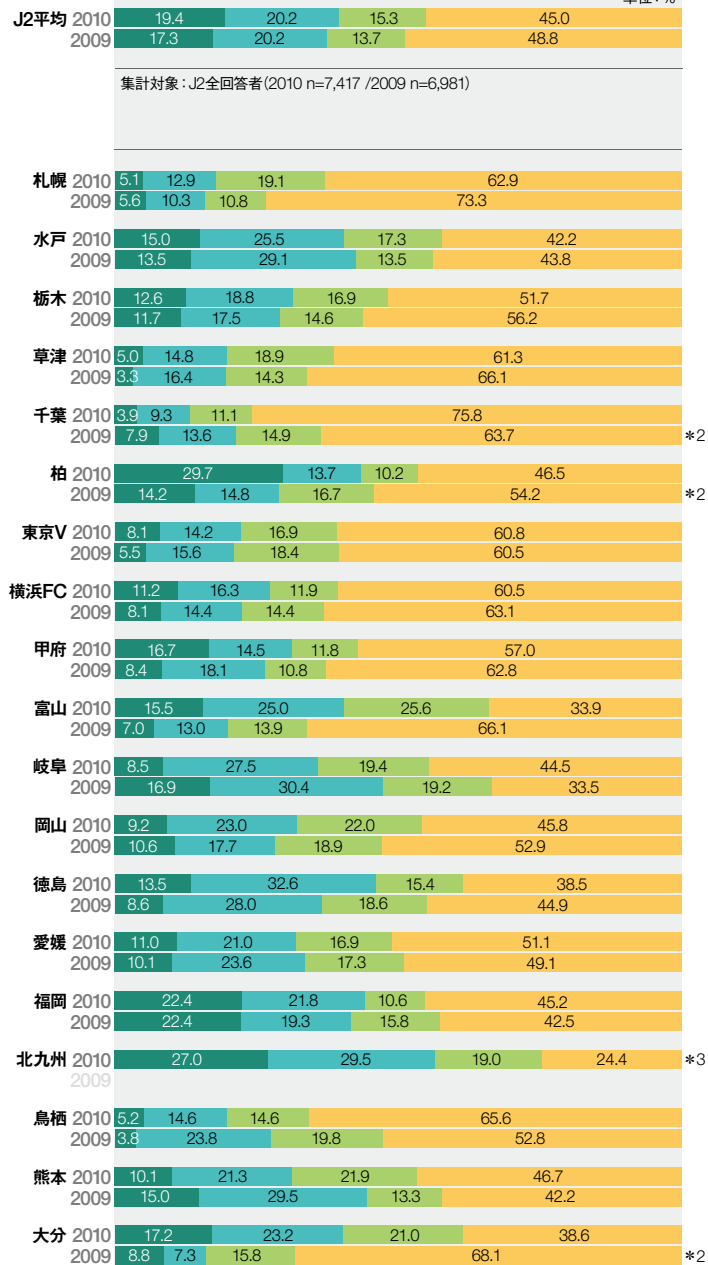
39 J1観戦頻度分布(2009/2010比較*1)

単位：%



40 J2観戦頻度分布(2009/2010比較*1)

単位：%



集計対象：J2ホームクラブ応援者(2010 n=6,374 /2009 n=6,025)

*1 2011シーズンの調査対象による2010シーズン観戦実績と、2010シーズンの調査対象による2009シーズン観戦実績を比較

*2 千葉、柏、大分は2009シーズンJ1に所属

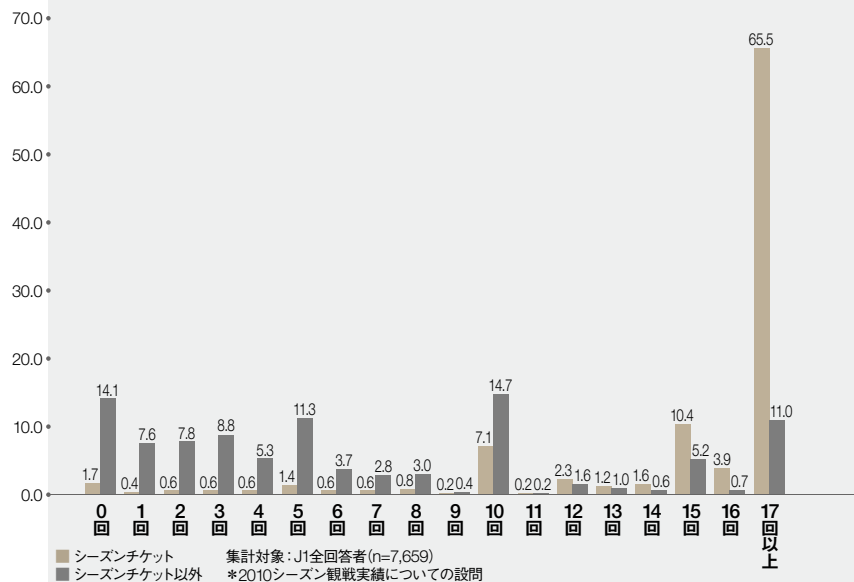
*3 北九州は2010シーズンよりJリーグに入会



41 観戦頻度(チケット種別*)

J1観戦頻度(2010実績)

単位：%

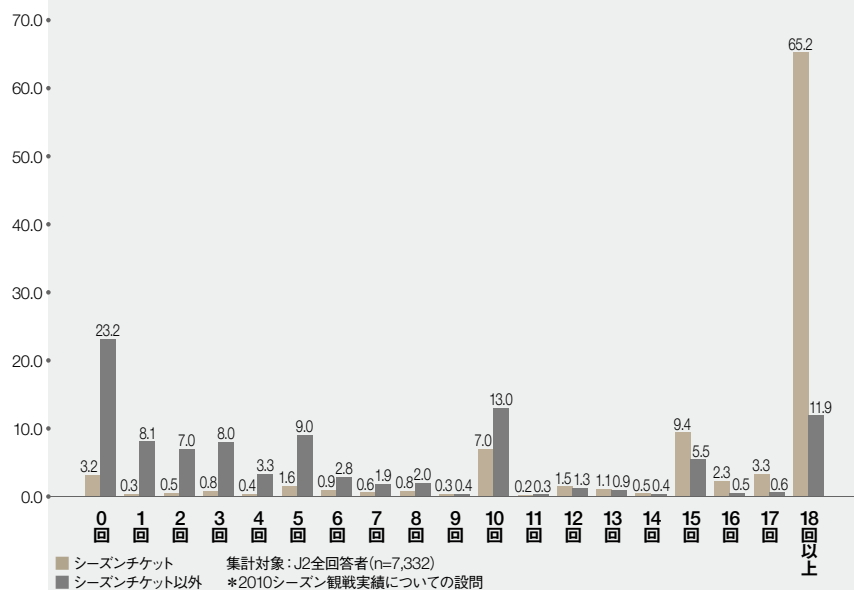


シーズンチケット所有者の65%以上が、年間17回以上の観戦回数。

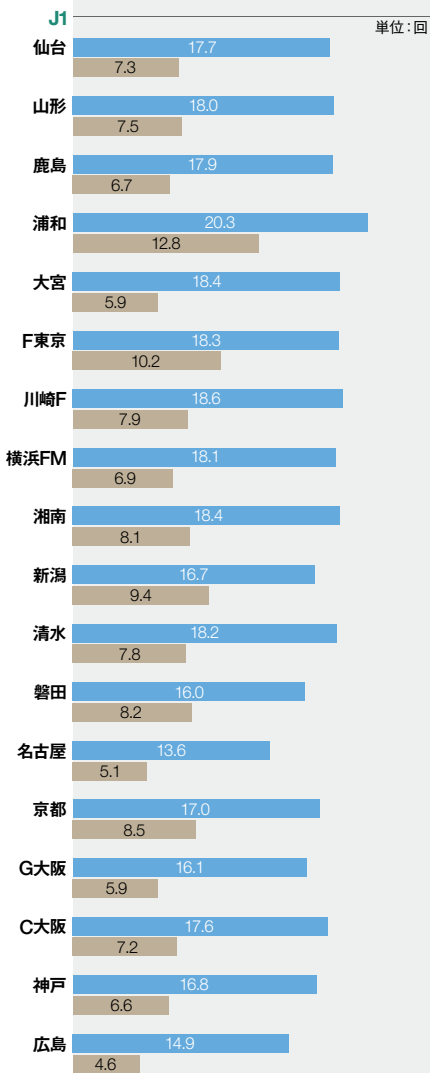
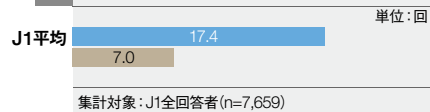
▶▶シーズンチケット所有者とシーズンチケットをもたない観戦者を比べると、J1において所有している方が「17回以上」とする割合(65.5% vs 11.0%)が、またJ2においても同様に「18回以上」とする割合(65.2% vs 11.9%)が顕著に高くなっていた。

J2観戦頻度(2010実績)

単位：%

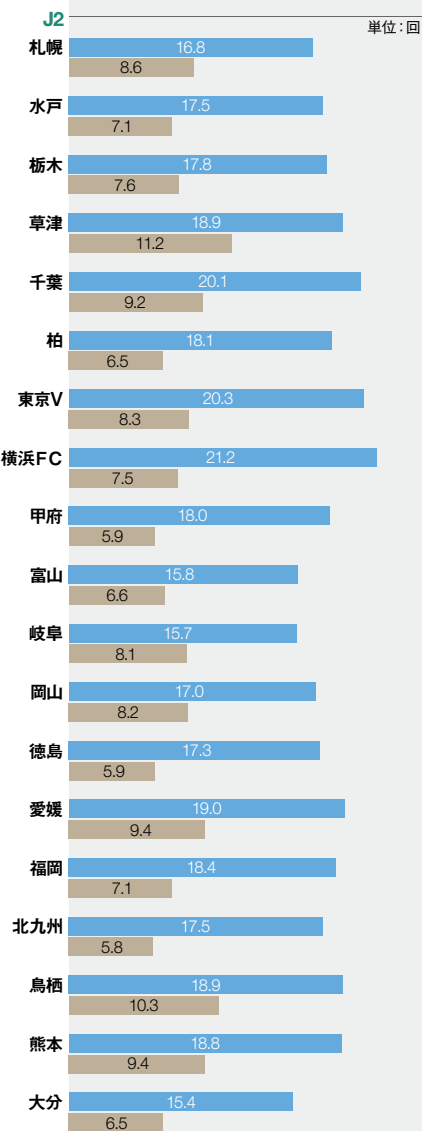
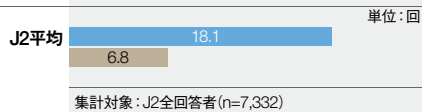


42 平均観戦頻度(チケット種別*)



■ シーズンチケット
■ シーズンチケット以外

集計対象：
J1ホームクラブ応援者
(n=7,042)
*2010シーズン
観戦実績についての設問



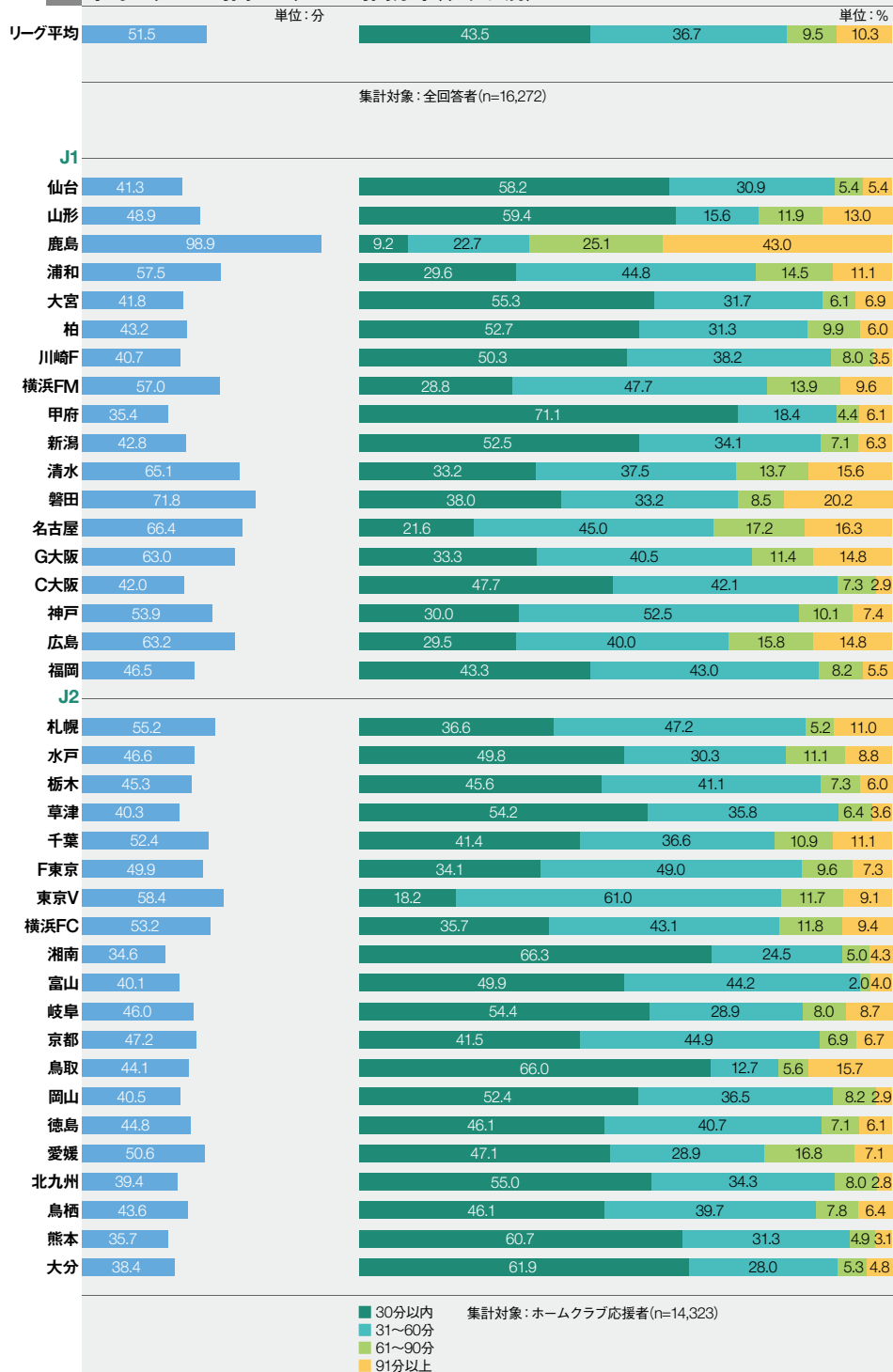
■ シーズンチケット
■ シーズンチケット以外

集計対象：
J2ホームクラブ応援者
(n=6,306)
*2010シーズン
観戦実績についての設問

シーズンチケット 所有者の平均観戦回数 J1は17.4回。 J2は18.1回。

◀◀ シーズンチケット所有者が年間に観戦する平均回数はJ1で17.4回。2009シーズンは17.3回でほぼ変わらない。J2は18.1回。これは2009シーズンに比べると、3.5回の減少となった。また、シーズンチケット所有者はシーズンチケットをもたない観戦者と比べて平均観戦回数が倍以上高いことも明らかになった(J1:17.4回 vs 7.0回、J2:18.1回 vs 6.8回)。シーズンチケット所有者の観戦回数が多いクラブは、横浜FC(21.2回)、浦和、東京V(20.3回)、千葉(20.1回)である。

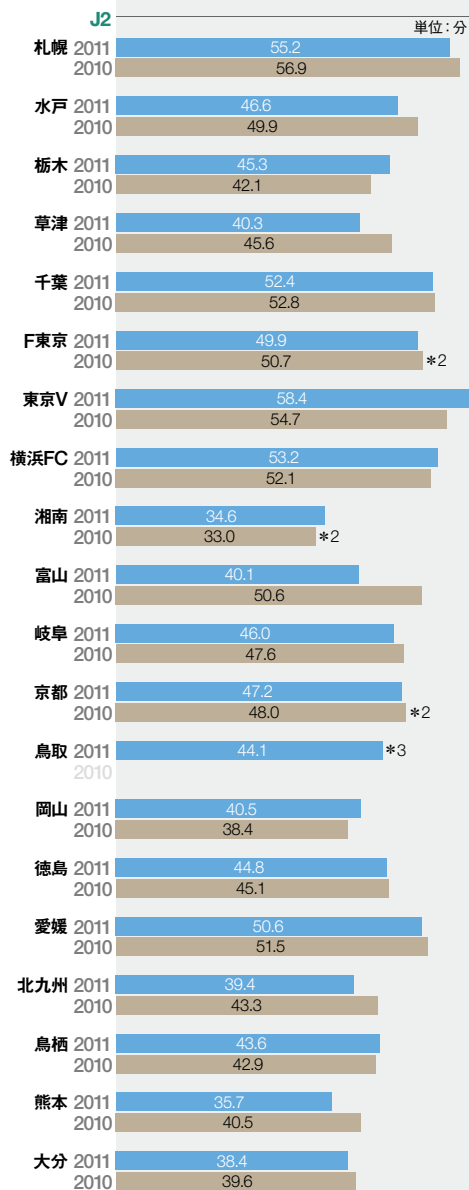
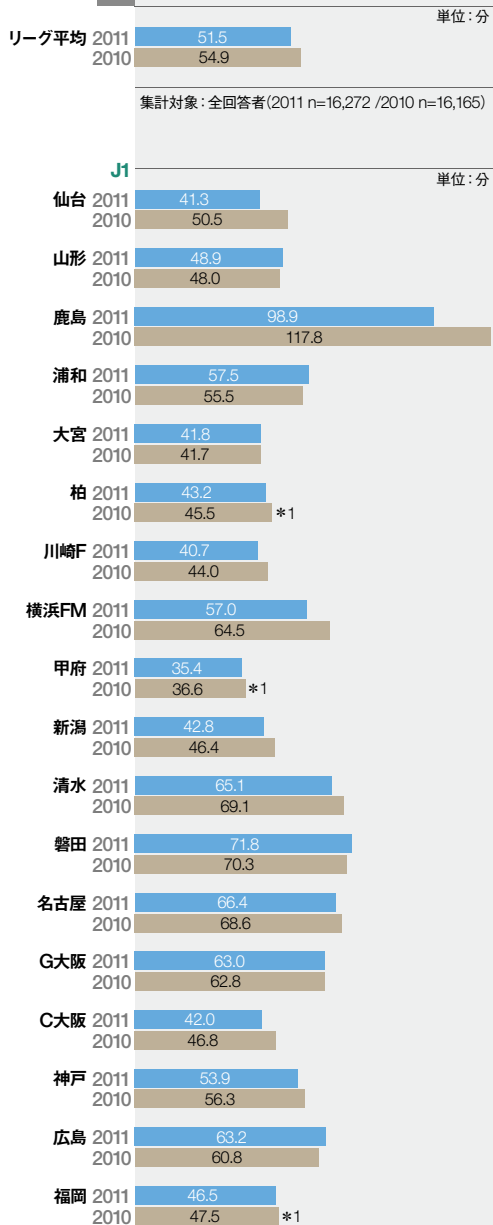
43 平均アクセス時間・アクセス時間分布(クラブ別)



平均アクセス時間は、51.5分。

▶▶観戦者全体のスタジアムへの平均アクセス時間は、51.5分。その内訳となるアクセス時間分布をみると、60分以内が80.2%、そのうち30分以内が43.5%だった。クラブ別にみると、鹿島(98.9分)のアクセス時間が大きい傾向にあり、湘南(34.6分)、甲府(35.4分)、熊本(35.7分)、大分(38.4分)、北九州(39.4分)はいずれも40分未満となった。

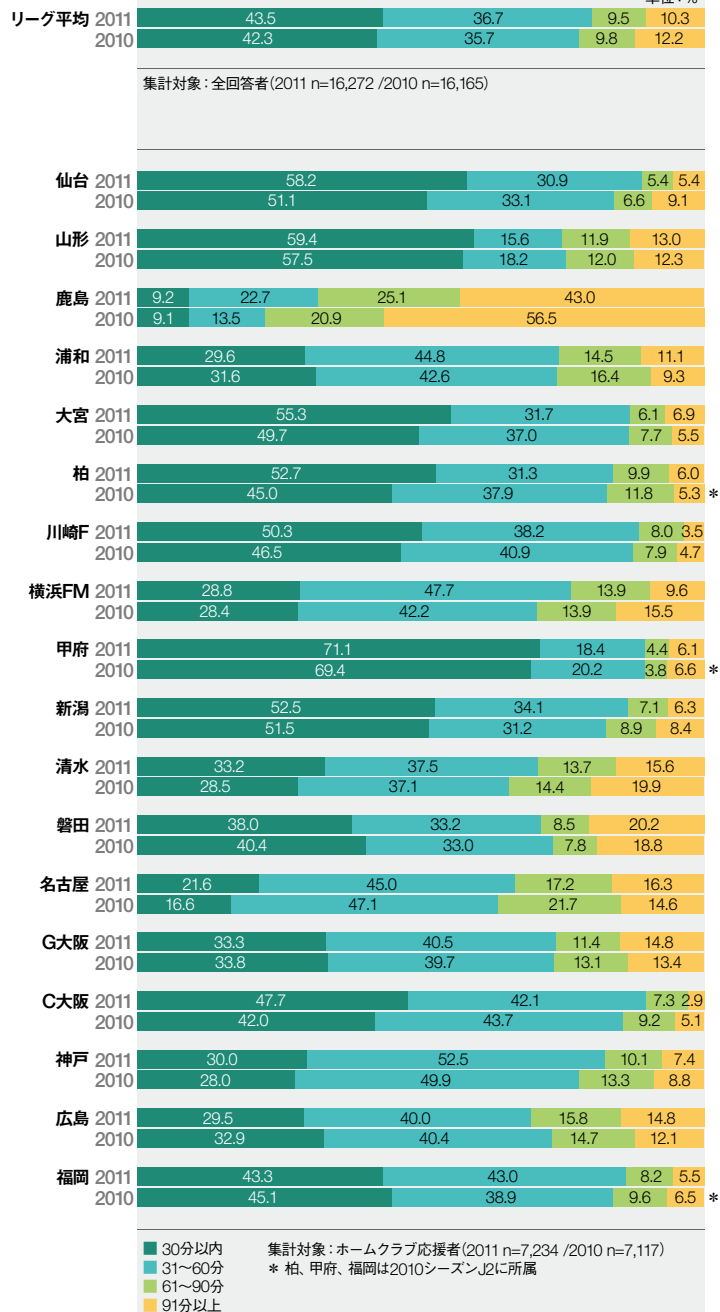
44 平均アクセス時間(2010/2011比較)



集計対象: ホームクラブ応援者
 (2011 n=14,323 / 2010 n=13,879)
 *1 柏、甲府、福岡は2010シーズンJ2に所属
 *2 F東京、湘南、京都は2010シーズンJ1に所属
 *3 鳥取は2011シーズンよりJリーグに加入

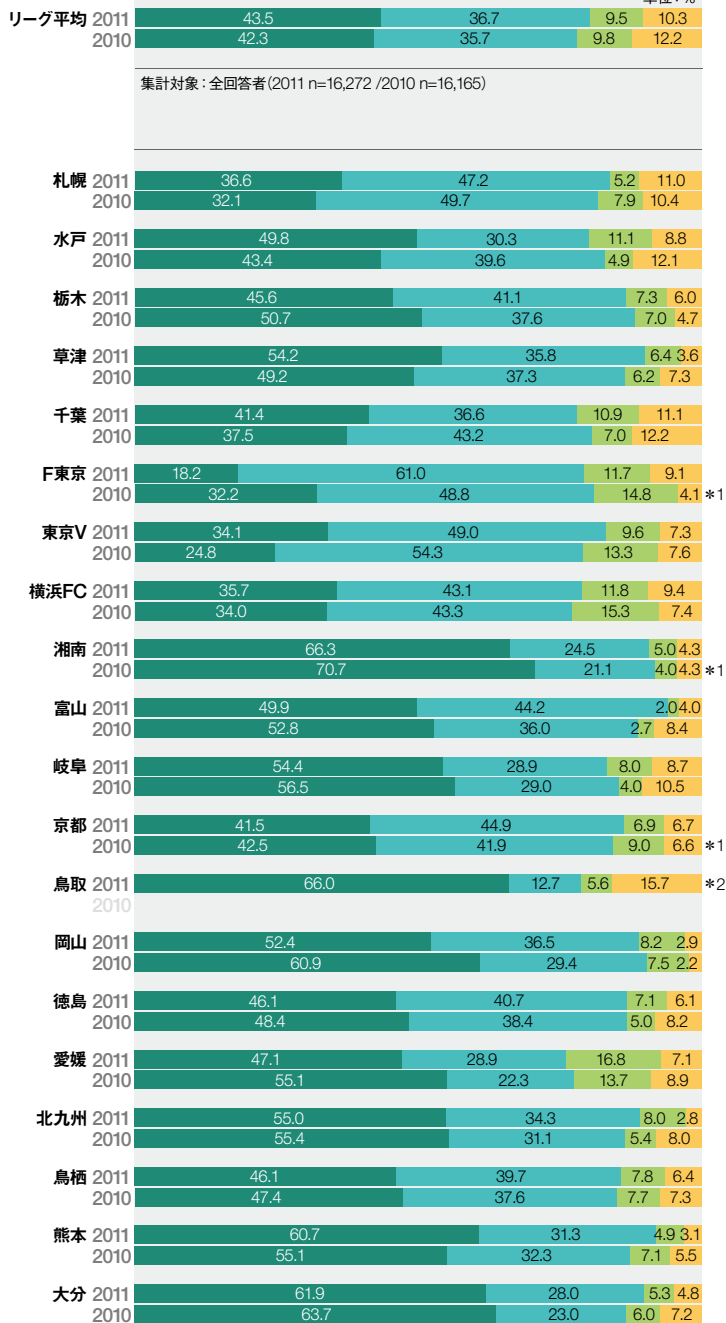
45 J1アクセス時間分布(2010/2011比較)

単位：%



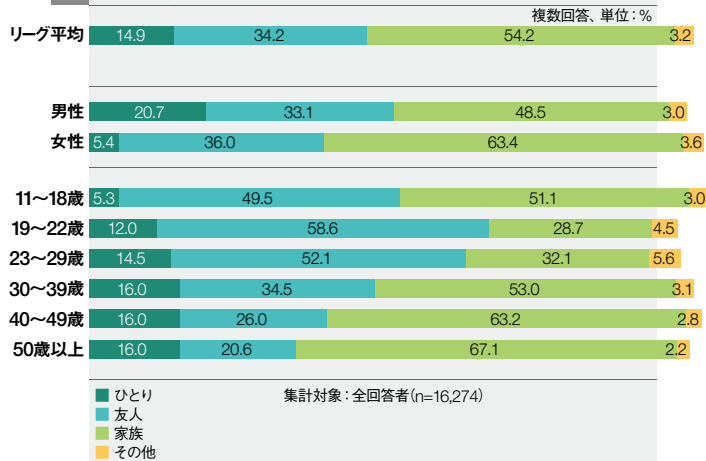
46 J2アクセス時間分布(2010/2011比較)

単位：%



■ 30分以内 集計対象：ホームクラブ応援者(2011 n=7,089 / 2010 n=6,762)
■ 31~60分 *1 F東京、湘南、京都は2010シーズンJ1に所属
■ 61~90分 *2 鳥取は2011シーズンよりJリーグに入会
■ 91分以上

47 同伴者(リーグ平均)



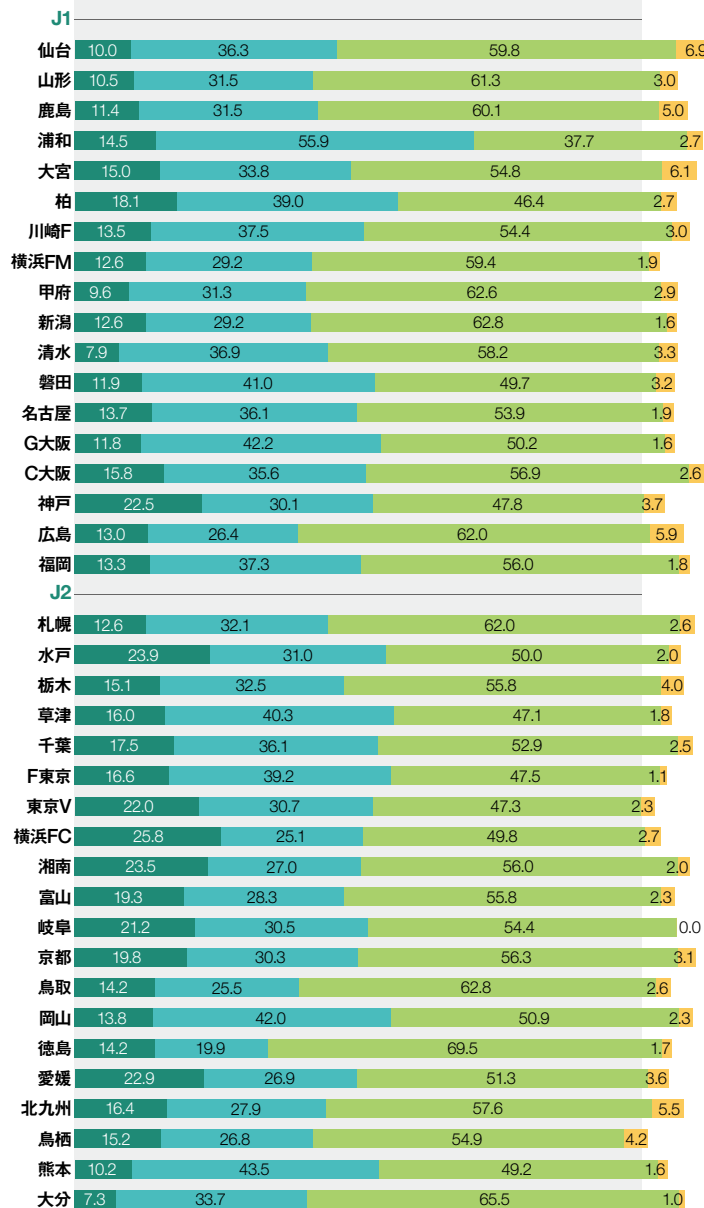
54.2%の人が「家族」とスタジアム観戦。

▶▶「家族」とスタジアムに来た人が54.2%で最も多く、次いで、「友人」とが34.2%だった。「ひとり」で来場する割合は全体の14.9%である。男性に「ひとり」の割合が高い傾向があり、女性に「家族」と来場する割合が高い傾向がみられた。また、40代以上で「家族」と来場する傾向が高く、20代では「友人」と来場する割合が高かった。



48 同伴者(クラブ別)

複数回答、単位：%



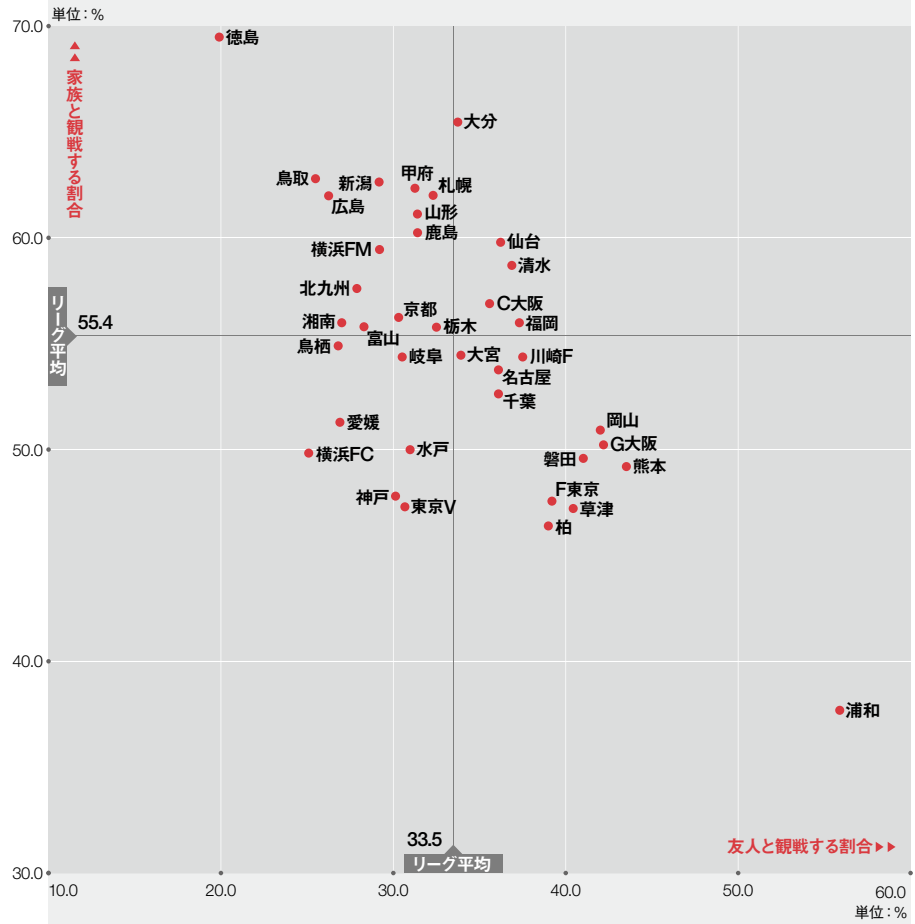
集計対象：ホームクラブ応援者(n=14,281)

**ひとり観戦は
横浜FC(25.8%)、
友人と観戦は
浦和(55.9%)、
家族と観戦は
徳島(69.5%)が高い。**

◀◀ クラブ別でみると、横浜FC(25.8%)、水戸(23.9%)、湘南(23.5%)で「ひとり」で観戦する人の割合が高く、浦和(55.9%)では「友人」と観戦にでかける人が多いという特徴が見られた。徳島(69.5%)、大分(65.5%)では「家族」とスタジアムに行く人が多かった。

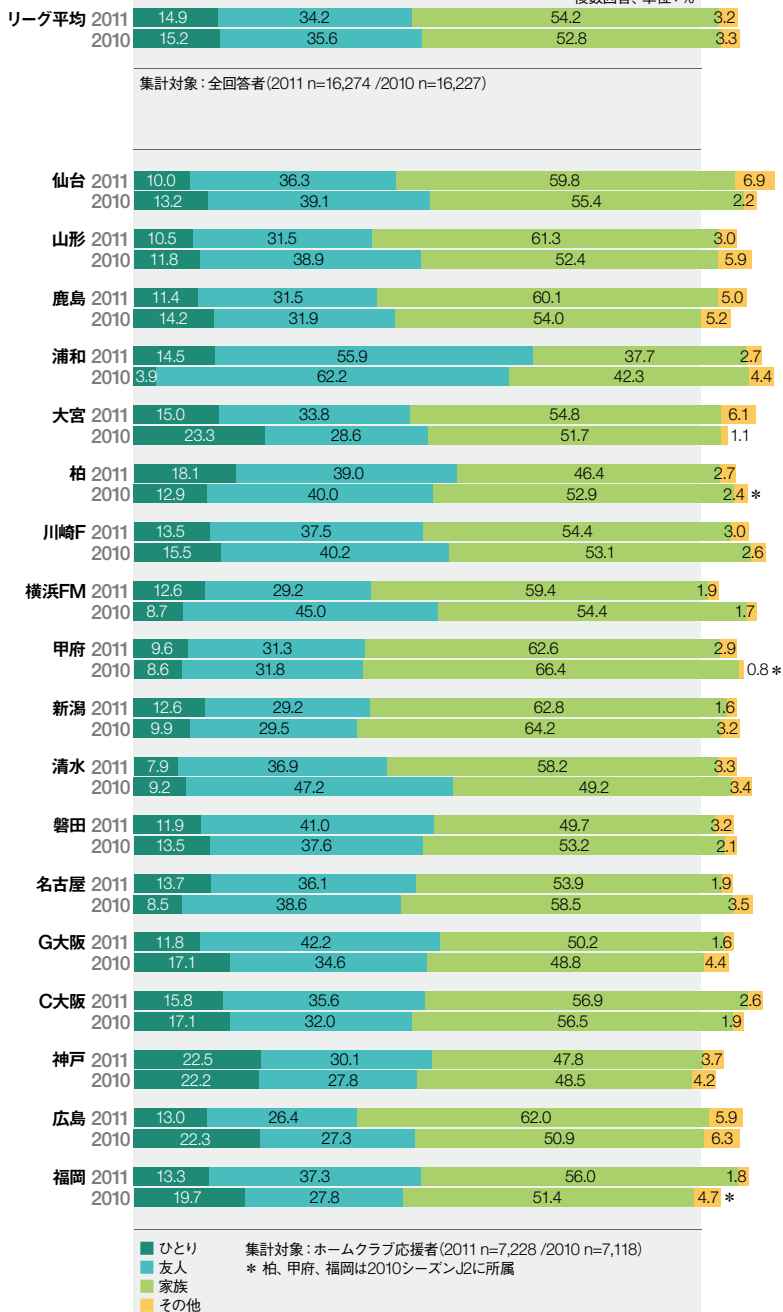
49 同伴者クラブ別プロット

集計対象：ホームクラブ応援者(n=14,281)



50 J1同伴者(2010/2011比較)

複数回答、単位：%

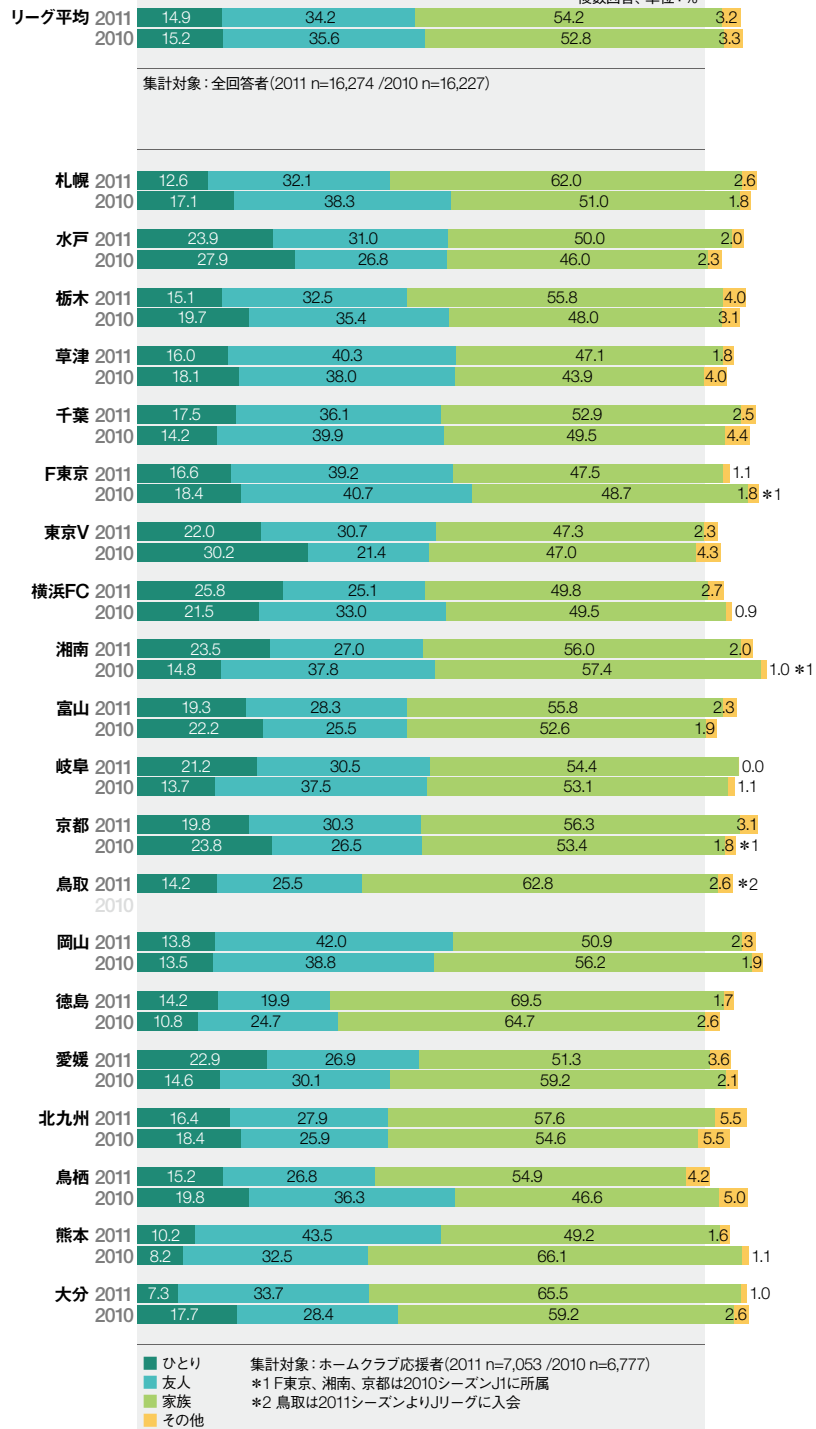


福岡で「友人」と観戦が増加(37.3%)。広島で「家族」と観戦が増加(62.0%)

◀◀ 「ひとり」で観戦する割合が顕著に増えたのは浦和、広島は逆にその割合を大きく減らした。「友人」と観戦する割合をみると、横浜FMが大きく減らす一方で(45.0%→29.2%)、福岡(27.8%→37.3%)、G大阪(34.6%→42.2%)ではこの観戦スタイルが増えた。「家族」で観戦は、広島で大きく増え(50.9%→62.0%)、清水でも増加したが(49.2%→58.2%)、柏では逆に減った(52.9%→46.4%)。

51 J2同伴者(2010/2011比較)

複数回答、単位：%



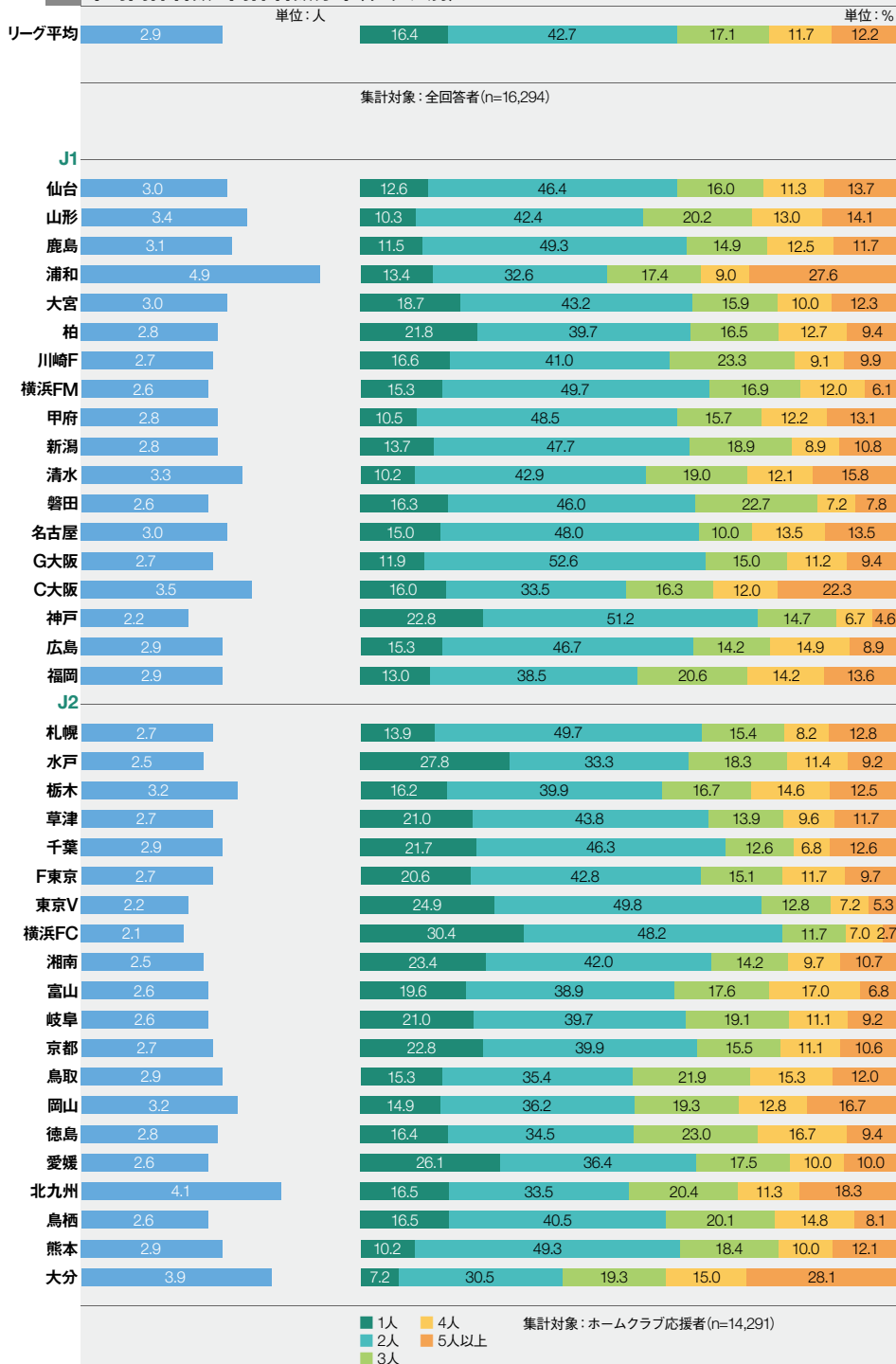
熊本で「友人」と観戦が増加(43.5%)。札幌で「家族」と観戦が増加(62.0%)。

▶▶「ひとり」で観戦する割合が大きく伸びたのは湘南と愛媛、逆にその割合を大きく減らしたのは大分と東京V。「友人」と観戦する割合をみると、熊本(32.5%→43.5%)と東京V(21.4%→30.7%)が大きく増やした。「家族」で観戦は、札幌(51.0%→62.0%)、鳥栖(46.6%→54.9%)、栃木(48.0%→55.8%)で増えた。

■ひとり
■友人
■家族
■その他

集計対象：ホームクラブ応援者(2011 n=7,053 /2010 n=6,777)
*1 F東京、湘南、京都は2010シーズンJ1に所属
*2 鳥取は2011シーズンよりJリーグに入会

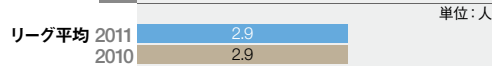
52 平均同伴者数・同伴者数分布(クラブ別)



42.7%が、スタジアム観戦は2人で。

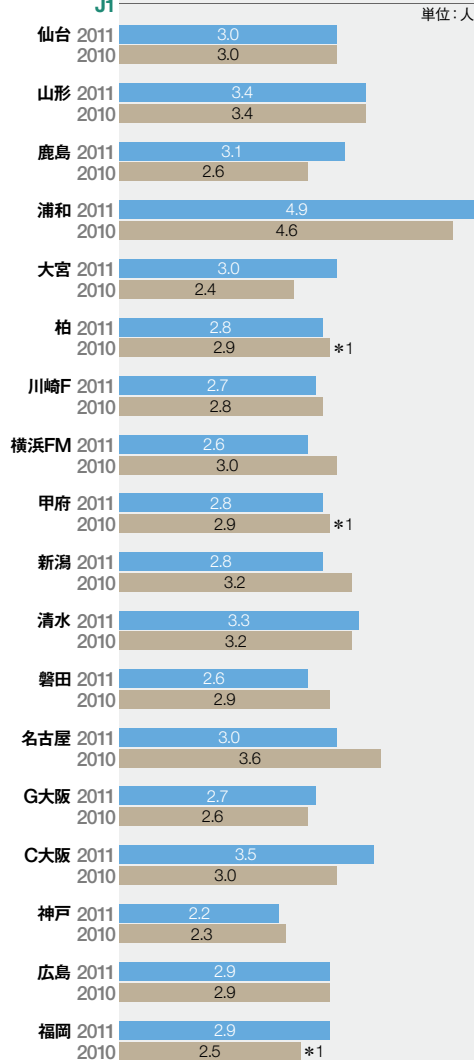
◀◀ 全体では平均の同伴者数は2.9人。2人で観戦する人(42.7%)が最も多い。浦和は最も多く4.9人。大分(28.1%)、浦和(27.6%)は5人以上で来場した割合が特に高かった。一方、横浜FC(2.1人)、東京V・神戸(2.2人)は平均同伴者数が少ない傾向がみられた。

53 平均同伴者数(2010/2011比較)



集計対象：全回答者(2011 n=16,294 /2010 n=16,201)

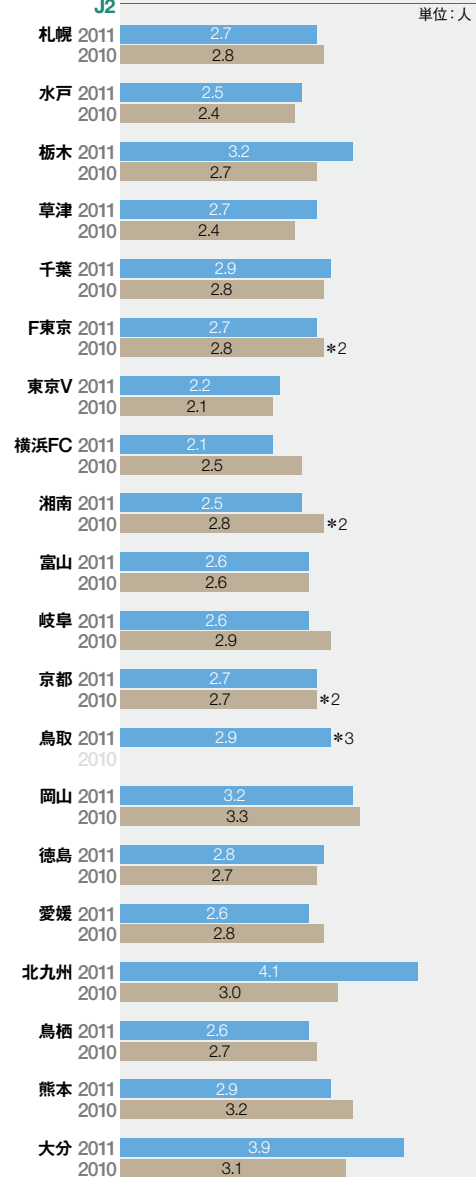
J1



北九州、大分が伸ばし、名古屋が減らす。

▶▶ 北九州(3.0人→4.1人)、大分(3.1人→3.9人)が伸ばし、名古屋(3.6人→3.0人)が減らす結果となった。

J2

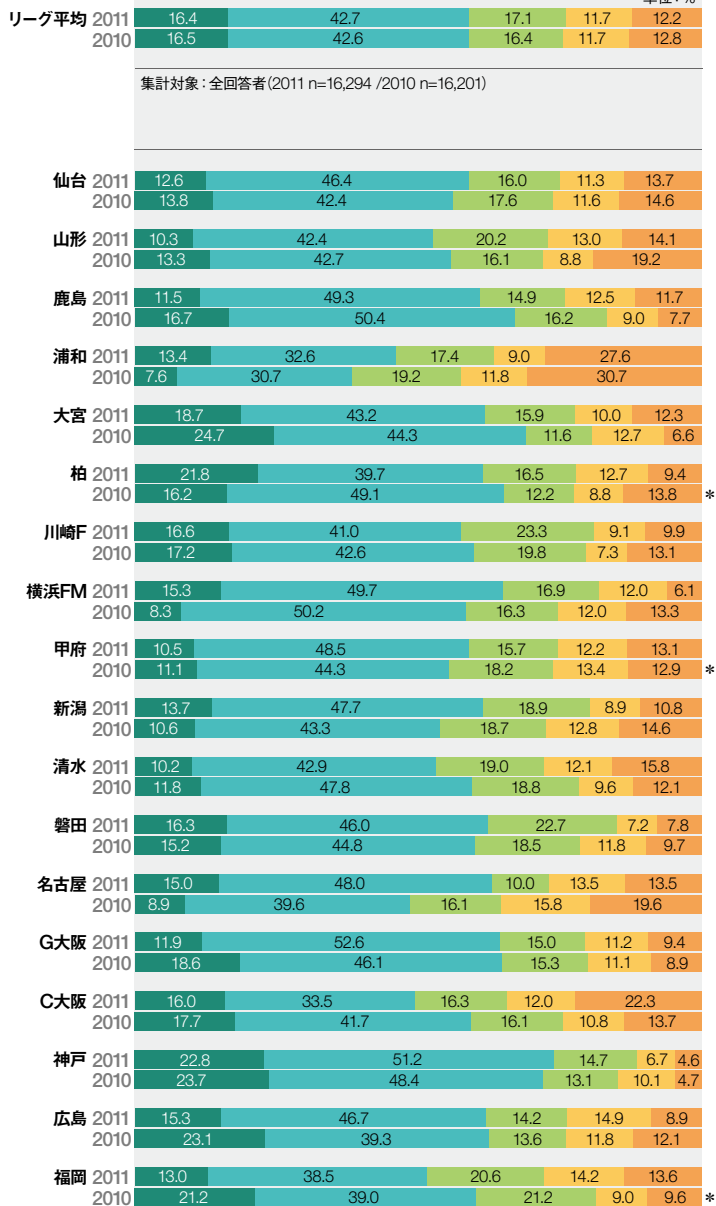


集計対象：ホームクラブ応援者
(2011 n=14,291 /2010 n=13,887)

*1 柏、甲府、福岡は2010シーズンJ2に所属
*2 F東京、湘南、京都は2010シーズンJ1に所属
*3 鳥取は2011シーズンよりJリーグに入会

54 J1同業者数分布(2010/2011比較)

単位：%



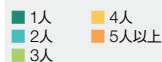
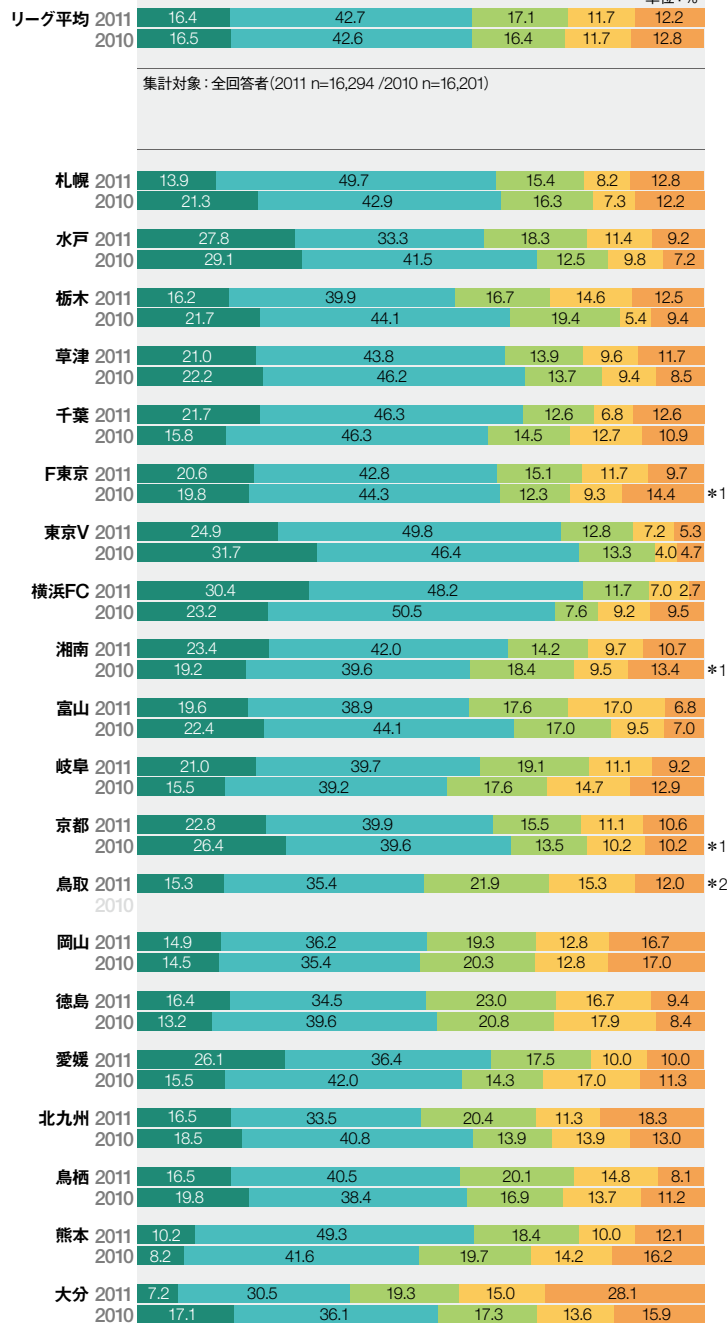
集計対象：ホームクラブ応援者(2011 n=7,214 / 2010 n=7,109)

* 柏、甲府、福岡は2010シーズンJ2に所属



55 J2同伴者数分布(2010/2011比較)

単位：%

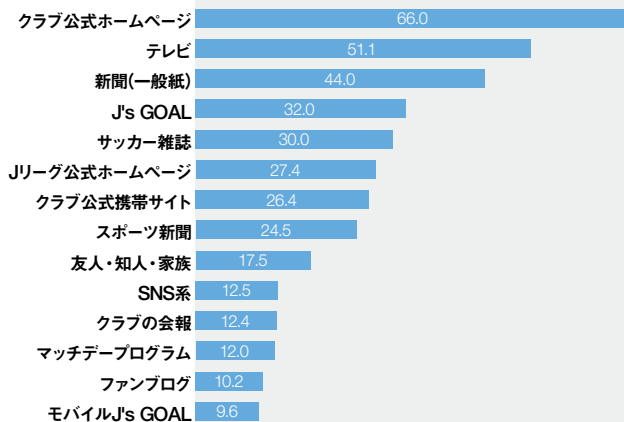


集計対象：ホームクラブ応援者
(2011 n=7,077 /2010 n=6,774)
*1 F東京、湘南、京都は2010シーズンJ1に所属
*2 鳥取は2011シーズンよりJリーグに加入

56 情報入手経路

情報入手経路(リーグ平均)

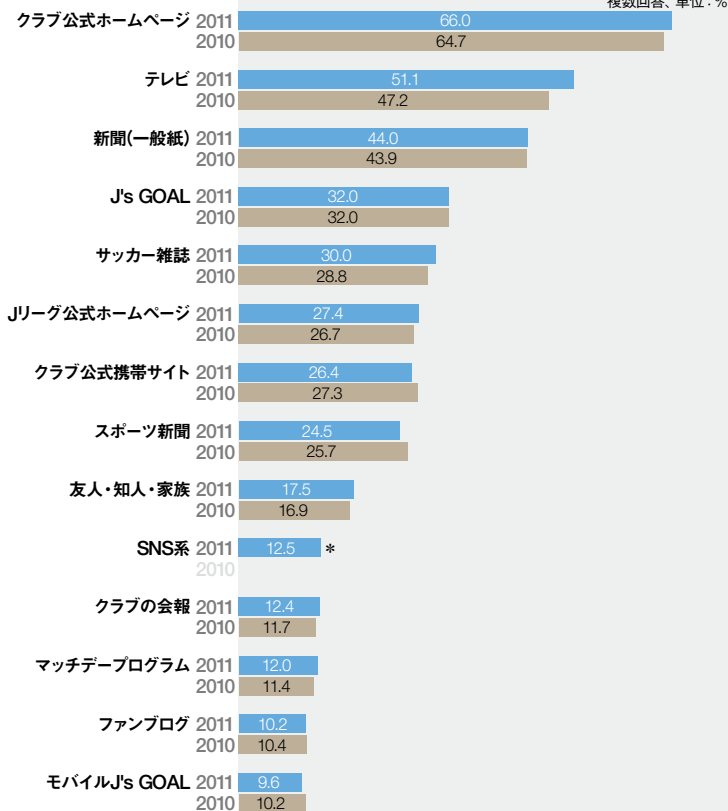
複数回答、単位：%



集計対象：全回答者(n=16,337)

情報入手経路(2010/2011比較)

複数回答、単位：%



集計対象：全回答者(2011 n=16,337 / 2010 n=16,211)

*今年度から設定した調査項目

66.0%が クラブのHPから 情報入手。

◀◀ Jリーグの情報の入手には、主にクラブの公式ホームページが利用されており(66.0%)、テレビ(51.1%)、新聞(一般紙)(44.0%)がそれに続くという、例年と同じ傾向となった。

利用率が高いのは クラブのHP。続いてテレビ。 一方で、新潟、徳島、 大分では新聞(一般紙)が 最も高い。

▶▶ クラブ別にみると、38クラブ中、35クラブの観戦者がクラブの公式ホームページをトップのメディアとしていた。例外は新潟、徳島、大分で、新聞(一般紙)を一番にあげる人が多かった。また12クラブで、Jリーグ公式ホームページがメディア上位5位に入っていた。

複数回答、単位：%

J1	仙台	山形	鹿島	浦和	大宮	柏
1	クラブ公式ホームページ 67.9	クラブ公式ホームページ 64.6	クラブ公式ホームページ 61.5	クラブ公式ホームページ 79.6	クラブ公式ホームページ 78.3	クラブ公式ホームページ 79.7
2	テレビ 67.1	テレビ 54.8	テレビ 53.6	テレビ 44.1	テレビ 48.0	テレビ 49.2
3	新聞(一般紙) 56.1	新聞(一般紙) 53.5	新聞(一般紙) 35.5	クラブ公式携帯サイト 35.7	新聞(一般紙) 38.0	サッカーの雑誌 43.6
4	サッカーの雑誌 35.7	J's GOAL 31.4	クラブ公式携帯サイト 33.7	スポーツ新聞 31.0	J's GOAL 36.0	J's GOAL 42.2
5	J's GOAL 34.2	Jリーグ公式ホームページ 29.8	サッカーの雑誌 32.6	新聞(一般紙) 28.1	サッカーの雑誌 33.7	スポーツ新聞 35.0
	川崎F	横浜FM	甲府	新潟	清水	磐田
1	クラブ公式ホームページ 77.0	クラブ公式ホームページ 76.3	クラブ公式ホームページ 64.5	新聞(一般紙) 73.5	クラブ公式ホームページ 68.6	クラブ公式ホームページ 73.7
2	テレビ 58.0	テレビ 55.1	新聞(一般紙) 62.2	クラブ公式ホームページ 63.3	テレビ 58.6	テレビ 61.3
3	J's GOAL 38.0	新聞(一般紙) 36.9	テレビ 52.0	テレビ 60.1	新聞(一般紙) 45.4	新聞(一般紙) 50.7
4	サッカーの雑誌 35.0	サッカーの雑誌 35.7	サッカーの雑誌 51.0	J's GOAL 31.7	スポーツ新聞 34.3	サッカーの雑誌 41.9
5	クラブ公式携帯サイト 34.5	Jリーグ公式ホームページ 32.3	J's GOAL 29.9	Jリーグ公式ホームページ 29.9	クラブ公式携帯サイト 31.1	スポーツ新聞 33.4
	名古屋	G大阪	C大阪	神戸	広島	福岡
1	クラブ公式ホームページ 64.4	クラブ公式ホームページ 88.0	クラブ公式ホームページ 79.4	クラブ公式ホームページ 79.6	クラブ公式ホームページ 72.4	クラブ公式ホームページ 64.3
2	テレビ 55.7	テレビ 54.9	テレビ 51.7	テレビ 56.1	新聞(一般紙) 63.6	テレビ 60.4
3	スポーツ新聞 42.4	サッカーの雑誌 45.6	サッカーの雑誌 44.0	新聞(一般紙) 44.1	テレビ 61.7	J's GOAL 42.9
4	新聞(一般紙) 41.8	クラブ公式携帯サイト 41.1	クラブ公式携帯サイト 43.1	クラブ公式携帯サイト 43.6	クラブ公式携帯サイト 38.3	新聞(一般紙) 39.9
5	サッカーの雑誌 28.8	Jリーグ公式ホームページ 39.8	J's GOAL 40.9	サッカーの雑誌 40.1	Jリーグ公式ホームページ 35.5	サッカーの雑誌 34.5
J2	札幌	水戸	栃木	草津	千葉	FC東京
1	クラブ公式ホームページ 71.4	クラブ公式ホームページ 65.4	クラブ公式ホームページ 70.6	クラブ公式ホームページ 70.2	クラブ公式ホームページ 84.5	クラブ公式ホームページ 84.6
2	新聞(一般紙) 63.9	新聞(一般紙) 47.2	テレビ 53.3	J's GOAL 55.0	J's GOAL 49.8	テレビ 52.9
3	テレビ 58.2	テレビ 45.3	新聞(一般紙) 42.0	新聞(一般紙) 41.0	クラブ公式携帯サイト 47.0	J's GOAL 46.4
4	スポーツ新聞 39.6	J's GOAL 39.2	Jリーグ公式ホームページ 38.3	テレビ 38.0	サッカーの雑誌 41.5	クラブ公式携帯サイト 43.0
5	J's GOAL 36.8	Jリーグ公式ホームページ 32.0	J's GOAL 35.7	サッカーの雑誌 35.6	テレビ 39.5	スポーツ新聞 35.7
	東京V	横浜FC	湘南	富山	岐阜	京都
1	クラブ公式ホームページ 75.6	クラブ公式ホームページ 74.3	クラブ公式ホームページ 77.2	クラブ公式ホームページ 63.1	クラブ公式ホームページ 65.8	クラブ公式ホームページ 74.2
2	J's GOAL 48.9	J's GOAL 50.0	テレビ 38.2	新聞(一般紙) 53.1	テレビ 43.3	テレビ 47.2
3	テレビ 42.5	テレビ 41.0	J's GOAL 34.0	テレビ 40.1	新聞(一般紙) 41.1	新聞(一般紙) 46.7
4	サッカーの雑誌 34.6	サッカーの雑誌 31.7	クラブ公式携帯サイト 33.0	J's GOAL 31.5	J's GOAL 31.9	J's GOAL 34.2
5	クラブ公式携帯サイト 31.2	Jリーグ公式ホームページ 31.0	新聞(一般紙) 31.5	サッカーの雑誌 27.0	サッカーの雑誌 23.6	クラブ公式携帯サイト 30.4
	鳥取	岡山	徳島	愛媛	北九州	鳥栖
1	クラブ公式ホームページ 68.8	クラブ公式ホームページ 68.9	新聞(一般紙) 55.6	クラブ公式ホームページ 68.3	クラブ公式ホームページ 54.8	クラブ公式ホームページ 63.3
2	新聞(一般紙) 49.6	新聞(一般紙) 57.8	クラブ公式ホームページ 50.9	新聞(一般紙) 48.0	テレビ 50.0	新聞(一般紙) 44.3
3	テレビ 43.0	テレビ 43.6	テレビ 47.2	テレビ 46.6	新聞(一般紙) 43.9	J's GOAL 40.9
4	Jリーグ公式ホームページ 31.3	J's GOAL 31.5	J's GOAL 31.2	J's GOAL 40.2	J's GOAL 22.1	テレビ 40.1
5	クラブ公式携帯サイト 26.8	Jリーグ公式ホームページ 24.4	Jリーグ公式ホームページ 23.5	サッカーの雑誌 26.7	Jリーグ公式ホームページ 21.8	サッカーの雑誌 24.6
	熊本	大分				
1	クラブ公式ホームページ 66.8	新聞(一般紙) 56.5				
2	新聞(一般紙) 54.5	テレビ 56.2				
3	テレビ 54.5	クラブ公式ホームページ 52.2				
4	クラブ公式携帯サイト 30.9	クラブ公式携帯サイト 23.2				
5	J's GOAL 28.3	サッカーの雑誌 22.7				

上位5つのみ記載
集計対象：ホームクラブ応援者(n=14,363)

58 チケット入手方法

リーグ平均	単位：%
シーズンチケットを購入	45.4
コンビニで購入	16.5
招待券をもらった	15.8
スタジアムで購入	8.5
プレイガイド(店頭)で購入	3.4
インターネットで購入	2.7
携帯電話ウェブサイトで購入	0.2
電話で購入	0.2
その他	7.2

集計対象：全回答者(n=16,220)

クラブ別	単位：%								
シーズン チケットを 購入	コンビニで 購入	招待券を もらった	スタジアムで 購入	プレイガイド (店頭)で 購入	インターネット で購入	携帯電話 ウェブサイト で購入	電話で購入	その他	
J1									
仙台	41.6	41.6	9.6	1.3	2.8	1.0	0.0	0.0	2.1
山形	42.2	26.7	7.5	7.5	5.6	0.8	0.0	0.0	9.6
鹿島	31.1	9.9	15.8	5.4	2.9	14.7	1.6	1.6	16.9
浦和	68.8	18.7	2.5	6.1	0.7	1.7	0.5	0.0	1.0
大宮	75.9	3.8	4.8	1.3	2.0	4.3	1.0	0.0	6.8
柏	44.0	22.6	5.0	0.0	1.4	20.6	1.1	0.6	4.7
川崎F	62.6	9.1	13.4	1.6	1.1	3.2	0.3	0.0	8.6
横浜FM	49.4	14.2	14.5	8.7	3.9	1.0	0.0	0.0	8.4
甲府	70.5	8.3	13.4	2.4	1.2	0.6	0.0	0.0	3.6
新潟	57.5	10.6	24.9	0.7	2.2	0.5	0.1	0.1	3.2
清水	31.5	18.3	17.5	3.5	14.3	4.0	0.0	0.0	10.8
磐田	57.6	13.9	8.8	3.8	11.5	0.8	0.0	0.3	3.2
名古屋	29.5	23.2	12.5	3.4	3.8	10.0	0.6	1.3	15.7
G大阪	63.7	15.6	6.5	1.3	1.6	7.8	0.4	0.4	2.7
C大阪	59.5	10.2	8.0	6.3	1.2	5.1	0.2	0.0	9.5
神戸	64.9	14.1	5.1	4.6	0.2	1.2	0.0	0.0	9.9
広島	51.7	10.7	22.3	5.2	2.3	0.5	0.0	0.2	7.1
福岡	40.5	28.8	12.9	2.4	2.4	2.4	0.0	0.0	10.5
J2									
札幌	65.9	8.0	4.8	8.0	7.1	1.9	0.2	0.0	4.1
水戸	34.5	19.5	20.2	17.9	1.3	0.0	0.0	0.0	6.5
栃木	53.2	17.9	12.1	9.2	3.9	0.3	0.0	0.0	3.4
草津	56.2	17.6	9.7	11.2	1.5	0.9	0.0	0.0	2.7
千葉	76.6	6.8	4.3	6.0	2.3	1.8	0.0	0.0	2.3
F東京	74.7	8.2	7.9	4.7	1.6	1.1	0.0	0.0	1.8
東京V	57.4	12.5	6.8	15.2	2.3	0.8	0.0	0.0	4.9
横浜FC	60.1	11.7	3.4	14.8	2.3	2.3	0.0	0.0	5.4
湘南	49.3	21.5	14.8	5.8	2.8	0.3	0.0	0.0	5.8
富山	36.5	16.5	18.5	13.7	4.3	0.9	0.0	0.0	9.7
岐阜	35.7	17.4	33.7	11.6	1.2	0.4	0.0	0.0	0.0
京都	43.4	16.0	13.2	14.0	2.1	0.5	0.3	0.3	10.3
鳥取	43.5	6.3	12.6	22.7	4.5	0.4	0.0	0.0	10.0
岡山	42.5	18.5	5.5	19.2	8.7	0.0	0.0	0.0	5.7
徳島	41.7	6.2	24.4	9.0	1.4	0.0	0.2	0.0	17.1
愛媛	36.8	12.6	19.1	16.6	3.2	0.7	0.0	0.0	10.8
北九州	19.5	11.3	30.5	18.6	1.8	0.9	0.0	0.9	16.5
鳥栖	59.2	17.8	3.7	10.8	6.8	0.3	0.0	0.0	1.4
熊本	33.7	25.5	22.1	8.9	5.0	0.5	0.0	0.0	4.2
大分	45.8	4.9	38.2	5.7	0.5	3.3	0.0	0.0	1.6

集計対象：ホームクラブ応援者(n=14,234)

シーズンチケット (45.4%)と コンビニ購入 (16.5%)が主流。

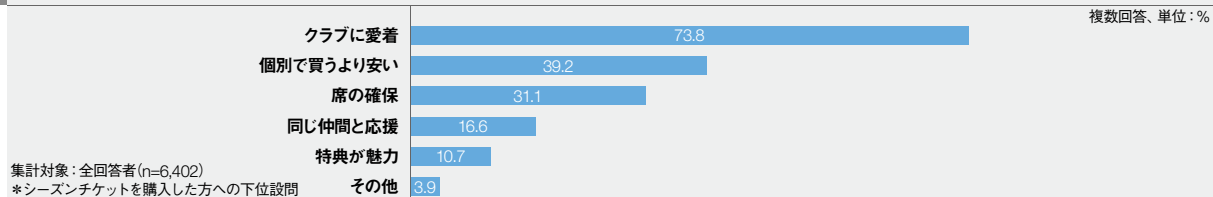
◀◀ 全体として、シーズンチケットを購入した人が最も多く(45.4%)、次いで試合の都度コンビニで購入する人(16.5%)が多いことがわかった。シーズンチケットの購入率が高いのは千葉(76.6%)、大宮(75.9%)、F東京(74.7%)。コンビニ購入が多いクラブは、仙台(41.6%)、福岡(28.8%)、山形(26.7%)、熊本(25.5%)である。招待券の利用が多いのは、大分(38.2%)、岐阜(33.7%)、北九州(30.5%)。逆にあまり利用されないクラブは、浦和(2.5%)、横浜FC(3.4%)、鳥栖(3.7%)となった。スタジアムで購入する割合が高かったのは鳥取(22.7%)、岡山(19.2%)、北九州(18.6%)、水戸(17.9%)である。

59 チケット入手方法 (前ページ「その他」のうち自由記述で回答されたもの)

クラブ別	単位: %				
	ショップ・クラブ	回数券等の 企画チケット	他人からの 譲渡	その他	小計
J1					
仙台	0.0	0.3	0.5	1.3	2.1
山形	0.0	0.5	0.5	8.6	9.6
鹿島	2.7	0.0	0.8	13.4	16.9
浦和	0.2	0.0	0.0	0.7	1.0
大宮	0.5	0.0	1.3	5.1	6.8
柏	0.0	0.0	0.3	4.5	4.7
川崎F	0.5	0.0	0.0	8.1	8.6
横浜FM	0.6	0.3	0.6	6.8	8.4
甲府	0.0	0.0	0.3	3.3	3.6
新潟	0.1	0.4	0.3	2.4	3.2
清水	3.0	0.0	0.0	7.8	10.8
磐田	0.3	0.8	0.0	2.1	3.2
名古屋	1.6	0.6	0.0	13.5	15.7
G大阪	0.0	0.0	0.0	2.7	2.7
C大阪	1.0	0.0	0.0	8.5	9.5
神戸	0.0	3.0	0.0	6.9	9.9
広島	0.0	0.0	0.0	7.1	7.1
福岡	0.6	0.3	0.0	9.6	10.5
J2					
札幌	0.0	0.0	0.0	4.1	4.1
水戸	1.3	2.3	0.0	2.9	6.5
栃木	0.0	0.0	0.0	3.4	3.4
草津	0.3	0.0	0.3	2.1	2.7
千葉	0.0	0.0	0.0	2.3	2.3
F東京	0.0	0.5	0.8	0.5	1.8
東京V	0.0	0.0	0.0	4.9	4.9
横浜FC	0.0	0.0	0.0	5.4	5.4
湘南	0.3	0.0	0.3	5.3	5.8
富山	0.6	0.9	0.0	8.3	9.7
岐阜	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
京都	0.3	0.0	0.0	10.1	10.3
鳥取	1.9	0.0	0.0	8.2	10.0
岡山	1.4	0.0	0.2	4.1	5.7
徳島	0.5	0.0	0.0	16.6	17.1
愛媛	0.0	0.0	0.0	10.8	10.8
北九州	0.0	0.0	0.0	16.5	16.5
鳥栖	0.0	0.0	0.0	1.4	1.4
熊本	0.0	0.0	0.0	4.2	4.2
大分	0.0	0.0	0.0	1.6	1.6

集計対象: ホームクラブ応援者 (n=14,234)

60 シーズンチケットの購入理由



J1

	仙台	山形	鹿島	浦和	大宮	柏
1	クラブに愛着 65.7	クラブに愛着 62.7	クラブに愛着 66.7	クラブに愛着 58.1	クラブに愛着 69.8	クラブに愛着 74.8
2	席の確保 48.3	個別で買うより安い 41.8	個別で買うより安い 49.5	席の確保 34.7	個別で買うより安い 43.1	席の確保 61.5
3	個別で買うより安い 30.8	席の確保 37.3	席の確保 25.7	個別で買うより安い 27.9	席の確保 34.7	個別で買うより安い 37.8
4	同じ仲間と応援 27.3	同じ仲間と応援 16.4	特典が魅力 16.2	同じ仲間と応援 20.3	同じ仲間と応援 13.7	同じ仲間と応援 21.5
5	特典が魅力 5.6	特典が魅力 2.2	同じ仲間と応援 15.2	特典が魅力 4.5	特典が魅力 8.1	特典が魅力 8.1
6	その他 7.0	その他 1.5	その他 2.9	その他 5.0	その他 3.6	その他 0.7

	川崎F	横浜FM	甲府	新潟	清水	磐田
1	クラブに愛着 66.0	クラブに愛着 68.1	クラブに愛着 73.0	クラブに愛着 67.0	クラブに愛着 69.0	クラブに愛着 69.4
2	個別で買うより安い 53.7	個別で買うより安い 41.2	個別で買うより安い 29.9	席の確保 50.6	個別で買うより安い 57.5	個別で買うより安い 45.0
3	席の確保 43.8	席の確保 24.4	席の確保 26.5	個別で買うより安い 23.5	同じ仲間と応援 25.3	席の確保 37.2
4	特典が魅力 27.1	特典が魅力 15.1	同じ仲間と応援 22.7	同じ仲間と応援 23.2	席の確保 20.7	同じ仲間と応援 15.0
5	同じ仲間と応援 15.3	同じ仲間と応援 10.1	特典が魅力 6.6	特典が魅力 4.9	特典が魅力 4.6	特典が魅力 12.8
6	その他 4.4	その他 3.4	その他 2.4	その他 2.4	その他 0.0	その他 3.9

	名古屋	G大阪	C大阪	神戸	広島	福岡
1	クラブに愛着 60.7	クラブに愛着 69.2	クラブに愛着 86.3	クラブに愛着 76.3	クラブに愛着 80.3	クラブに愛着 82.0
2	個別で買うより安い 51.7	席の確保 54.9	席の確保 55.6	個別で買うより安い 50.0	個別で買うより安い 48.0	個別で買うより安い 48.1
3	席の確保 50.6	個別で買うより安い 50.0	個別で買うより安い 44.4	席の確保 32.4	席の確保 30.0	席の確保 22.6
4	特典が魅力 21.3	同じ仲間と応援 19.9	同じ仲間と応援 21.2	同じ仲間と応援 22.7	特典が魅力 24.2	同じ仲間と応援 14.3
5	同じ仲間と応援 15.7	特典が魅力 19.2	特典が魅力 12.4	特典が魅力 18.3	同じ仲間と応援 11.2	特典が魅力 12.0
6	その他 5.6	その他 7.0	その他 1.2	その他 4.7	その他 3.1	その他 6.0

J2

	札幌	水戸	栃木	草津	千葉	F東京
1	クラブに愛着 84.4	クラブに愛着 85.1	クラブに愛着 75.3	クラブに愛着 77.5	クラブに愛着 76.7	クラブに愛着 86.6
2	個別で買うより安い 37.2	個別で買うより安い 44.7	個別で買うより安い 39.6	個別で買うより安い 33.8	個別で買うより安い 40.1	個別で買うより安い 23.5
3	同じ仲間と応援 15.6	席の確保 10.6	席の確保 18.1	席の確保 18.8	席の確保 15.6	席の確保 17.9
4	席の確保 15.2	同じ仲間と応援 7.4	同じ仲間と応援 13.7	同じ仲間と応援 13.1	同じ仲間と応援 35.5	同じ仲間と応援 8.9
5	特典が魅力 4.8	特典が魅力 7.4	特典が魅力 12.1	特典が魅力 5.0	特典が魅力 7.6	特典が魅力 3.9
6	その他 7.1	その他 3.2	その他 2.2	その他 2.5	その他 3.8	その他 5.6

	東京V	横浜FC	湘南	富山	岐阜	京都
1	クラブに愛着 89.8	クラブに愛着 76.6	クラブに愛着 87.2	クラブに愛着 63.6	クラブに愛着 65.8	クラブに愛着 58.0
2	個別で買うより安い 42.2	個別で買うより安い 46.0	席の確保 37.2	個別で買うより安い 52.7	席の確保 30.4	個別で買うより安い 46.7
3	同じ仲間と応援 11.7	同じ仲間と応援 14.6	個別で買うより安い 34.0	特典が魅力 13.6	個別で買うより安い 30.4	席の確保 22.7
4	席の確保 10.9	席の確保 11.7	同じ仲間と応援 17.3	同じ仲間と応援 11.8	特典が魅力 27.8	同じ仲間と応援 22.7
5	特典が魅力 10.2	特典が魅力 2.9	特典が魅力 10.3	席の確保 2.7	同じ仲間と応援 7.6	特典が魅力 14.7
6	その他 3.1	その他 6.6	その他 7.1	その他 4.5	その他 0.0	その他 6.7

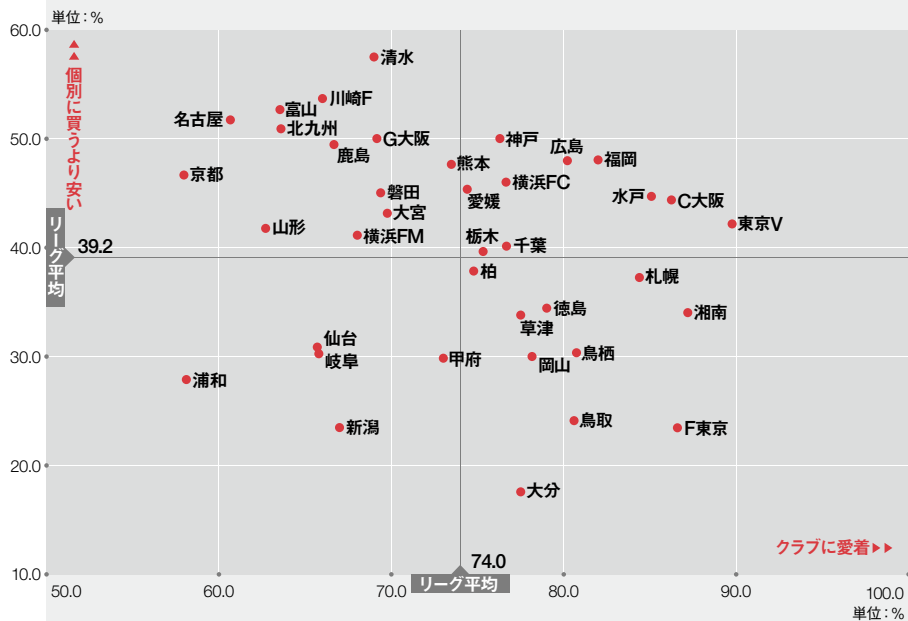
	鳥取	岡山	徳島	愛媛	北九州	鳥栖
1	クラブに愛着 80.6	クラブに愛着 78.1	クラブに愛着 79.0	クラブに愛着 74.4	クラブに愛着 63.6	クラブに愛着 80.7
2	個別で買うより安い 24.1	個別で買うより安い 30.0	個別で買うより安い 34.4	個別で買うより安い 45.3	個別で買うより安い 50.9	個別で買うより安い 30.4
3	席の確保 15.7	席の確保 19.4	席の確保 23.6	席の確保 17.4	席の確保 23.6	席の確保 14.3
4	同じ仲間と応援 14.8	同じ仲間と応援 19.4	同じ仲間と応援 12.1	特典が魅力 12.8	特典が魅力 12.7	同じ仲間と応援 8.7
5	特典が魅力 8.3	特典が魅力 8.8	特典が魅力 10.8	同じ仲間と応援 11.6	同じ仲間と応援 10.9	特典が魅力 5.0
6	その他 0.9	その他 4.4	その他 1.3	その他 4.7	その他 3.6	その他 4.3

	熊本	大分
1	クラブに愛着 73.5	クラブに愛着 77.5
2	個別で買うより安い 47.8	席の確保 27.5
3	席の確保 27.4	個別で買うより安い 17.6
4	同じ仲間と応援 13.3	同じ仲間と応援 16.2
5	特典が魅力 2.7	特典が魅力 9.9
6	その他 2.7	その他 3.5

集計対象：ホームクラブ応援者(n=6,334)
*シーズンチケットを購入した方への下位設問

61 シーズンチケット購入理由(クラブへの愛着×経済性)

集計対象：ホームクラブ応援者(n=6,334)

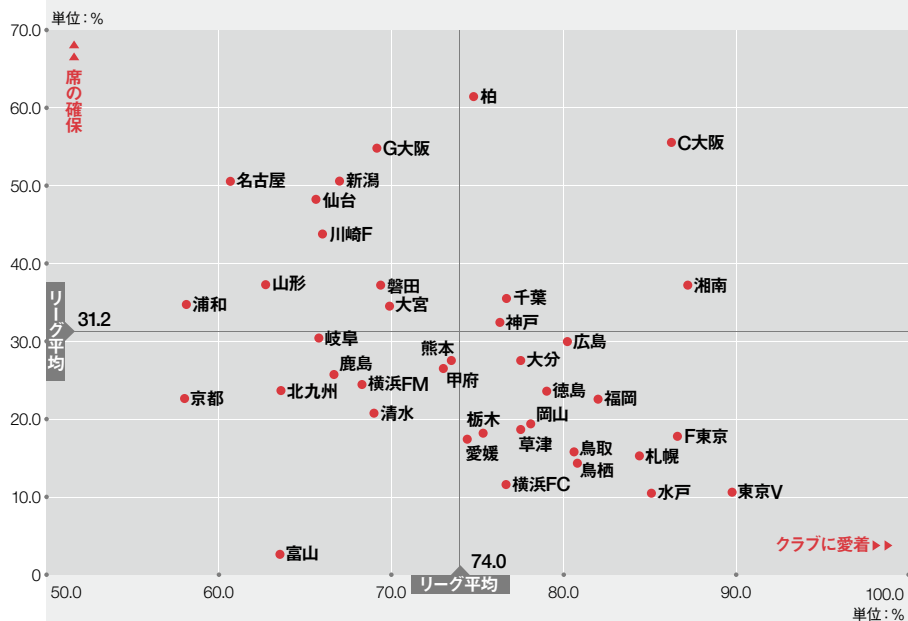


クラブに愛着があるから(73.8%)
シーズンチケットを購入。

◀◀シーズンチケット購入の理由は、「クラブに愛着があるから」(73.8%)が主たるものであり、次いで「個別に買うより安いから」(39.2%)、と続く。「クラブに愛着があるから」という割合が高いクラブは、東京V(89.8%)、湘南(87.2%)、F東京(86.6%)、C大阪(86.3%)である。

62 シーズンチケット購入理由(クラブへの愛着×席の確保)

集計対象：ホームクラブ応援者(n=6,334)



Appendix

スタジアム観戦者調査2011調査票
(リーグ共通項目抜粋)

アンケート調査へのご協力をお願い

このアンケートは、今後のJリーグの試合およびクラブの運営を検討するための情報を収集することを目的に、本日、Jリーグをご観戦の皆様を対象にして実施しております。ご回答は匿名でいただき、すべて統計的に処理いたしますので、ご回答いただいた皆様にご迷惑をおかけすることは絶対にございません。

以上の主旨をご理解いただき、率直なご回答とご意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

(社)日本プロサッカーリーグ

クラブ名○○○○○○○

以下に回答をご記入ください

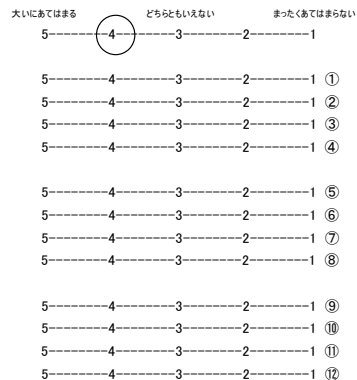
1) 性別	1. 男性 2. 女性
2) 年齢	()歳
3) お住まい	()都・道・府・県 ()市・郡・区・町・村
4) ご家族	1. 独身 2. 既婚 → お子さんは 1. いない 2. いる → ()歳 ※一番下のお子さんの年齢をご記入ください
5) 昨年のスタジアム観戦回数 ※J1はリーグ戦/ナビスコカップ ※J2はリーグ戦のみ	① J1: リーグ戦 およそ()試合 ナビスコカップ およそ()試合 ② J2: リーグ戦 およそ()試合
6) あなたはホームクラブのファンですか。もし、そうであれば、応援して何年目ですか	1. はい (応援して 年目) ※今シーズンから応援するようになった方は「1年目」として下さい 2. いいえ → A. アウェイクラブのファン B. その他のJクラブ()のファン 3. 応援しているクラブは特にない
7) スタジアムまでの所要時間(片道)	片道およそ()分
8) 今日は合計何人で来ましたか	あなたご自身を含めて()人
9) あなたは今日、誰と観戦に来ましたか (いくつでも)	1. ひとり 2. 友人 3. 家族 4. その他()
10) 本日お持ちのチケットについて	① あなたはお持ちのチケットをどのように購入(入手)しましたか 1. シーズンチケットを購入した 2. インターネットで予約購入した 3. コンビニで購入した 4. ブレイクガイド(店頭)で購入した 5. 携帯電話WEBサイトで購入した 6. 電話で購入した 7. チケットをもらった 8. スタジアムで購入した 9. その他(具体的に: _____) ② 上の①で「1. シーズンチケットを購入した」とお答えの方に シーズンチケット(シーズンパス、年間パスなど、クラブにより名称は異なります)を購入した理由はどのようなものでしたか? (いくつでも) 1. 席を確保しておきたいから 2. クラブに愛着があるから 3. いつも同じ仲間と応援したいから 4. 個別で買うよりまとめて購入したほうが安いから 5. 特典が魅力だから 6. その他(_____)
11) 「Jリーグ」の情報は、主にどこから入手していますか (いくつでも)	1. 新聞(一般紙) 2. スポーツ新聞 3. テレビ 4. ラジオ 5. サッカー雑誌 6. 一般の雑誌 7. 友人・知人・家族 8. マッチデープログラム 9. Jリーグホケットスケジュール 10. ホスター 11. チラシ・パンフレット等の配布物 12. クラブの会報 13. 街頭ビジョン 14. その他 (具体的に: _____) 【ウェブサイト】 15. クラブ公式ホームページ 16. Jリーグ公式ホームページ 17. J's GOAL 18. ファンブログ 19. SNS系(ツイッター、フェイスブック、mixi、GREEなど) 20. その他 (サイト名: _____) 【携帯電話情報サイト】 21. モバイルJ's GOAL 22. クラブ公式携帯サイト 23. Jリーグ公認タイプサッカーJ 24. その他 (サイト名: _____)
12) ACL(AFCチャンピオンズリーグ)の情報をどこで入手しますか(いくつでも)	ACLの情報をどこで入手しますか(いくつでも) 1. 新聞 2. テレビ 3. サッカー専門誌 4. クラブ公式ホームページ 5. Jリーグ・JFA公式ホームページ 6. J's GOAL 7. AFC公式ホームページ 8. その他 (_____)

13) Jリーグの試合のテレビ放送について	① テレビ観戦の頻度についてお答え下さい → 1. よく見る 2. 時々見る 3. 見ない ② 上の①で「1.よく見る」もしくは「2.時々見る」とお答えの方に Jリーグの試合をテレビ観戦する際に見るチャンネル(メディア)はどこですか 1. スカパー！(「e2」、「光」を含む) 2. NHK(地方局を含む) 3. NHK-BS 4. TBS(BS-TBS含む) 5. その他民放局(局名: _____) 6. ケーブルテレビ 7. ひかりTV 8. その他(_____) ③ 上の②で「1. スカパー！もしくはスカパー！e2」とお答えの方に 「Jリーグ系セット」に加入していますか 1. 加入している 2. 加入していない(理由: _____)
14) よく見るサッカー(ニュース)番組(いくつでも)	1. Jリーグアフターゲームショー 2. Jリーグタイム 3. スーパーサッカー 4. すぼると 5. やべっちFC 6. サッカーアース 7. FOOT×BRAIN 8. その他(_____)
15) Jリーグスポンサー・パートナーの企業名を知っていますか	1. 知っている(企業名(主なもの): _____) 2. 知らない
16) 1ヶ月の自由裁量所得(おこづかい)	およそ(_____)円 ※差し支えがなければ、あなたひとりがレジャー活動や趣味等に、1ヶ月間で自由に使える金額をご記入下さい。
17) Jリーグの試合をスタジアムで直接、観戦するようになって、どのくらいがたちますか	1. 1992年以前 から(Jリーグ開幕前の日本サッカーリーグ時代から) 2. 1993～1995年頃から(1993年Jリーグ開幕とその後の3シーズンくらいから) 3. 1996～1998年頃から(アトランタオリンピック～フランスワールドカップ頃から) 4. 1999～2002年頃から(フランス大会以降～日韓ワールドカップの頃から) 5. 2003～2006年頃から(日韓大会以降～ドイツワールドカップの頃から) 6. 2007～2010年頃から(ドイツ大会以降～昨シーズンから) 7. 今シーズンから(2011年～)
18) サッカーをしたことがありますか	(部活動やクラブ・サークルなどで) 1. している 2. 過去にしていた 3.したことはない
19) フットサルをしたことがありますか	(部活動やクラブ・サークルなどで) 1. している 2. 過去にしていた 3.したことはない
20) 現在、「日本サッカー協会(JFA)」に登録をしていますか	1. 登録している → そのカテゴリー(いくつでも) A. サッカー B. フットサル C. 指導者 D. 審判員 2. 登録していない 3. わからない
21) Jリーグ観戦に周囲の人を誘いますか	1. よく誘う 2. 時々誘う 3. あまり誘わない 4. まったく誘わない
22) 周囲の人からJリーグ観戦に誘われますか	1. よく誘われる 2. 時々誘われる 3. あまり誘われない 4. まったく誘われない

Q1. この試合を観戦された理由として、以下のものは、どの程度あてはまりますか。

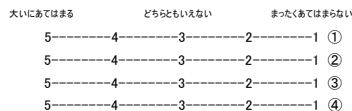
※右のように、あてはまる番号を1つだけ選択してください

- 大いにあてはまる 4 どちらともいえない 3 まったくあてはまらない 2 1
- ① 応援しているクラブの成績が良いから
 ② 友人や家族に誘われたから
 ③ 地元のクラブだから
 ④ スケジュールの都合がよかったから
 ⑤ 好きなクラブを応援したいから
 ⑥ サッカー観戦が好きだから
 ⑦ 好きな選手を応援したいから
 ⑧ 周囲で盛んに話題になっているから
 ⑨ チケットをもらったから
 ⑩ 今日の対戦相手との試合が魅力的だから
 ⑪ 応援しているクラブが地域に貢献しているから
 ⑫ レジャーとして楽ししいから



Q2. あなたは、以下の意見どのように思いますか。

- ① サッカー選手は、社会の模範として重要な役割を果たしている
 ② クラブは、それぞれのホームタウンで重要な役割を果たしている
 ③ サッカーは、若い人たちの生活に、いい影響を与えることができる
 ④ (ホームクラブ名)は、ホームタウンで大きな貢献をしている



Jリーグ スタジアム観戦者調査2011 サマリーレポート

発行日

2011年12月26日

発行人

大東 和美

発行所

社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)
 東京都文京区本郷3-10-15 JFAハウス9階
 TEL: 03-3830-2006(代表)
 FAX: 03-3830-2007
<http://www.j-league.or.jp>

監修

社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)
 首藤 久雄
 矢島 こずえ

筑波大学大学院・准教授
 仲澤 眞

協力

Jリーグ38クラブ
 写真
 Jリーグフォト株式会社

制作・編集

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ
 株式会社博報堂DYスポーツマーケティング
 (編集協力: 有限会社高山広告編集所)

